

第6次高浜市総合計画の推進に向けた市民意識調査

**まちづくりや市民生活の現状
及び児童・生徒の意識や行動に関する
アンケート報告書**

**平成26年6月
高浜市**

目 次

1 調査の概要	1
(1) 調査の概要	1
(2) 調査結果の見方	1
2 まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート	2
(1) 回答者の属性	2
(2) 調査結果の概要	8
(3) 調査結果の詳細	26
3 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート	54
(1) 回答者の属性	54
(2) 児童・生徒の意識	56
(3) 地域行事やボランティア活動の参加・参画状況	64

1 調査の概要

(1) 調査の概要

◆調査目的	本調査は、平成 23 年度からスタートした「第 6 次高浜市総合計画」の進行管理にあたり、基本計画に掲げた目標の達成度合いや、「みんなで目指すまちづくり指標」の実績値を測定するために実施した。 調査結果（分析・とりまとめ結果）は、「施策評価」や「事務事業評価」に活用する。	
◆調査区分	まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート	児童・生徒の意識や行動に関するアンケート
◆調査対象	高浜市内在住の 18 歳以上の市民から無作為に抽出した 2,500 人	高浜市内の小学 3 年生から中学 3 年生合計 3,543 人
◆調査項目	① 回答者の属性 ② 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について ③ 高浜市のまちの状況について ④ 高浜市のまちづくりについての自由意見	① 回答者の属性 ② 児童・生徒の意識 ③ 高浜市の「好きなどころ」「嫌いなどころ」 ④ 高浜市のまちづくりについての自由意見 ⑤ 地域行事やボランティア活動の参加・参画状況
◆調査方法	郵送による配布・回収	学校を通じた配布・回収
◆調査期間	平成 26 年 4 月 14 日に配布 5 月 7 日を回答期限として回収	平成 26 年 4 月 15 日に配布 4 月 28 日までに回収
◆回収状況	・配布数 2,500 票 ・有効回収数 985 票 ・有効回収率 39.4% 《参考》前回調査（平成 25 年 11 月） 有効回収率 39.0%	・配布数 3,543 票 ・有効回収数 3,447 票 ・有効回収率 97.3% 《参考》前回調査（平成 25 年 11 月） 有効回収率 97.7%

(2) 調査結果の見方

○比率はすべて百分率で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。

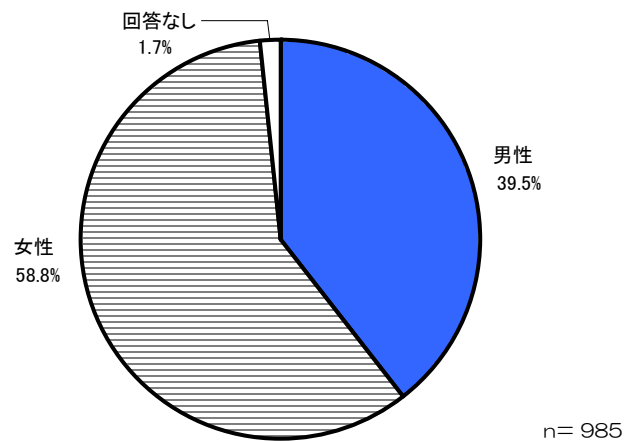
○基数となる実数は n として掲載し、各グラフの比率は n を母数とした割合を示しています。

2 まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート

(1) 回答者の属性

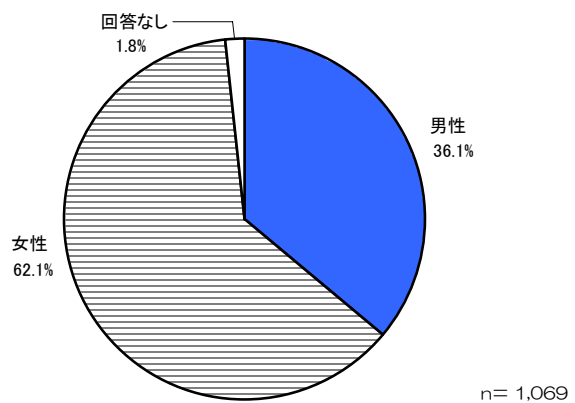
1) 性別

「女性」が 58.8%、「男性」が 39.5%
となっています。



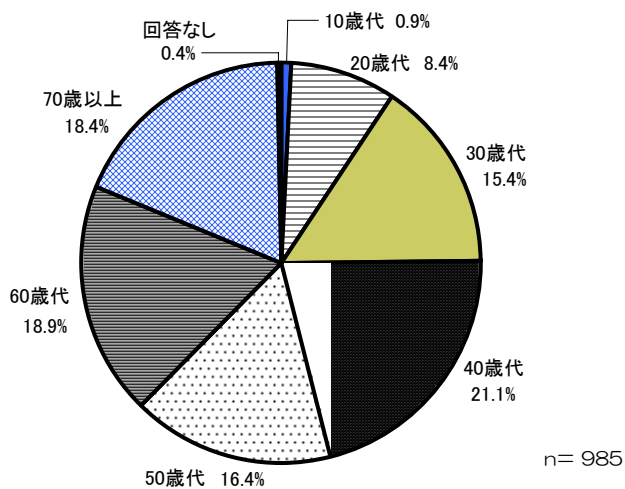
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

「女性」が 62.1%、「男性」が 36.1%
となっています。



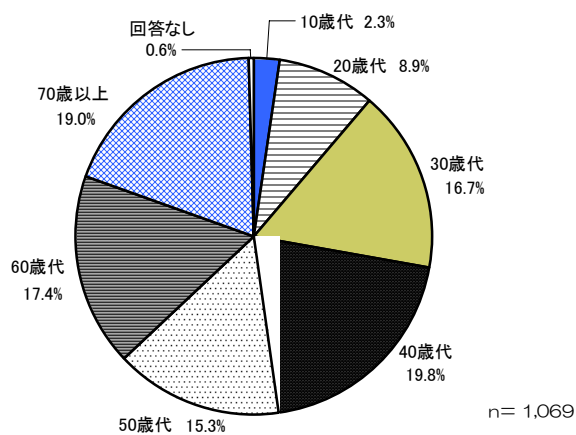
2) 年齢

最も多いのは「40歳代」で21.1%ですが、次いで「60歳代」18.9%、「70歳以上」18.4%、「50歳代」16.4%で、50歳以上が半数以上を占めています。



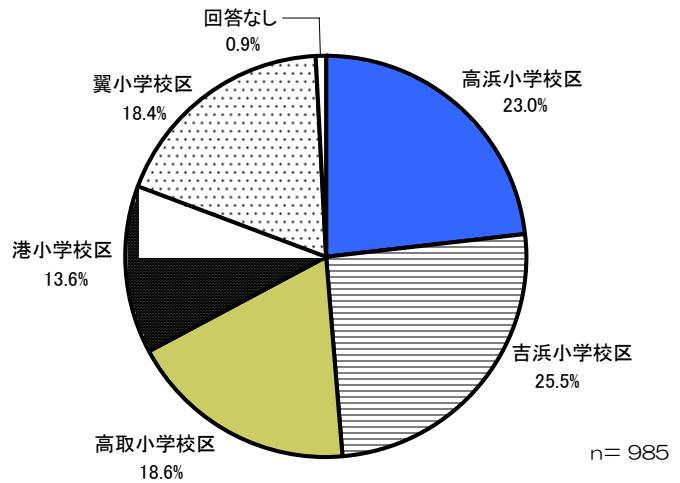
《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

最も多いのは「40歳代」で19.8%、次いで「70歳以上」19.0%、「60歳代」17.4%と、「30歳代」16.7%となっています。



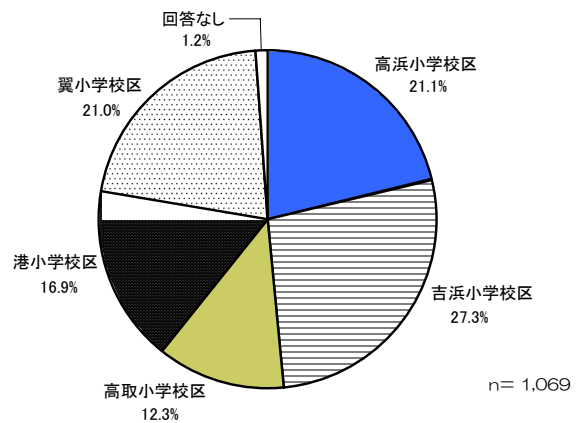
3) 居住地区（小学校区）

最も多いのは「吉浜小学校区」で25.5%、次いで「高浜小学校区」23.0%、「高取小学校区」18.6%の順になっています。



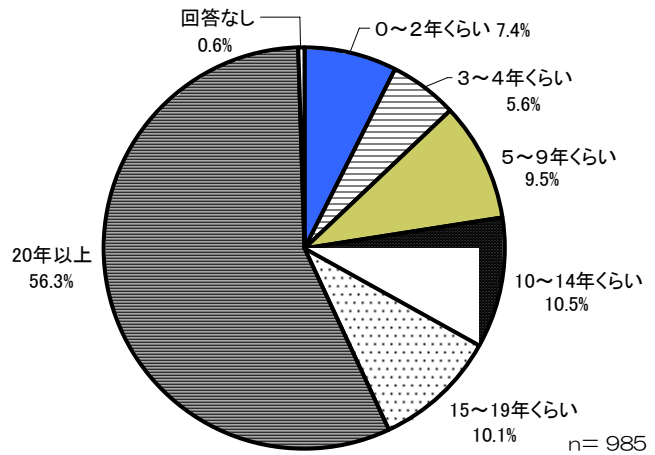
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

最も多いのは「吉浜小学校区」で27.3%、「高浜小学校区」21.1%、「翼小学校区」21.0%の順になっています。



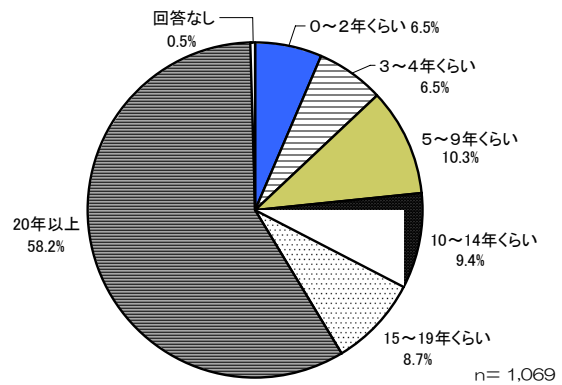
4) 居住年数

最も多いのは「20年以上」が56.3%と半数以上を占めており、「10～14年くらい」10.5%、「15～19年くらい」10.1%が続いています。



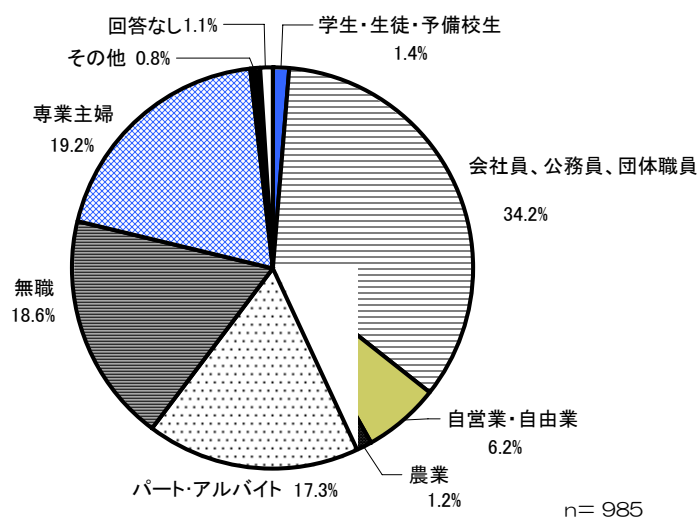
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

最も多いのは「20年以上」が58.2%と半数以上を占めており、「5～9年くらい」10.3%、「10～14年くらい」9.4%が続いています。



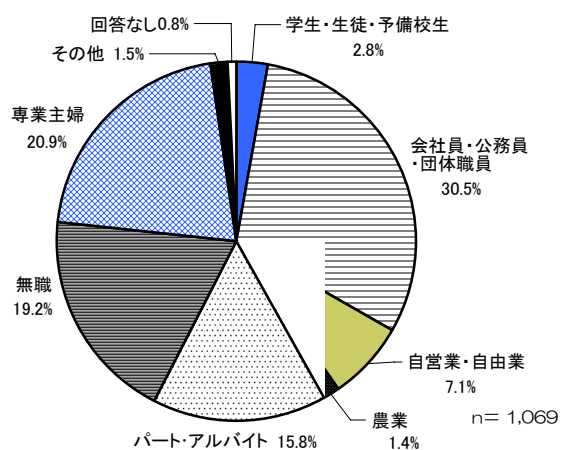
5) 職業

「会社員・公務員・団体職員」34.2%が最も多く、「専業主婦」19.2%、「無職」18.6%、「パート・アルバイト」17.3%が続いています。



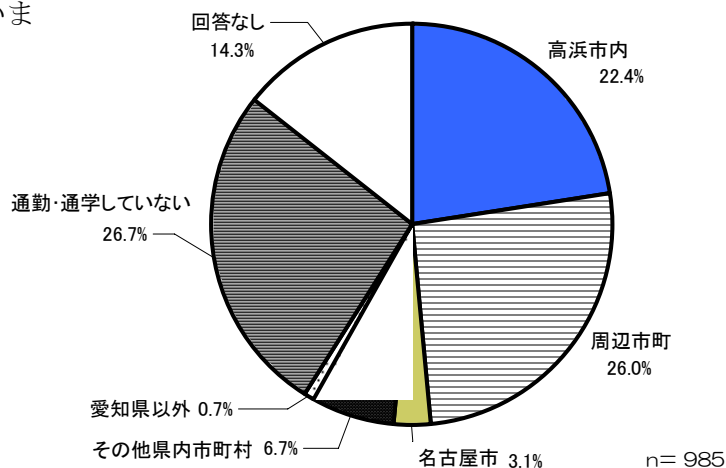
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

「会社員・公務員・団体職員」(30.5%)が最も多く、「専業主婦」(20.9%)、「無職」(19.2%)、「パート・アルバイト」(15.8%)が続いています。



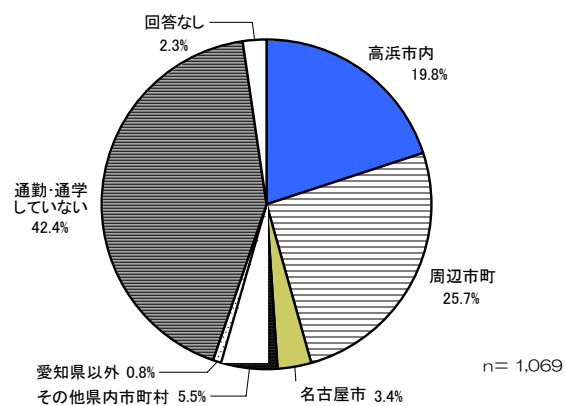
6) 通勤・通学先

通勤・通学しているのは回答者の6割近くで、通勤・通学先として最も多いのは「周辺市町（安城・刈谷・碧南・半田・東浦）」26.0%で、次いで「高浜市内」が22.4%となっています。



《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

通勤・通学しているのは回答者の6割近くで、通勤・通学先として最も多いのは「周辺市町」（安城・刈谷・碧南・半田・東浦）」25.7%で、次いで「高浜市内」が19.8%となっています。



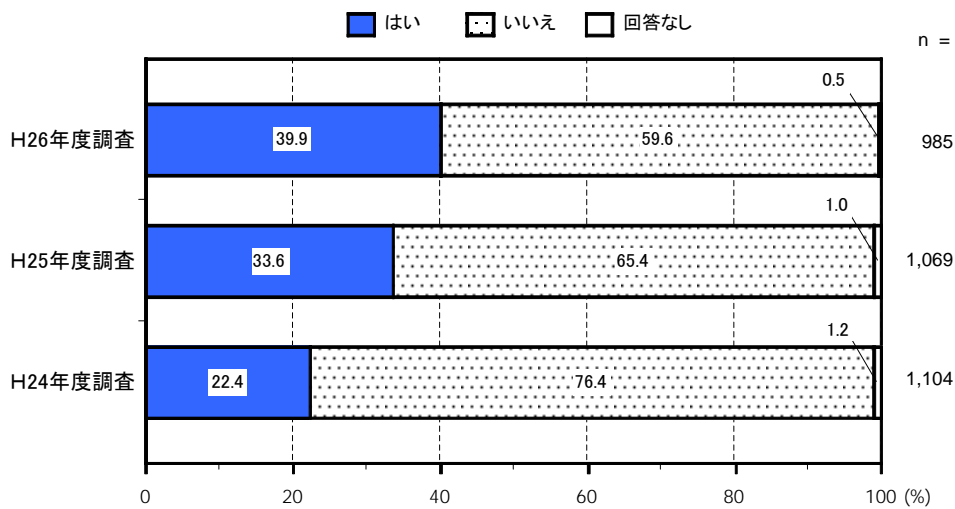
(2) 調査結果の概要

高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について（設問1～20）、高浜市のまちの状況について（設問21～34）の結果の概要は以下のとおりです。

なお、平成22年度、24年度、25年度（一部調査を行っていない設問有り）に実施した過去の調査と同様の設問については、過去年度調査結果を併記しました。

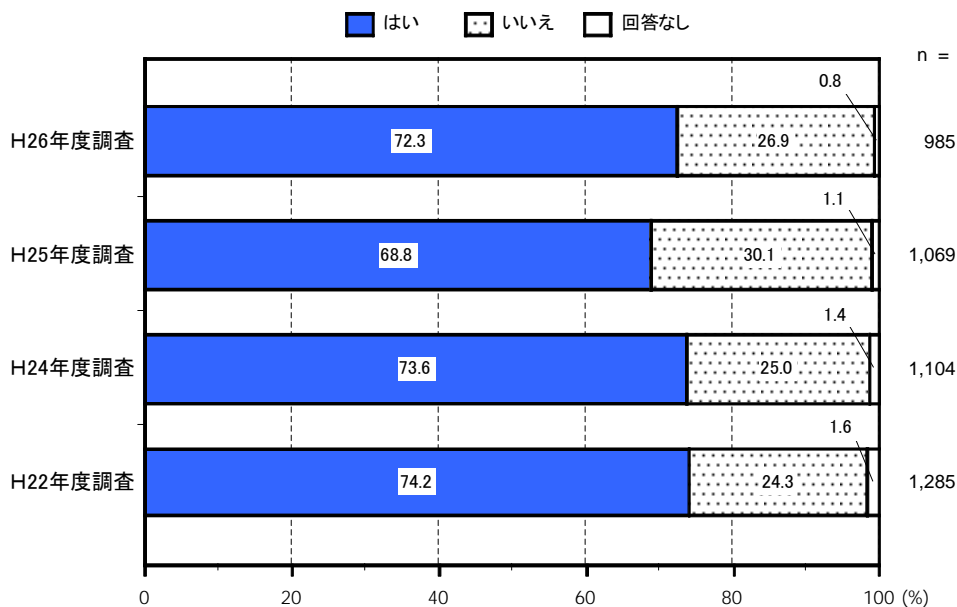
■ 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について

設問1 あなたは、高浜市のまちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を知っていますか？

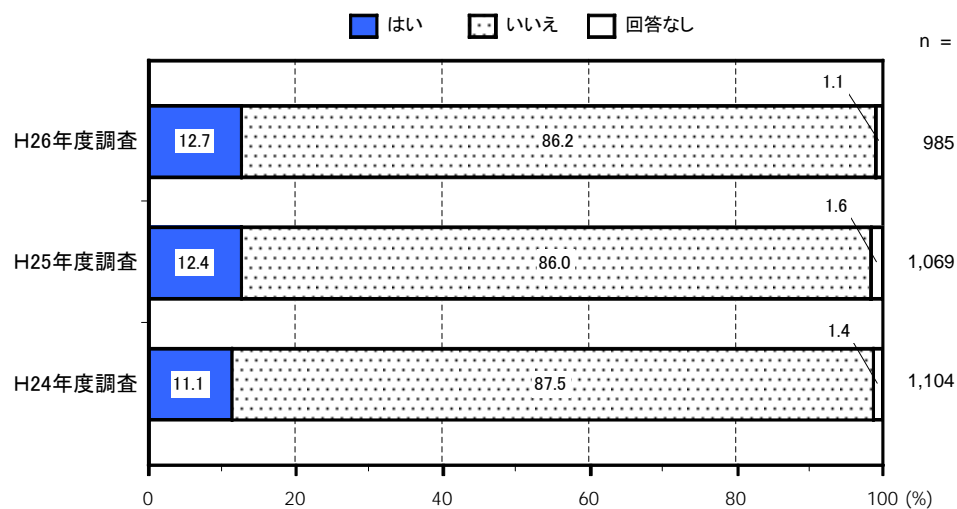


※H22年度調査なし

設問2 あなたは、高浜市の財政状況に関心がありますか？

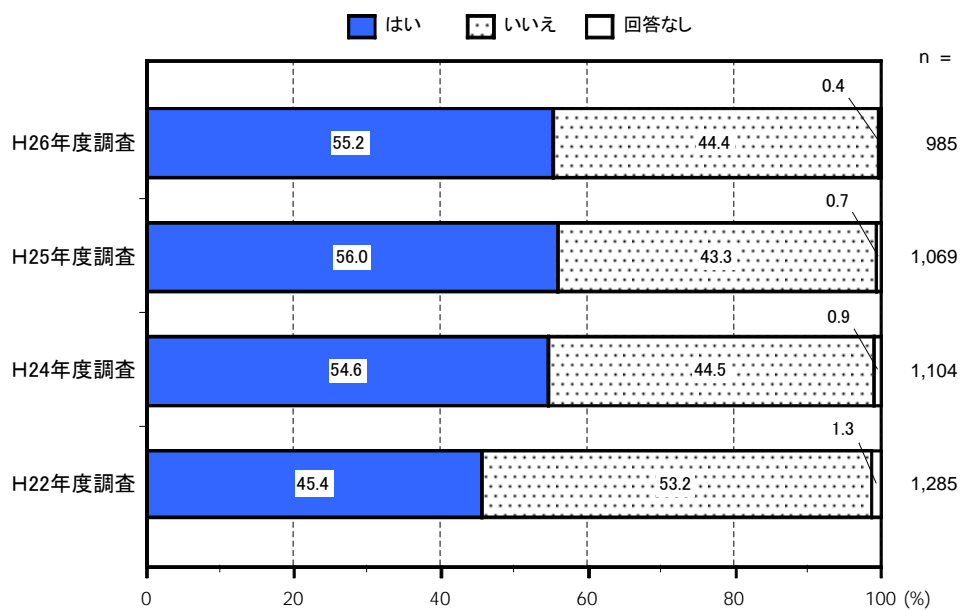


設問3 あなたは、「私たちの愛するまち高浜市を未来へとつなげていくために」を前文とする「高浜市自治基本条例」を知っていますか？

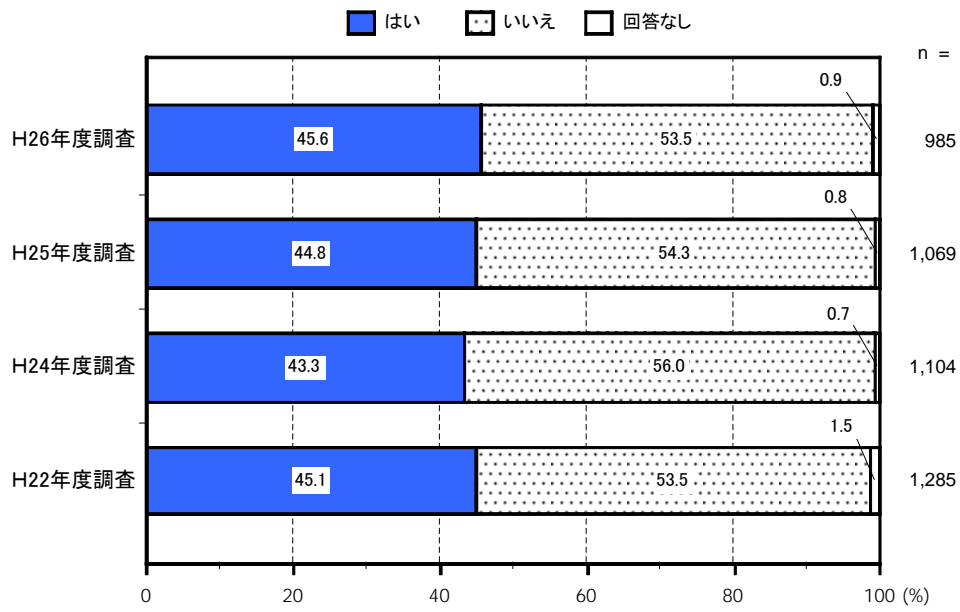


※H22年度調査なし

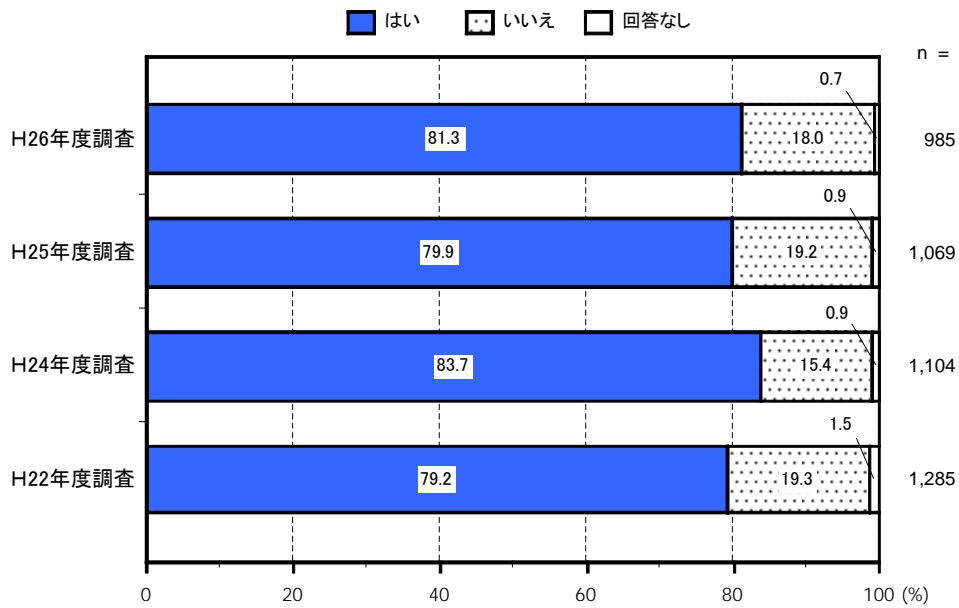
設問4 あなたは、地域活動に参加したことがありますか？



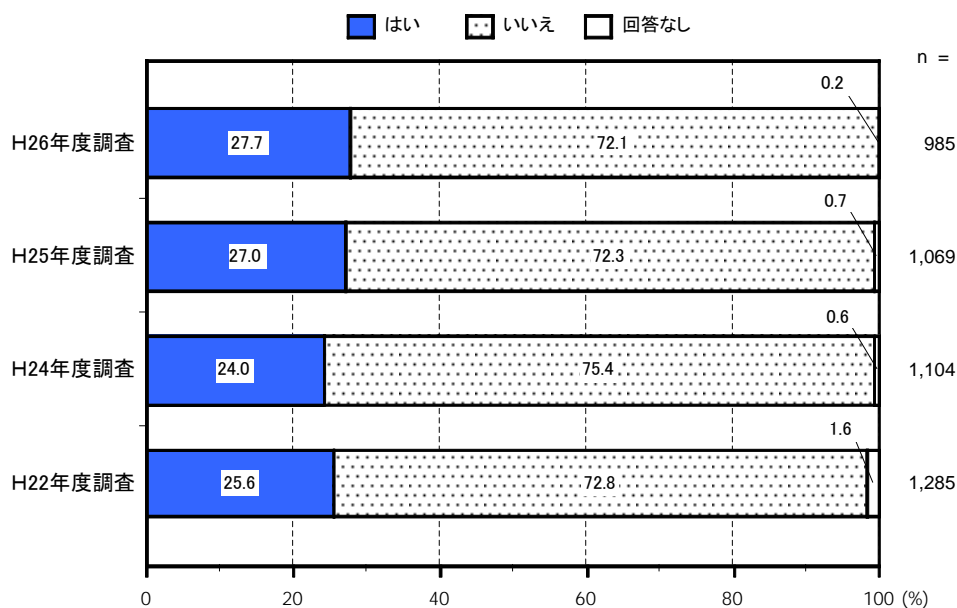
設問5 あなたは、子どもとふれあう行事に参加したことがありますか？



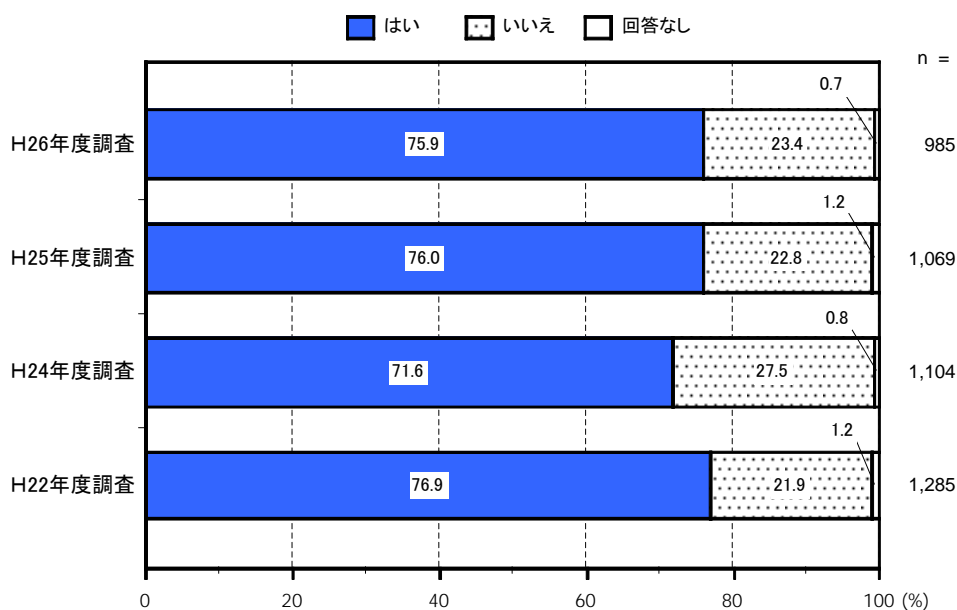
設問6 あなたは、日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしていますか？



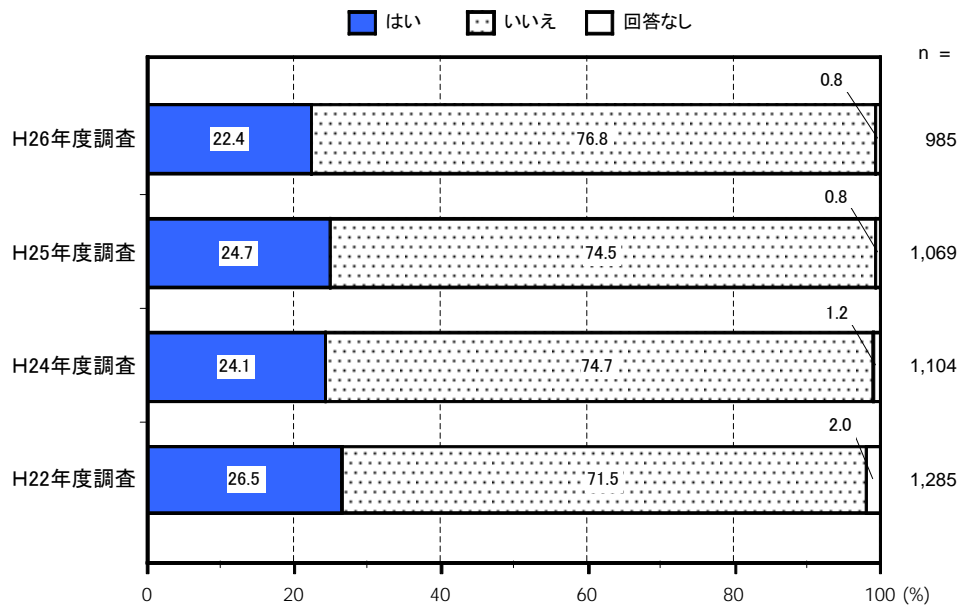
設問7 あなたは、公園・緑地づくりや、街路樹の手入れ、憩いの場となる川づくり・海辺づくりに参加したことがありますか？



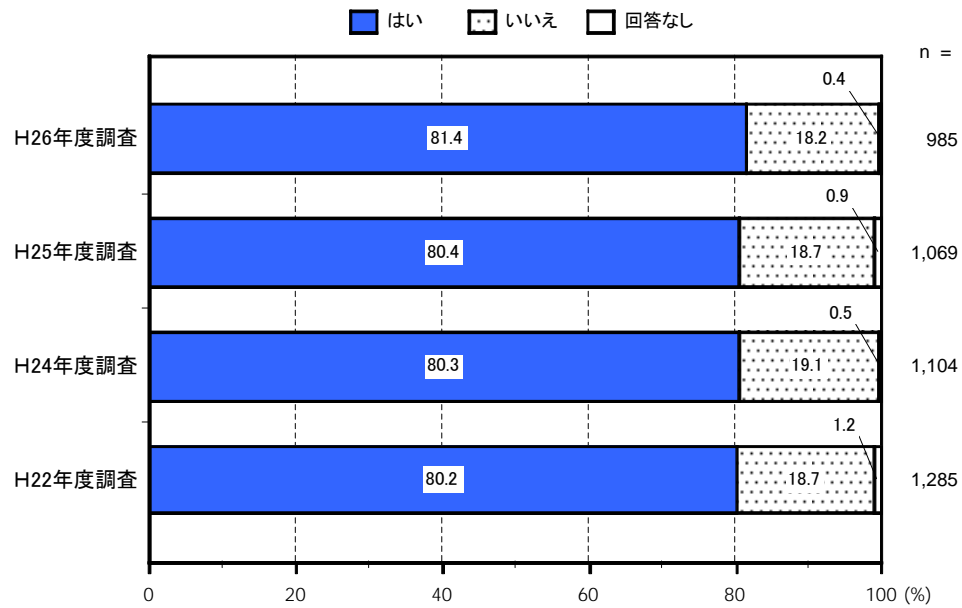
設問8 あなたは、悩みごとを身近に相談できる人や場所がありますか？



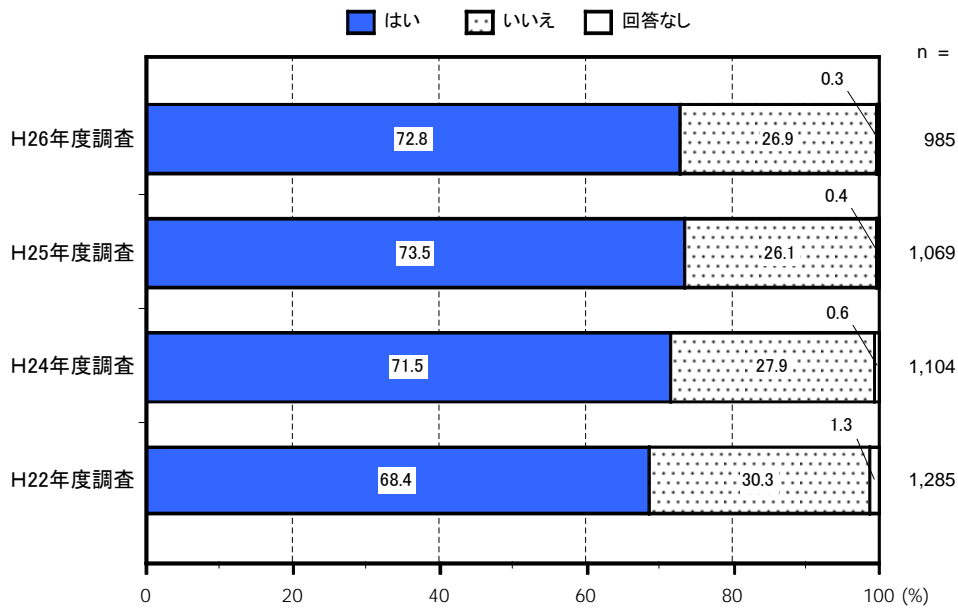
設問9 あなたは、地域で高齢者や障がい者の見守りや生活の手助けをしていますか？



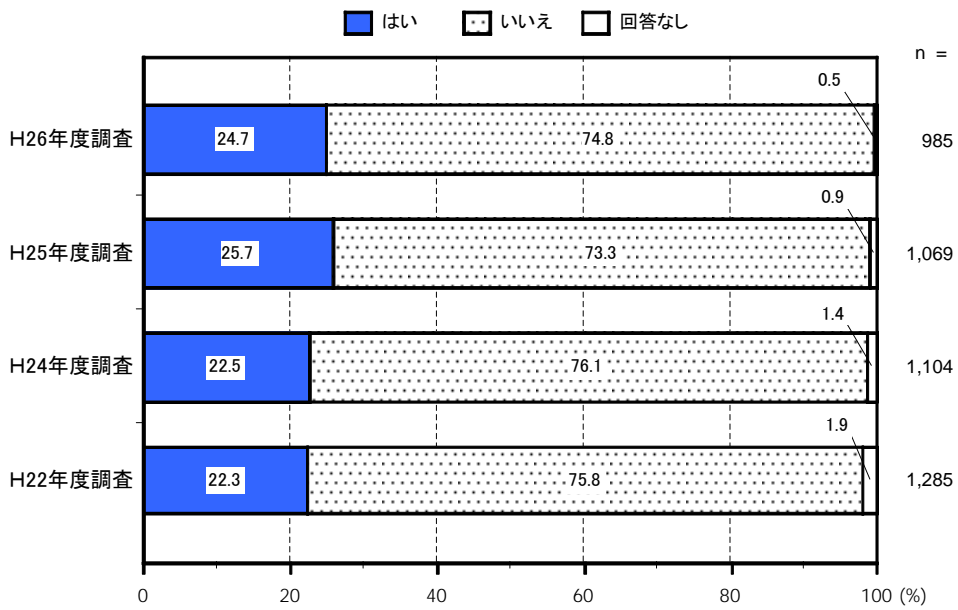
設問10 あなたは、栄養や食生活に気をつけていますか？



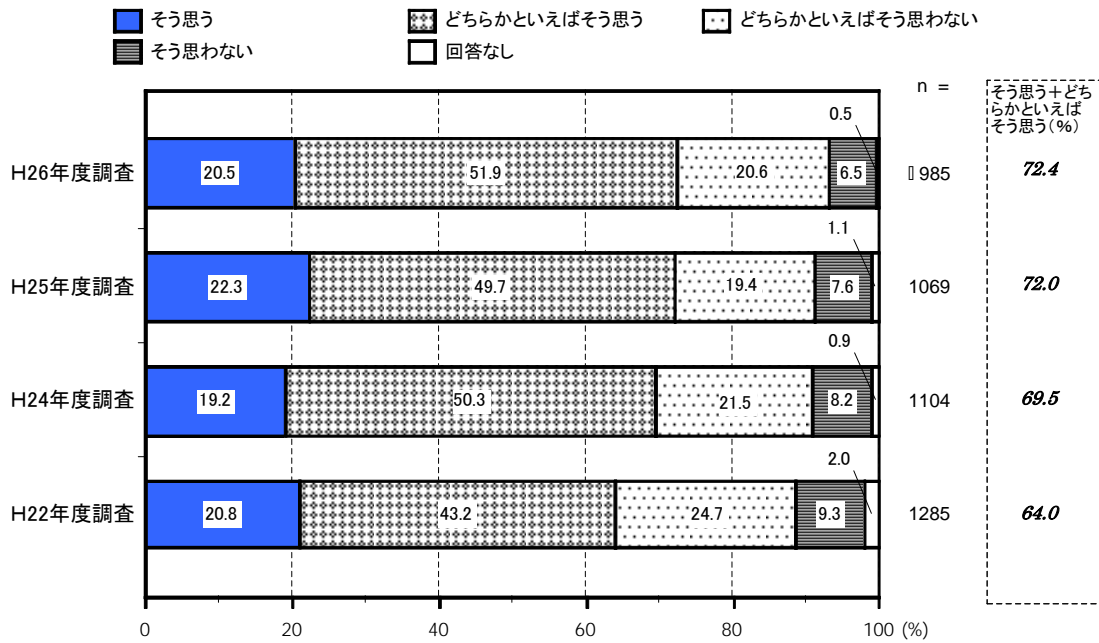
設問 11 あなたは、かかりつけ医を持っていますか？



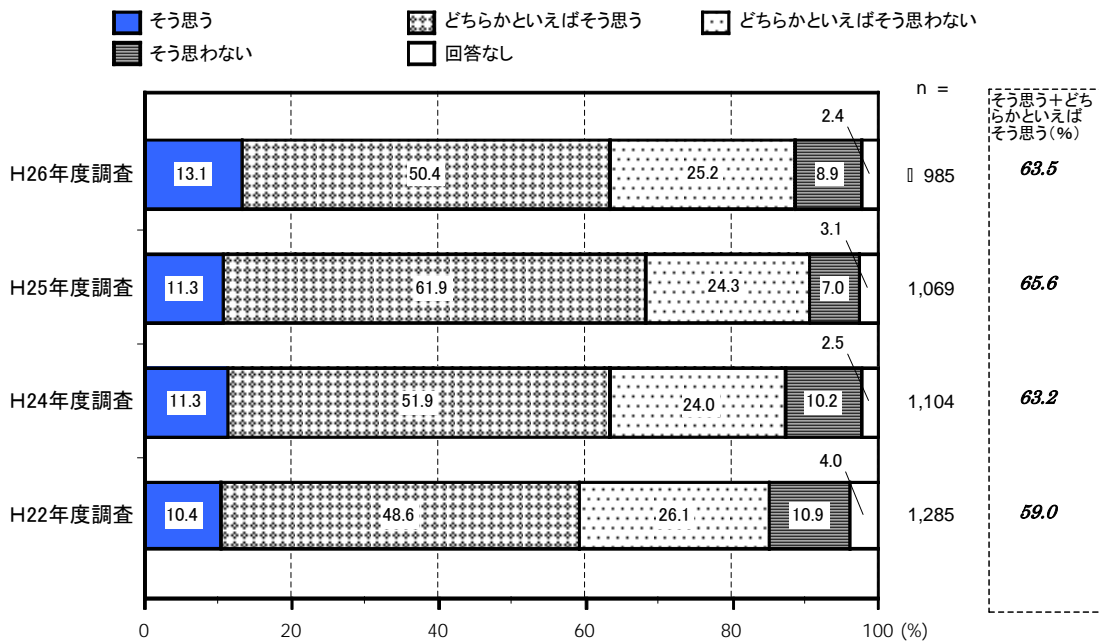
設問 12 あなたは、地震の備えができていますか？



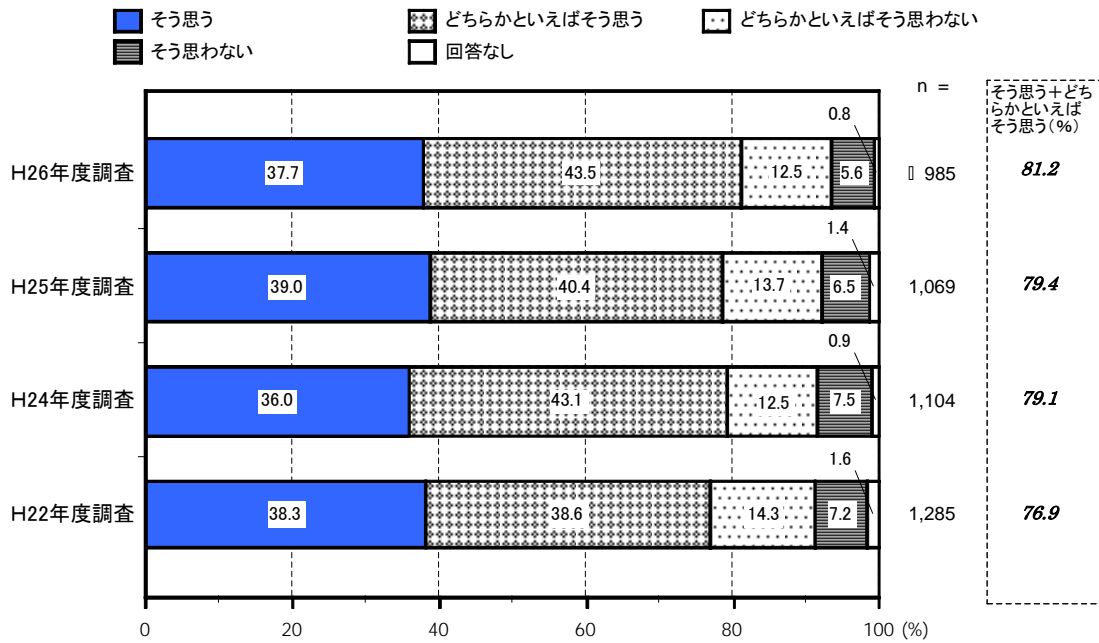
設問 13 高浜市に愛着や誇りを感じる。



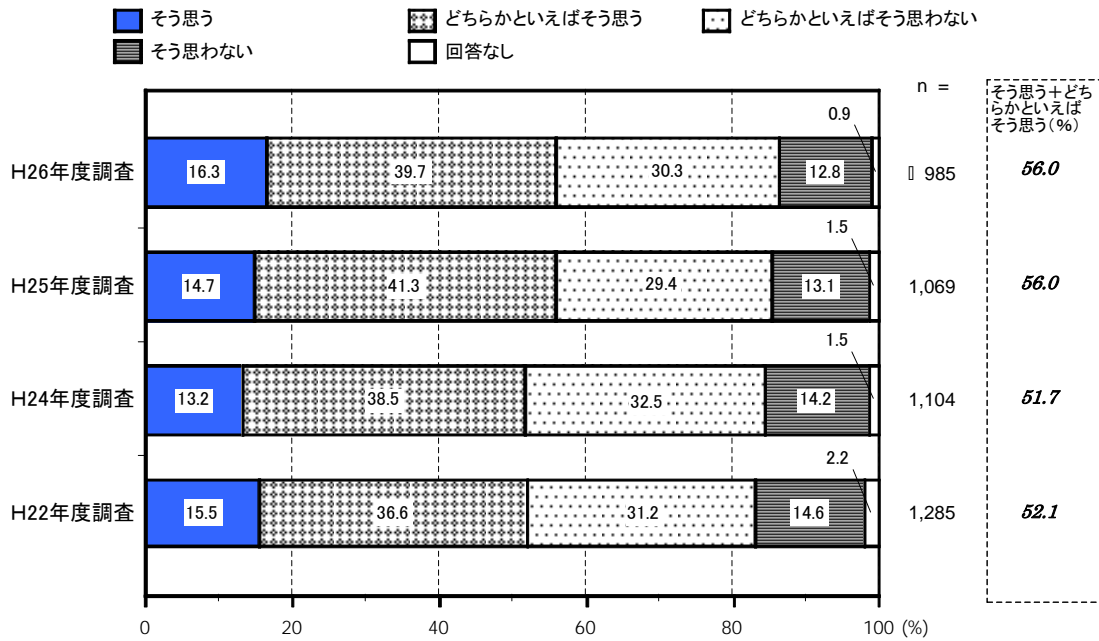
設問 14 高浜市は、子どもを産み、育てやすいまちだと思う。



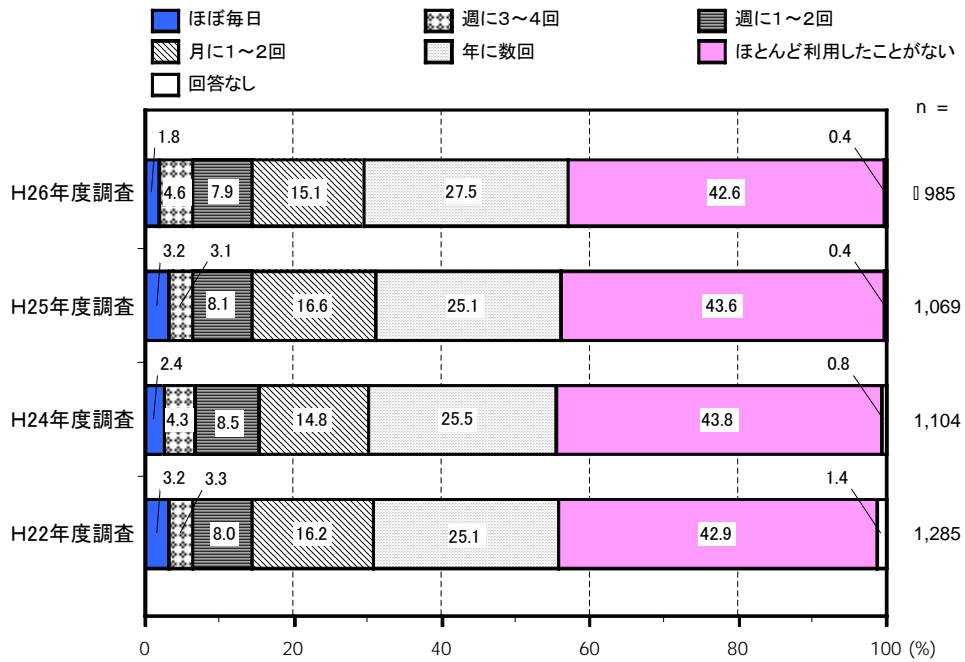
設問 15 今後も高浜市に長く住み続けたいと思う。



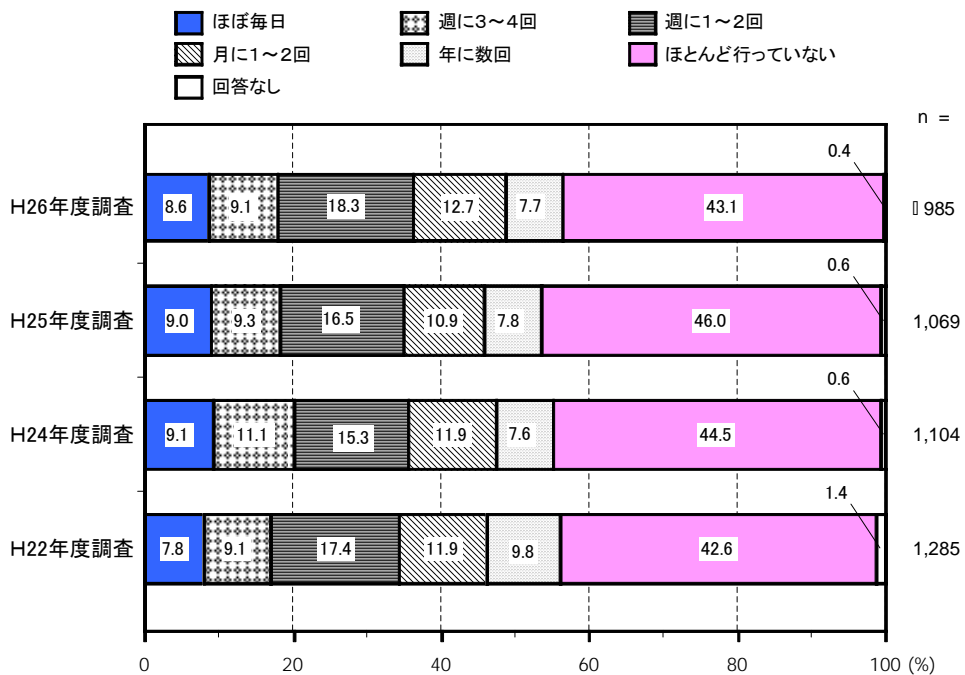
設問 16 高浜市は、歩きやすく、運転しやすいまちだと思う。



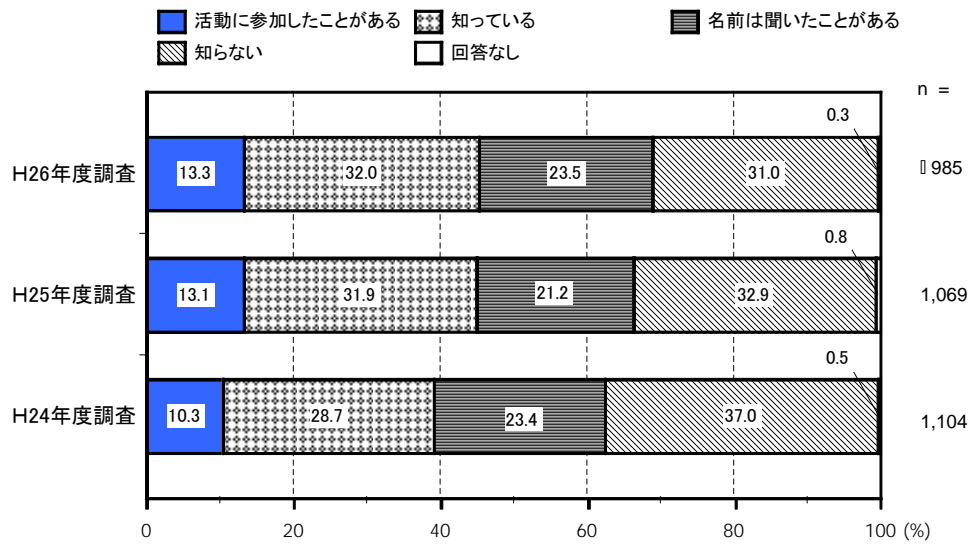
設問 17 あなたは、高浜市内の公園をどのくらいの頻度で利用しますか？



設問 18 あなたは、運動やスポーツをどのくらいの頻度で行っていますか？

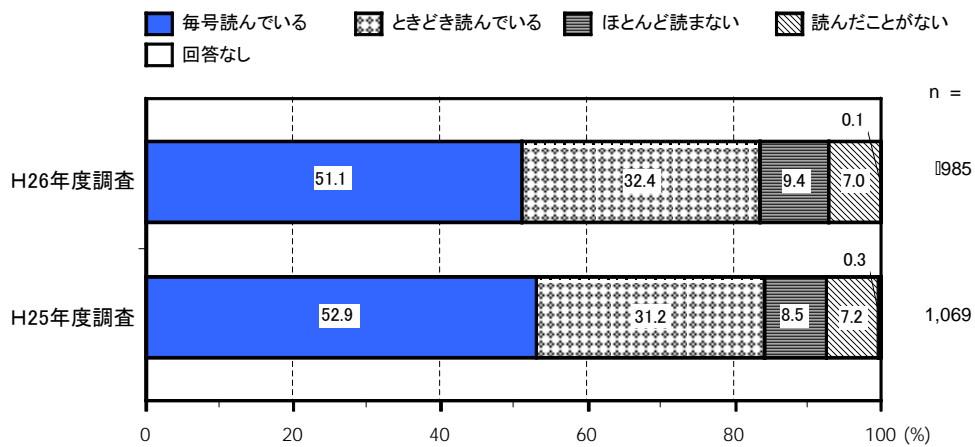


設問 19 あなたは、小学校区を単位としてまちづくり活動を行っている「まちづくり協議会」を知っていますか？



※22年度調査なし

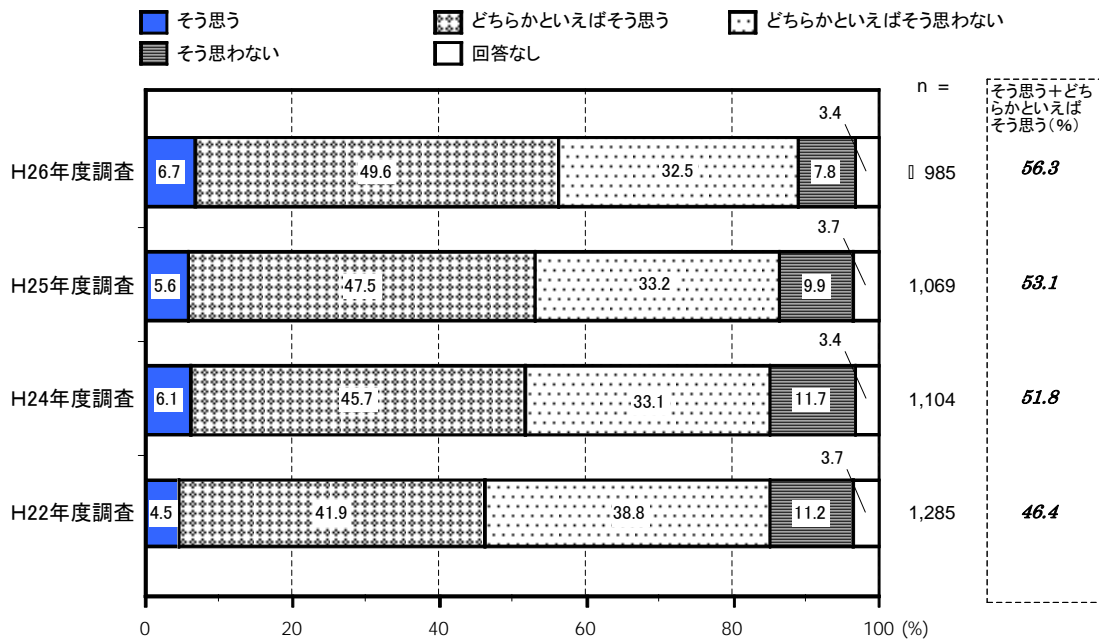
設問 20 あなたは、「広報たかはま」（毎月1日号・15日号発行）を読んでいますか？



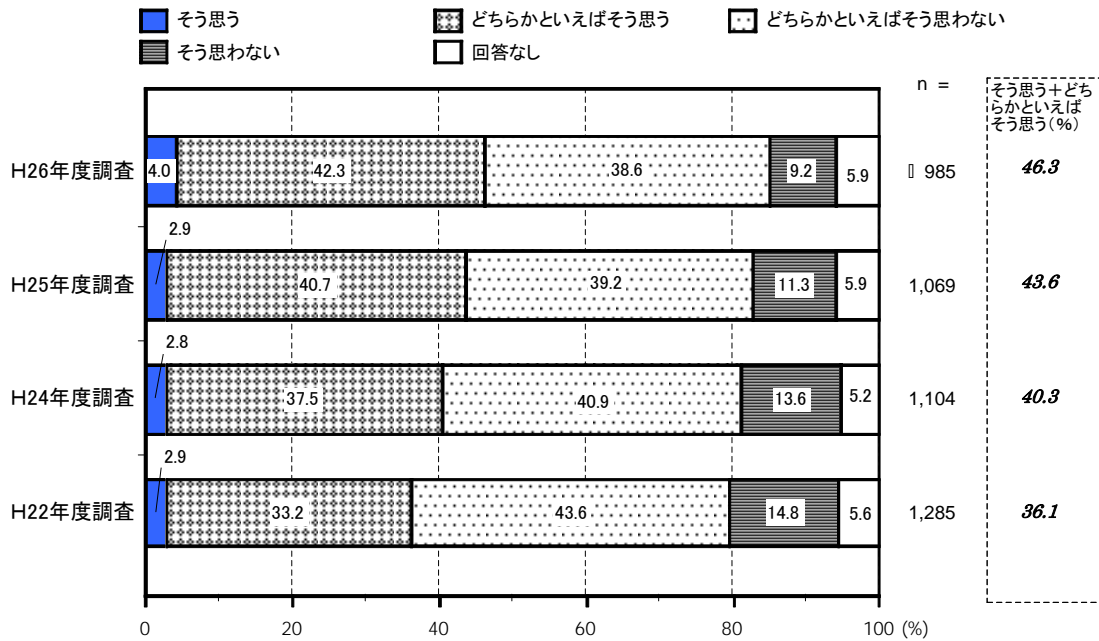
※22年・24年度調査なし

■ 高浜市のまちの状況について（基本計画の目標（施策）について）

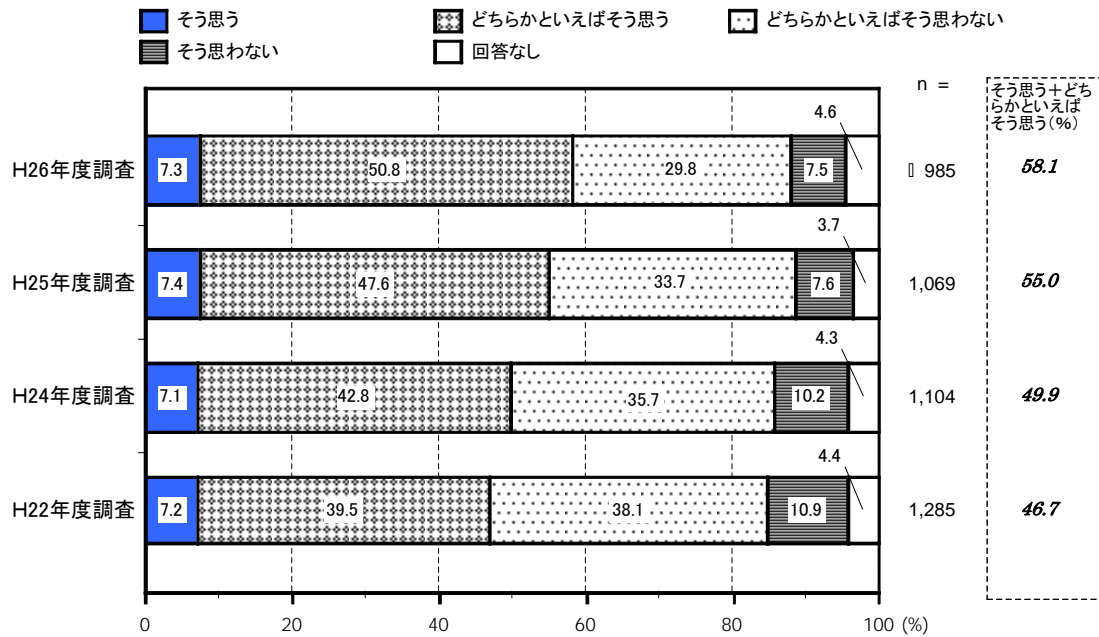
設問 21 市民に開かれ、市民が参画する市政運営が行われているまちだと思う。



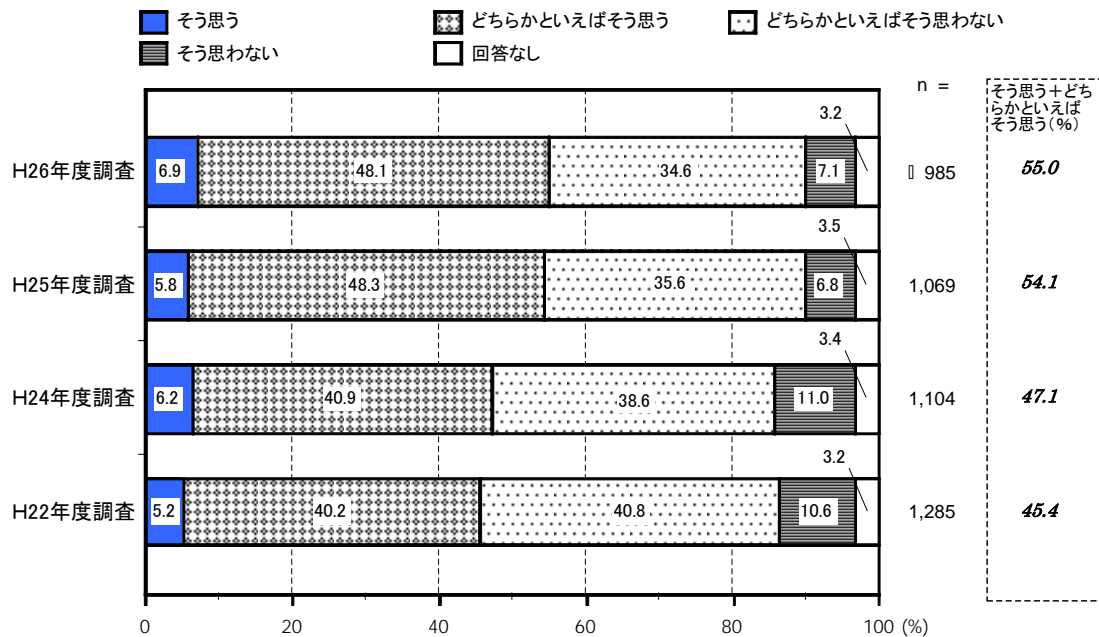
問 22 将来の世代のために、借入金に頼らず健全な財政運営が行われているまちだと思う。



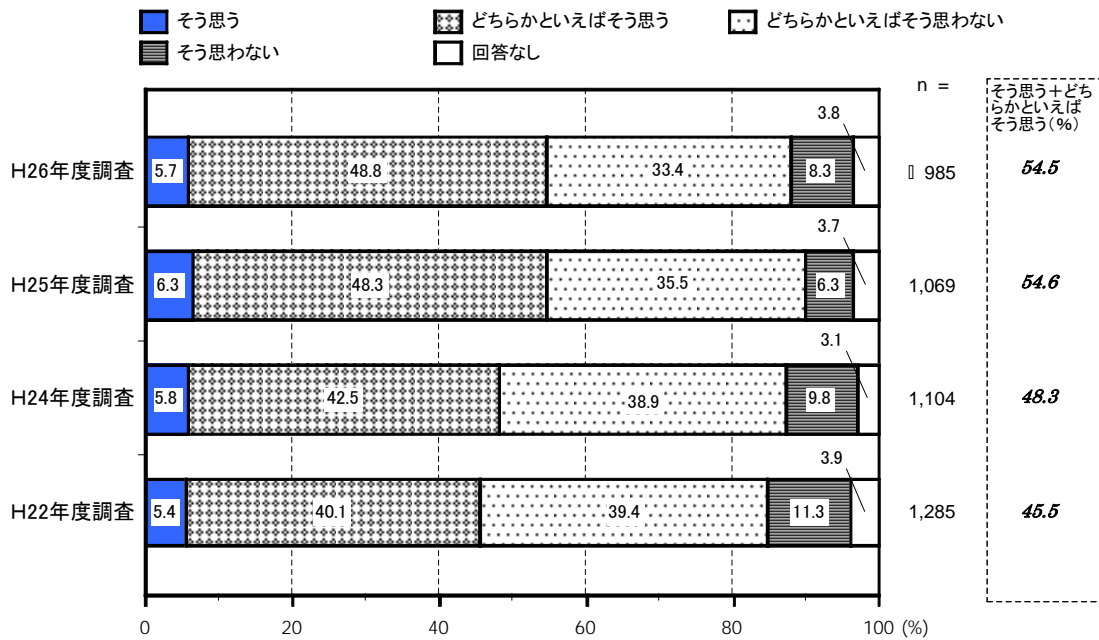
設問 23 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行っていると思う。



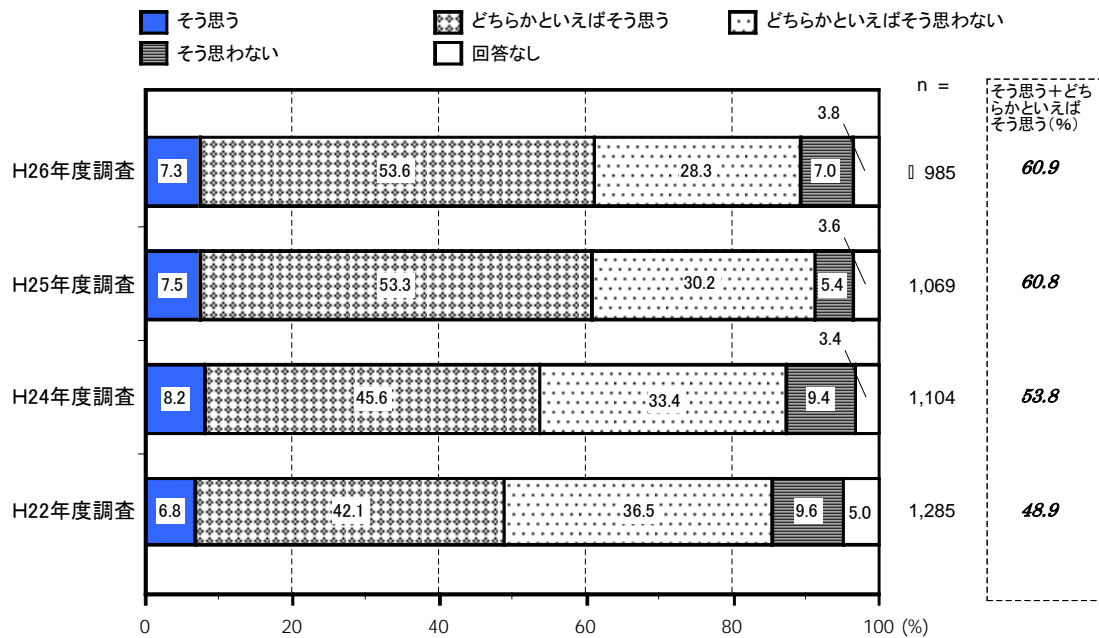
設問 24 学びを通して人が育ち、夢と希望を持って楽しく暮らせるまちだと思う。



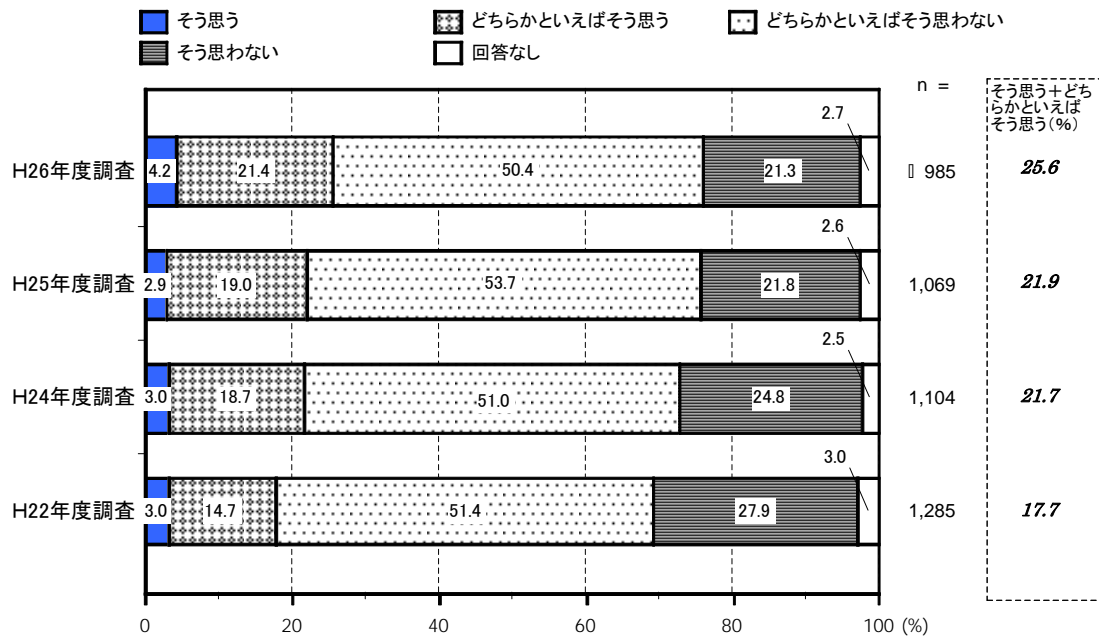
設問 25 心たくましく健やかに育つ教育環境が整っているまちだと思う。



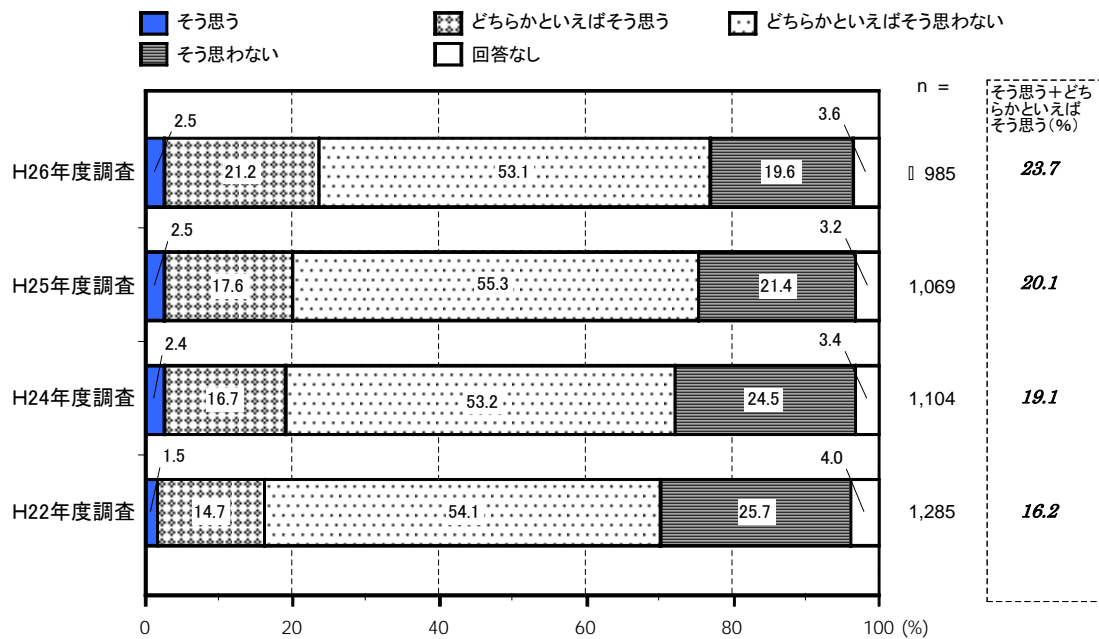
設問 26 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えているまちだと思う。



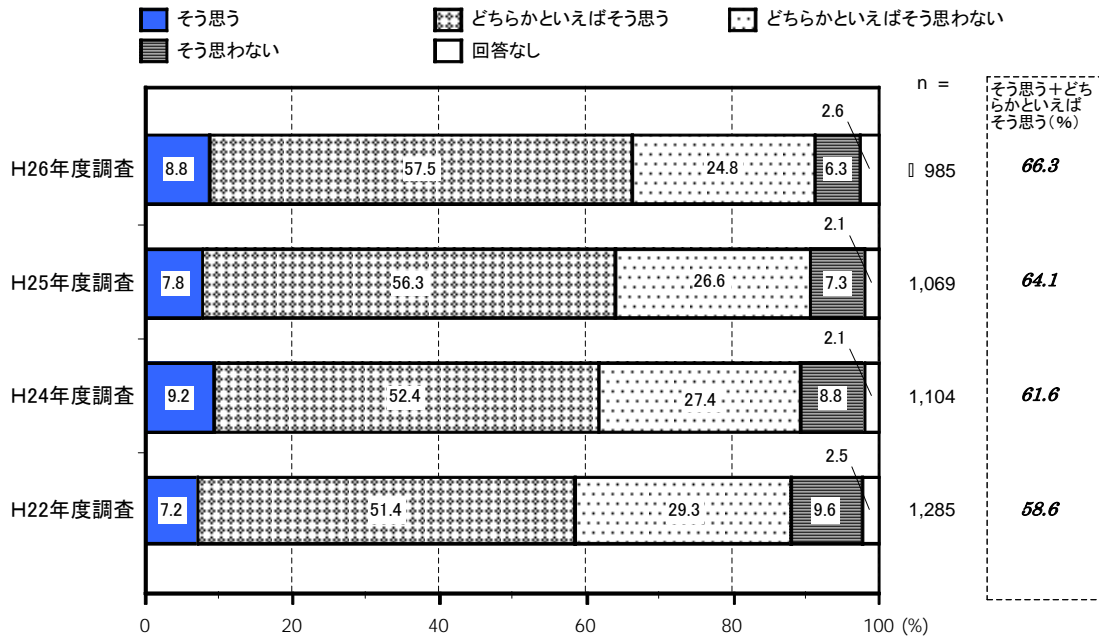
設問 27 まちの成長を支えるエンジンとして、産業が元気なまちだと思う。



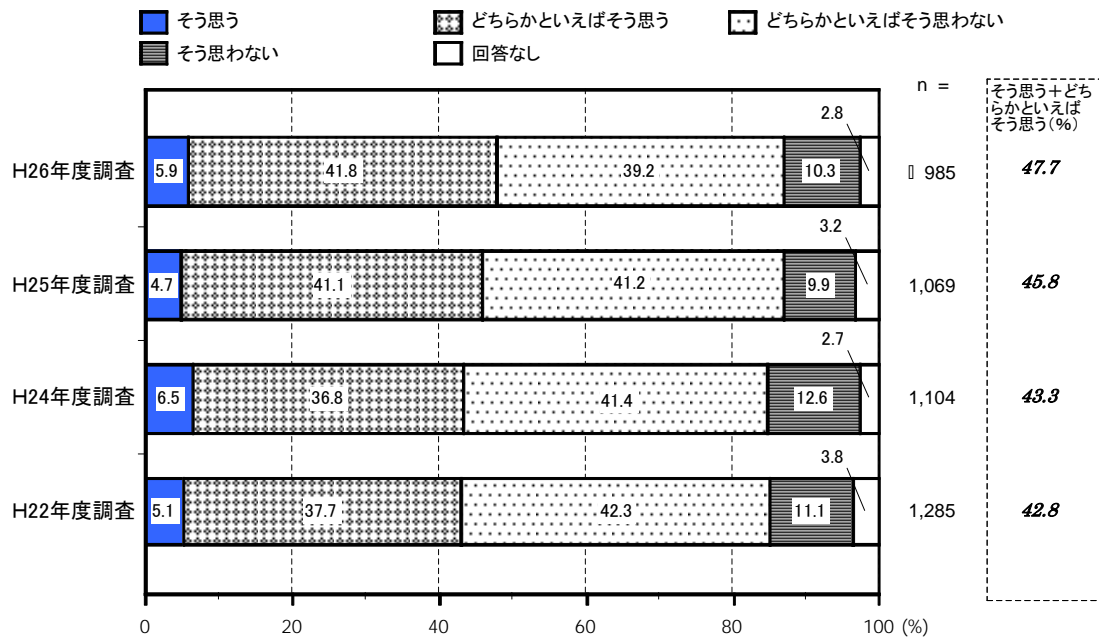
設問 28 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育てているまちだと思う。



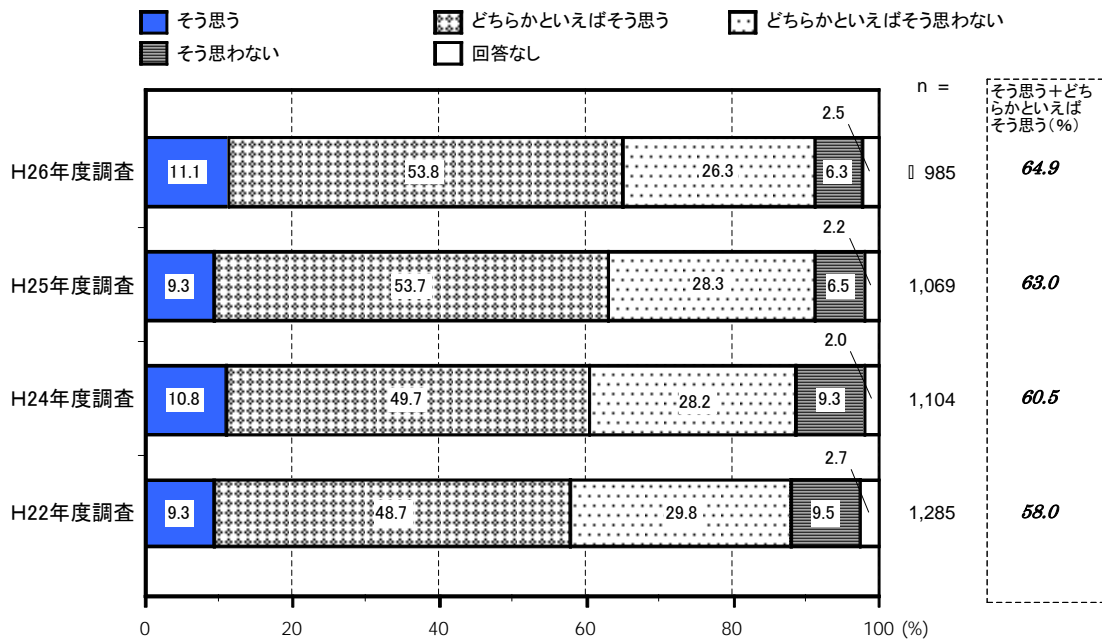
設問 29 みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う。



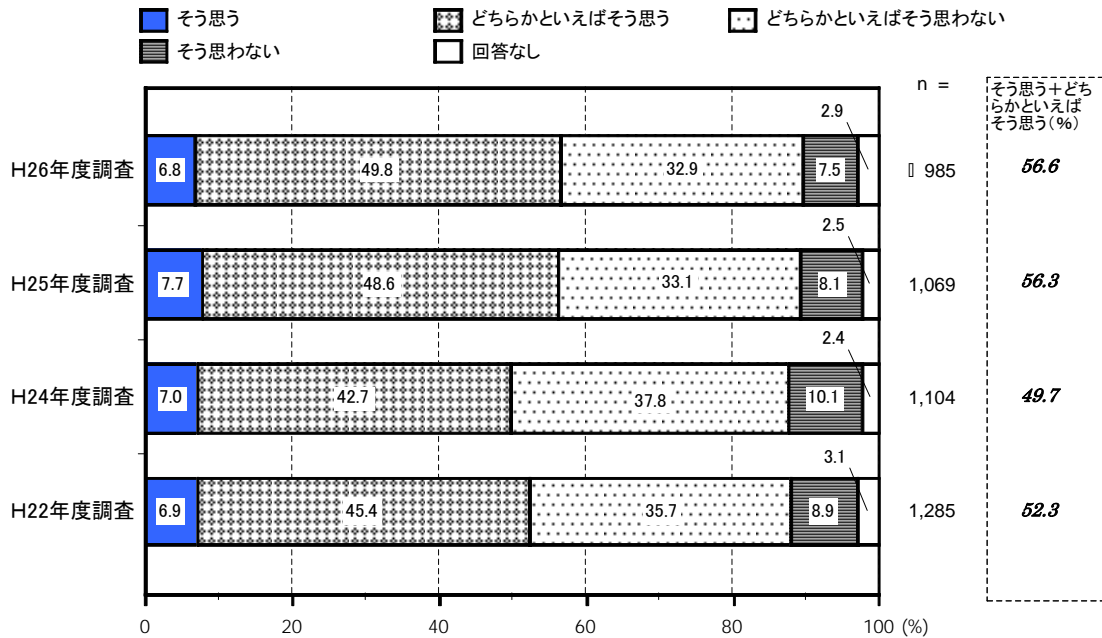
設問 30 調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う。



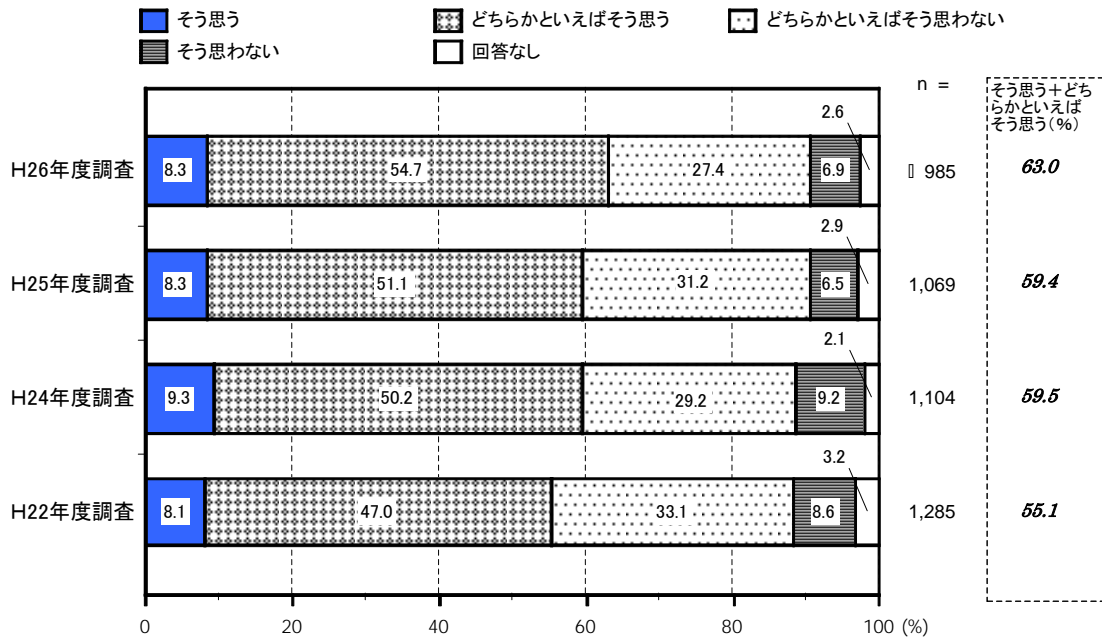
設問 31 公園・緑地や水辺など、自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う。



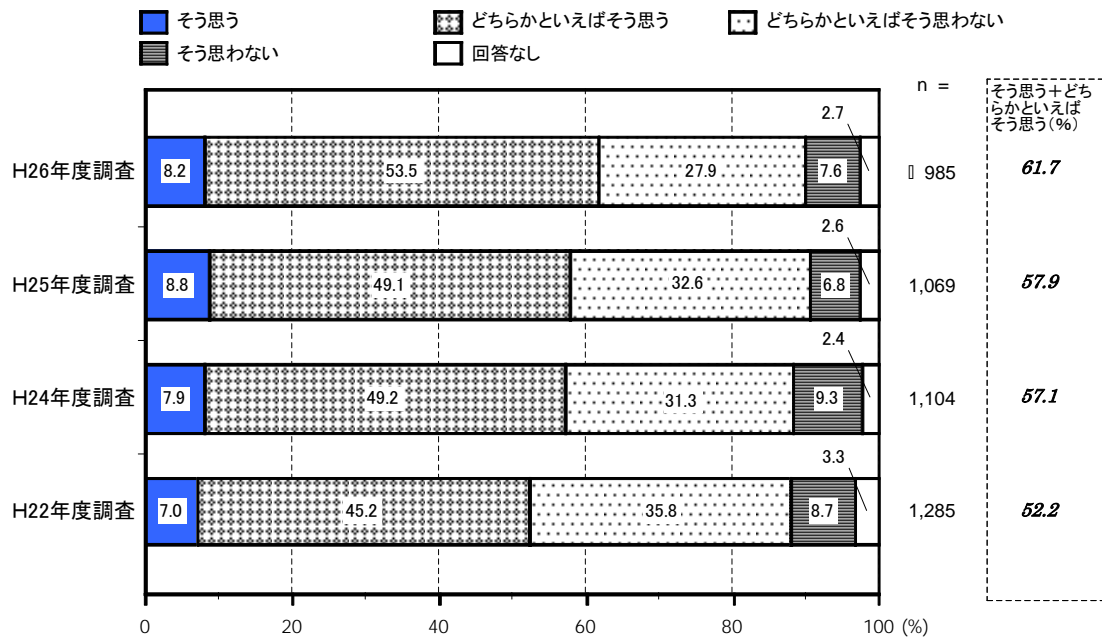
設問 32 安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う。



設問 33 一人ひとりを認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思ふ。



設問 34 一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思ふ。



MEMO

(3) 調査結果の詳細

高浜市のまちの状況について（設問 21～34）の詳細は以下のとおりです。なお、「H25 年度調査」の結果を併記しました。

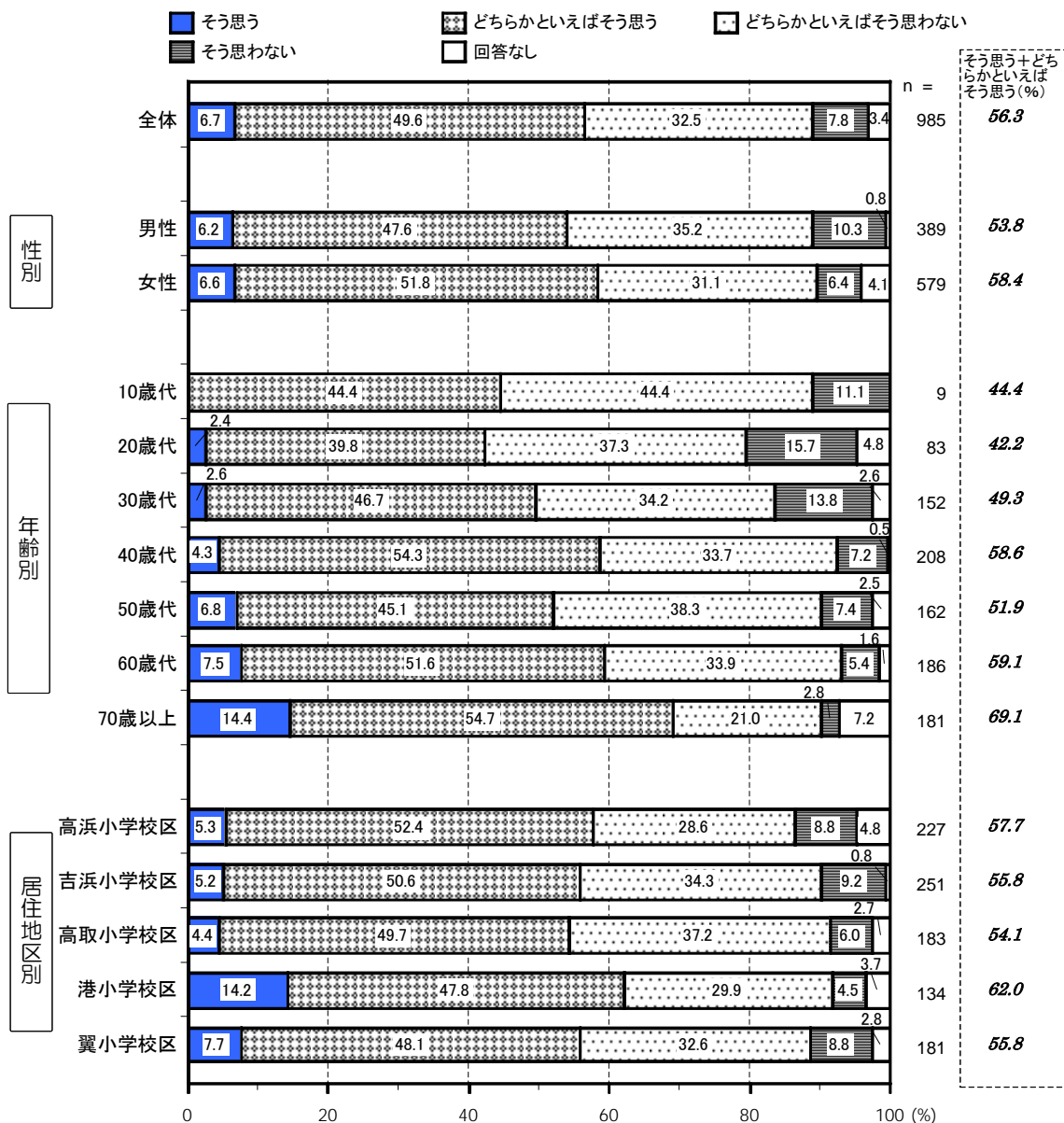
1) 市民に関かれ、市民が参画する市政運営が行われているまちだと思う。

(設問 21)

「市民に関かれ、市民が参画する市政運営が行われているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が 6.7%、「どちらかといえばそう思う」が 49.6%であり、合わせて 56.3%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、年齢層が上るにしたがって概ね高くなる傾向がみられ、70 歳以上では 69.1%となっています。また、「そう思う」と回答した割合も 70 歳以上 (14.4%) では、全体よりやや高くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区 (62.0%) で全体に比べてやや高くなっている以外は、居住地区による大きな差は特にみられません。



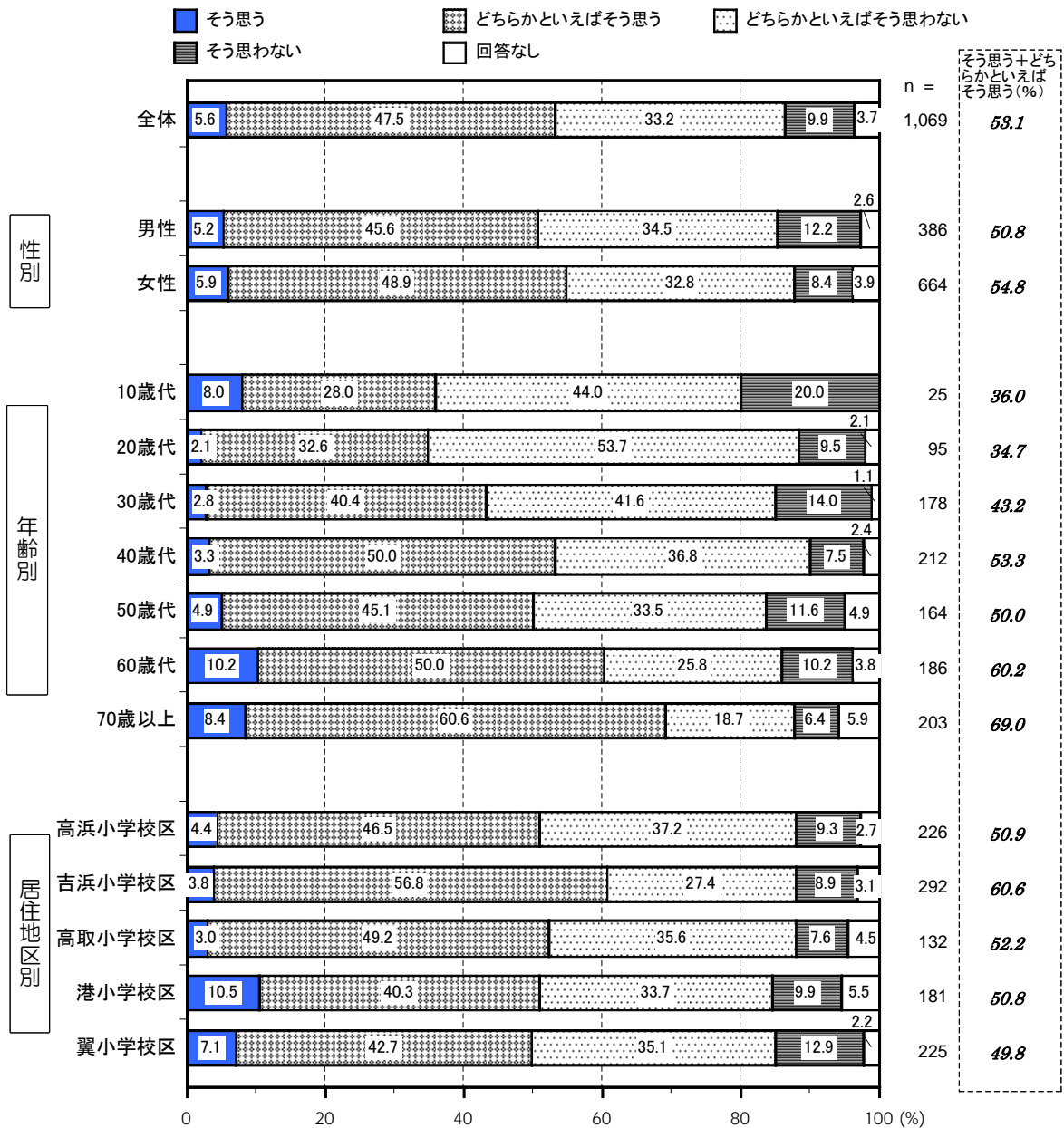
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(34.7%⇒42.2%)と30歳代(43.2%⇒49.3%)、40歳代(53.3%⇒58.6%)でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が、港小学校区(50.8%⇒62.0%)で11.2ポイント増加しています。また、高浜小学校区(50.9%⇒57.7%)と翼小学校区(49.8%⇒55.8%)でもやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

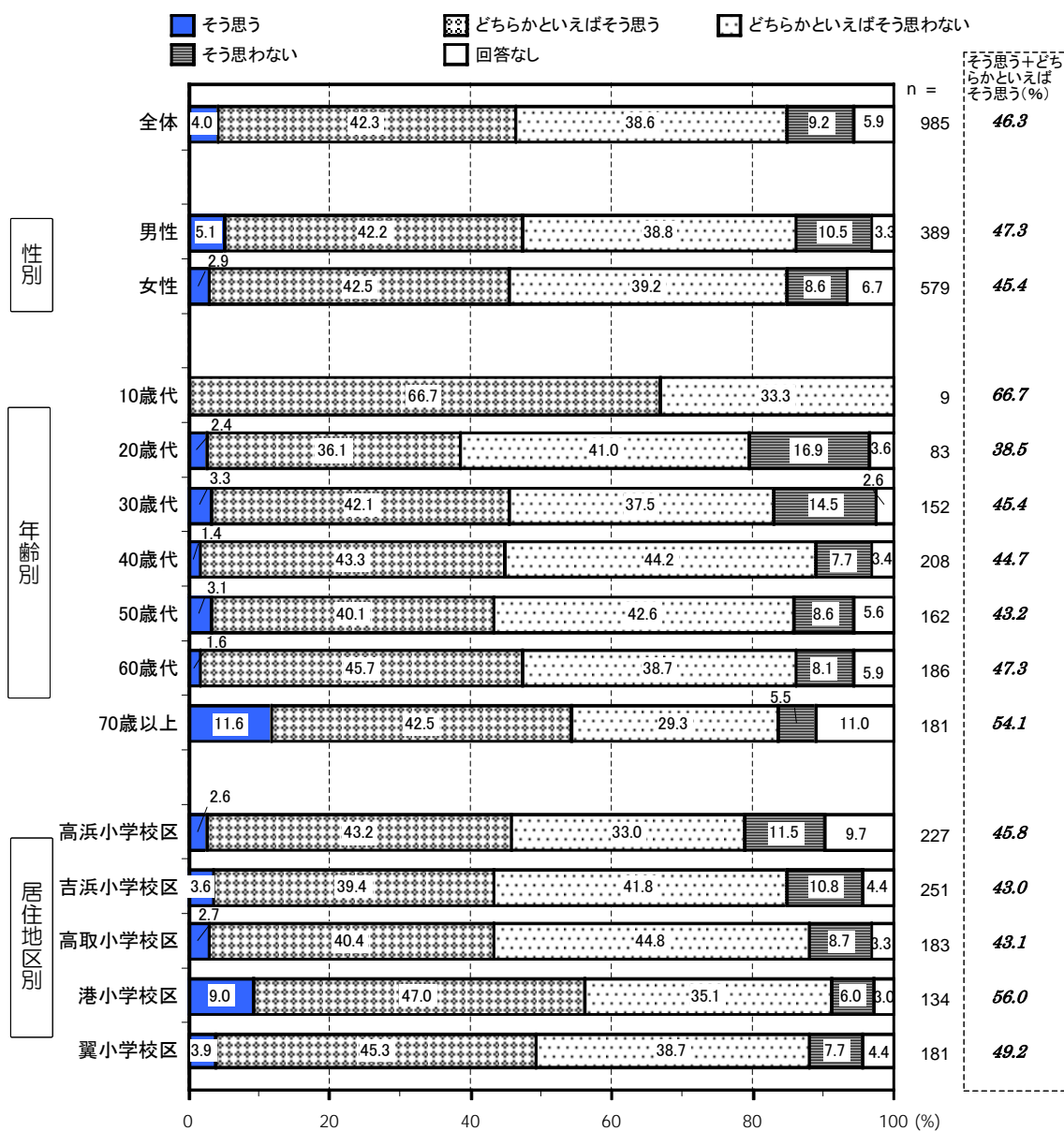


2) 将来の世代のために、借入金に頼らず健全な財政運営が行われているまちだと思ふ。

(設問 22)

「将来の世代のために、借入金に頼らず健全な財政運営が行われているまちだと思ふ」市民の割合は、「そう思ふ」が4.0%、「どちらかといえばそう思ふ」が42.3%であり、合わせて46.3%となっています。

年齢別では、「そう思ふ」と「どちらかといえばそう思ふ」の合計の割合は、20歳代(38.5%)で全体よりもやや低くなっている一方で、70歳以上(54.1%)でやや高くなっています。また、70歳以上では、「そう思ふ」と回答した割合も全体に比べてやや高くなっています。



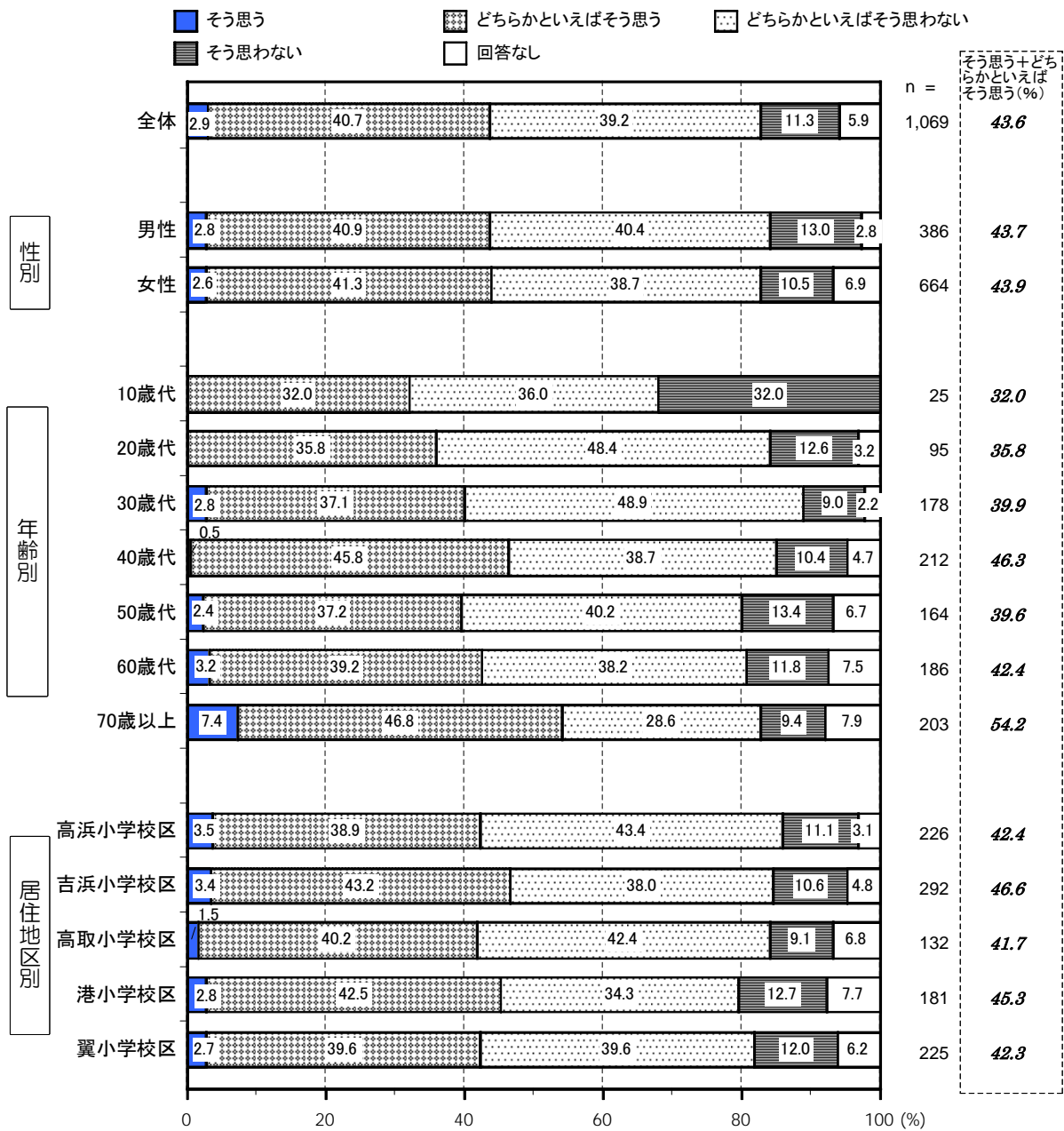
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、30歳代（39.9%⇒45.4%）で前回調査に比べてやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合が、港小学校区（45.3%⇒56.0%）と翼小学校区（42.3%⇒49.2%）で前回調査と比べてそれぞれ、10.7ポイント、6.9ポイント増加しています。

《参考：前回調査の結果（H25年度）》



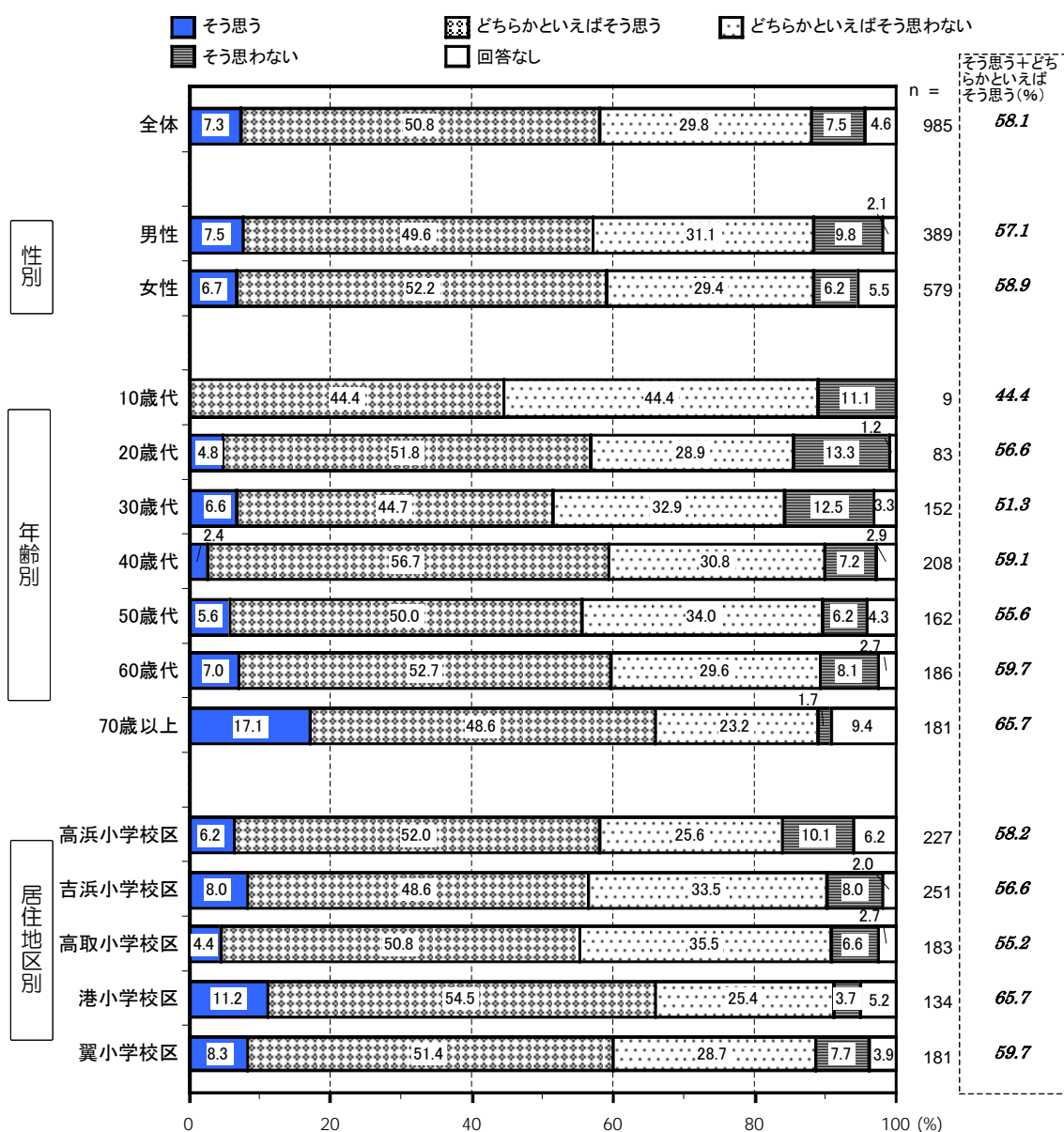
3) 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行っていると思う。

(設問 23)

「市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行っていると思う」市民の割合は、「そう思う」が7.3%、「どちらかといえばそう思う」が50.8%であり、合わせて58.1%となっています。

年齢別では、「そう思う」の割合が、70歳以上(17.1%)で全体より9.8ポイント高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、70歳以上(65.7%)で最も高くなっています。一方、30歳代では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合(51.3%)が全体よりやや低くなっています。

居住地区別には、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(65.7%)でやや高くなっています。



【前回調査との比較】

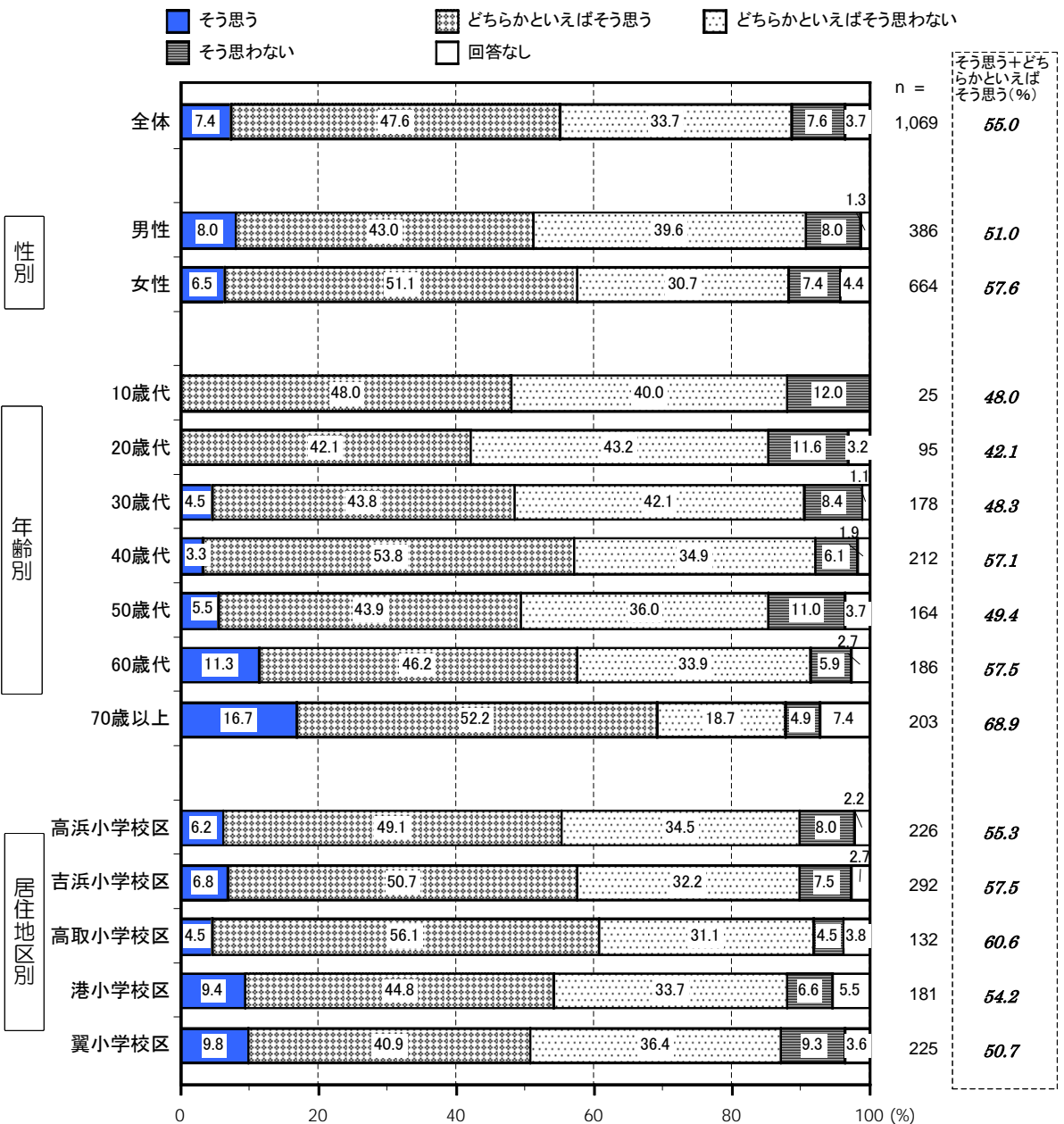
前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（51.0%⇒57.1%）で前回調査に比べてやや増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代（42.1%⇒56.6%）で前回調査に比べて14.5ポイント増加しています。また、50歳代（49.4%⇒55.6%）でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は、高取小学校区（60.6%⇒55.2%）で前回調査に比べてやや減少していますが、港小学校区（54.2%⇒65.7%）と翼小学校区（50.7%⇒59.7%）でそれぞれ、11.5ポイント、9.0ポイント増加しています。

《参考：前回調査の結果(H25年度)》



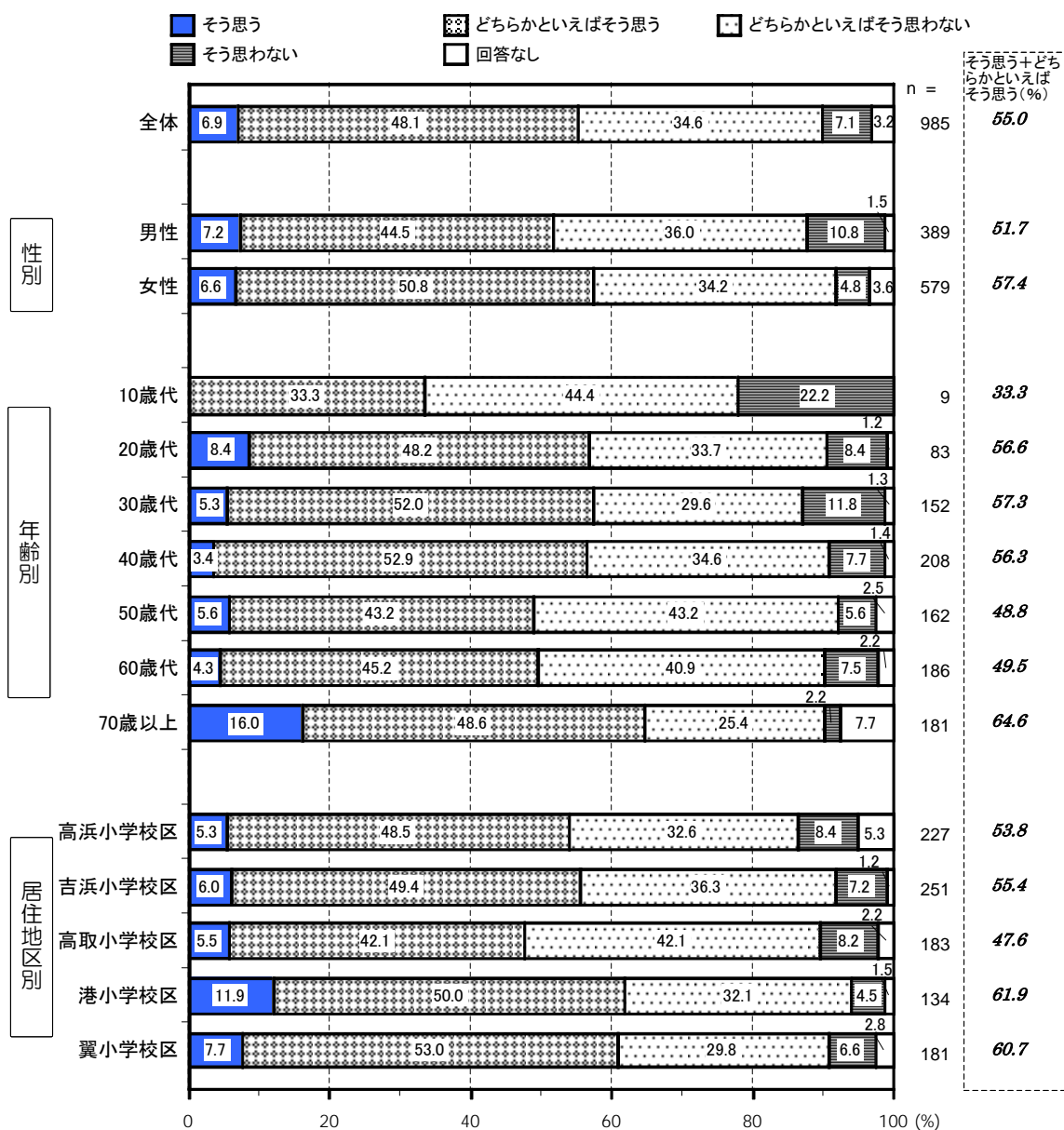
4) 学びを通して人が育ち、夢と希望を持って楽しく暮らせるまちだと思う。

(設問 24)

「学びを通して人が育ち、夢と希望を持って楽しく暮らせるまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が6.9%、「どちらかといえばそう思う」が48.1%であり、合わせて55.0%となっています。

年齢別では、「そう思う」の割合が、70歳以上(16.0%)で全体よりも9.1ポイント高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、70歳以上(64.6%)で9.6ポイント高くなっています。一方、50歳代(48.8%)と60歳代(49.5%)では、全体よりもやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(61.9%)と翼小学校区(60.7%)で全体よりやや高くなっている一方で、高取小学校区(47.6%)でやや低くなっています。



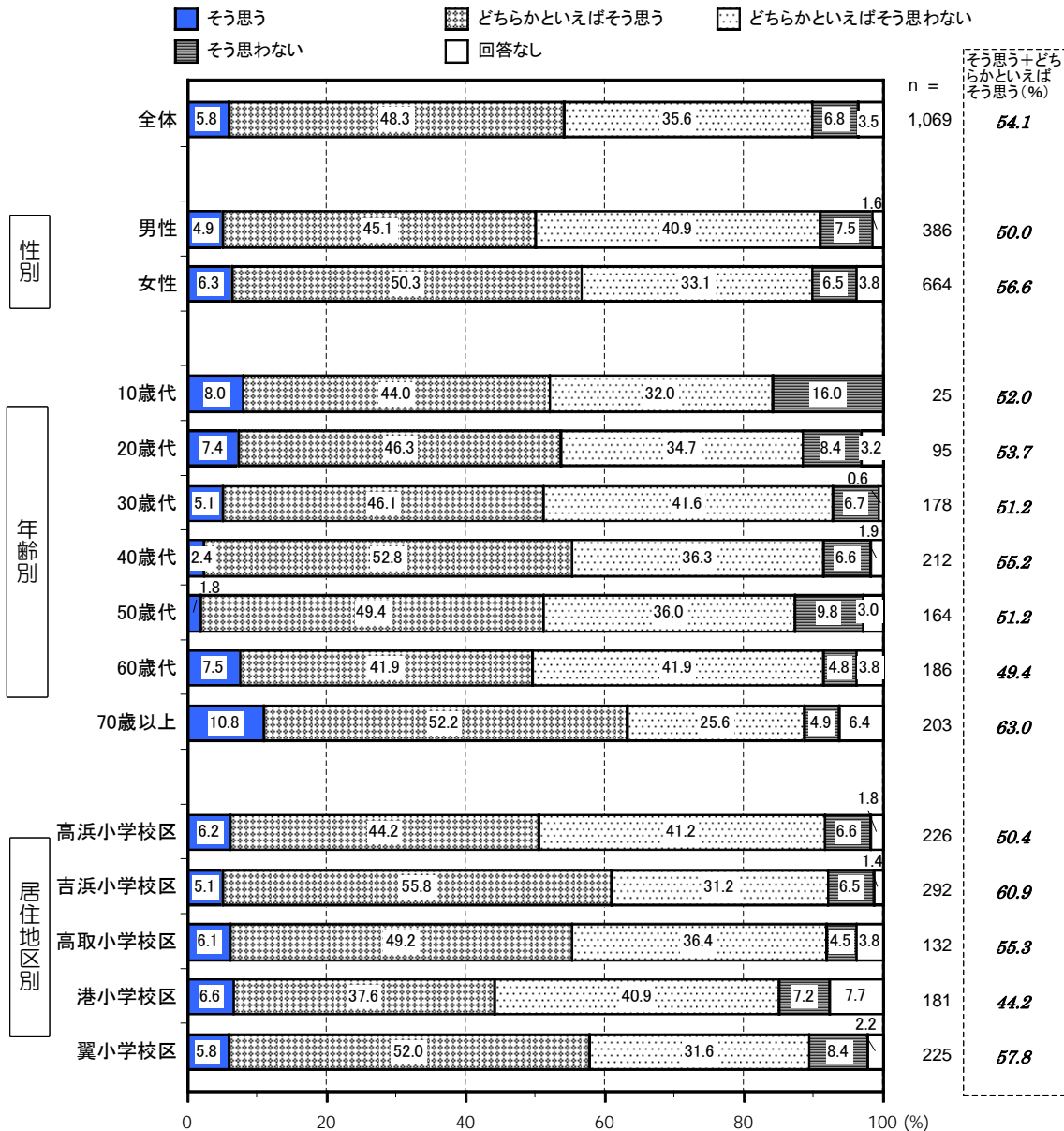
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、30歳代(51.2%⇒57.3%)でやや増加しています。また、70歳以上では「そう思う」の割合(10.8%⇒16.0%)がやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、高取小学校区(55.3%⇒47.6%)と吉浜小学校区(60.9%⇒55.4%)で前回調査に比べてやや減少していますが、港小学校区(44.2%⇒61.9%)では17.7ポイント増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

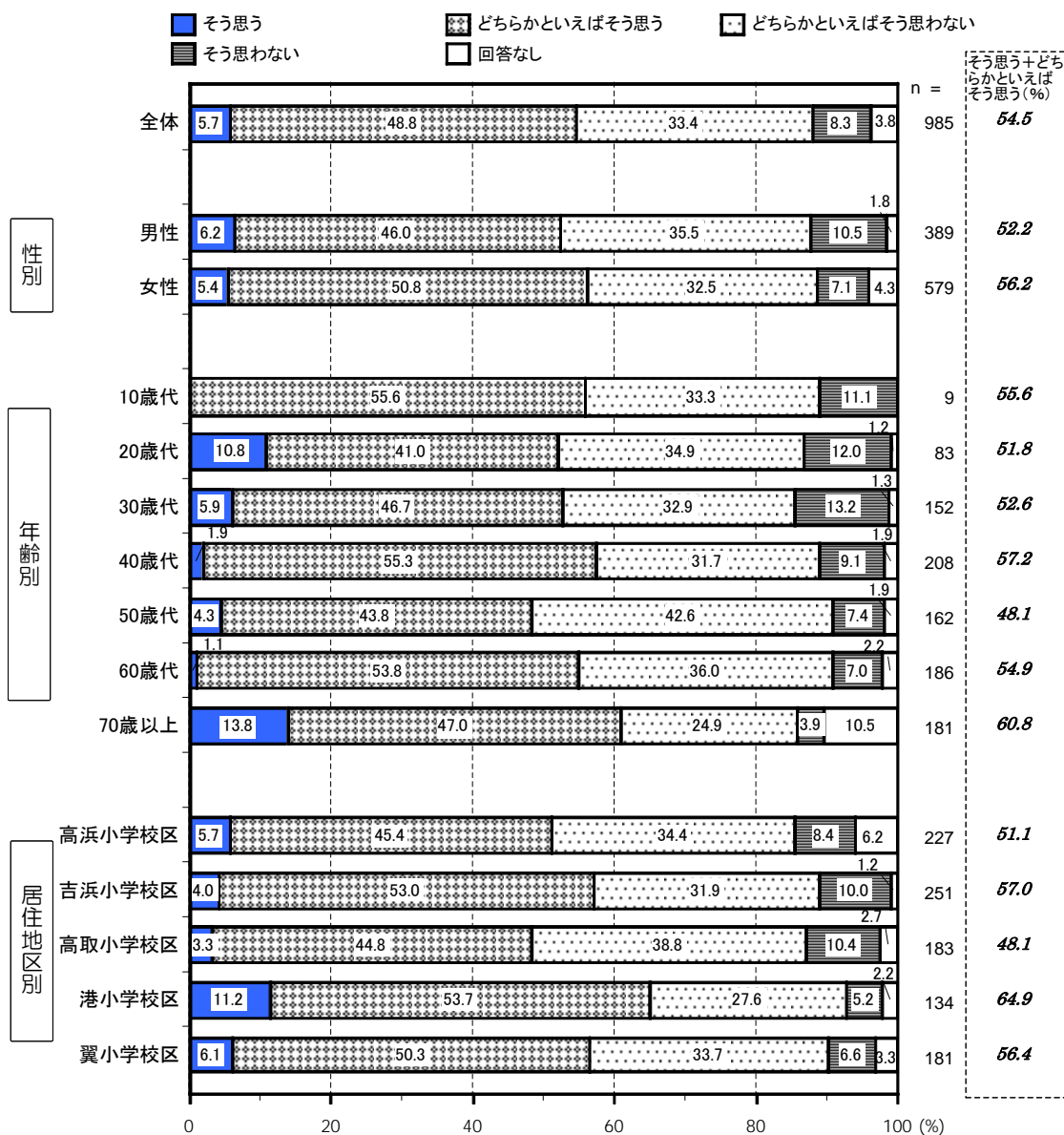


5) 心たくましく健やかに育つ教育環境が整っているまちだと思う。(設問 25)

「心たくましく健やかに育つ教育環境が整っているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が5.7%、「どちらかといえばそう思う」が48.8%であり、合わせて54.5%となっています。

年齢別では、「そう思う」の割合が、70歳以上(13.8%)で全体よりやや高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、70歳以上(60.8%)でやや高くなっています。一方、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、50歳代(48.1%)でやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(64.9%)で全体より10.4ポイント高くなっていますが、高取小学校区(48.1%)で全体よりやや低くなっています。

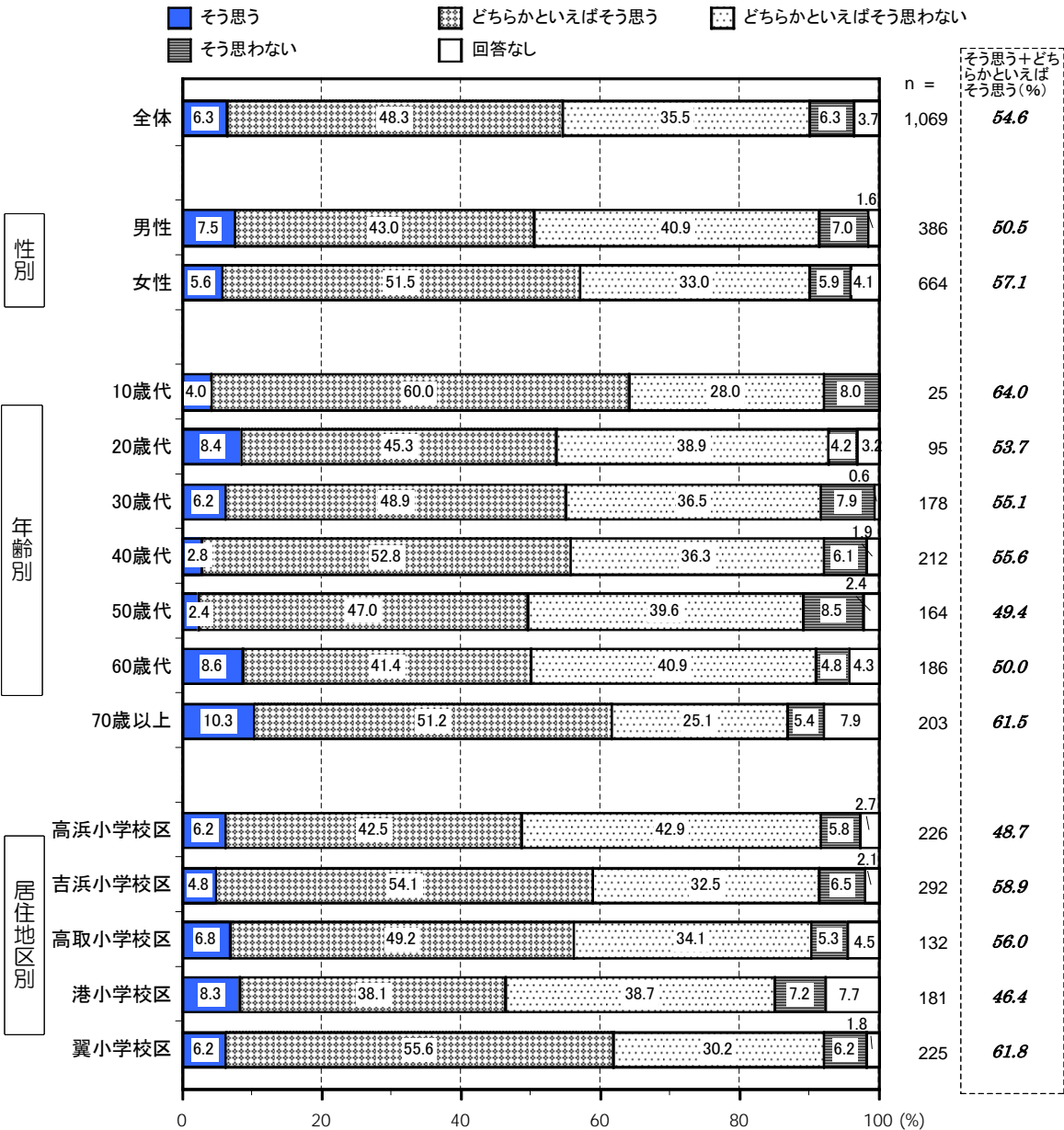


【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、高取小学校区（56.0%⇒48.1%）翼小学校区（61.8%⇒56.4%）で前回調査に比べてやや減少していますが、港小学校区（46.4%⇒64.9%）では前回調査に比べて18.5ポイント増加しています。

《参考：前回調査の結果（H25年度）》

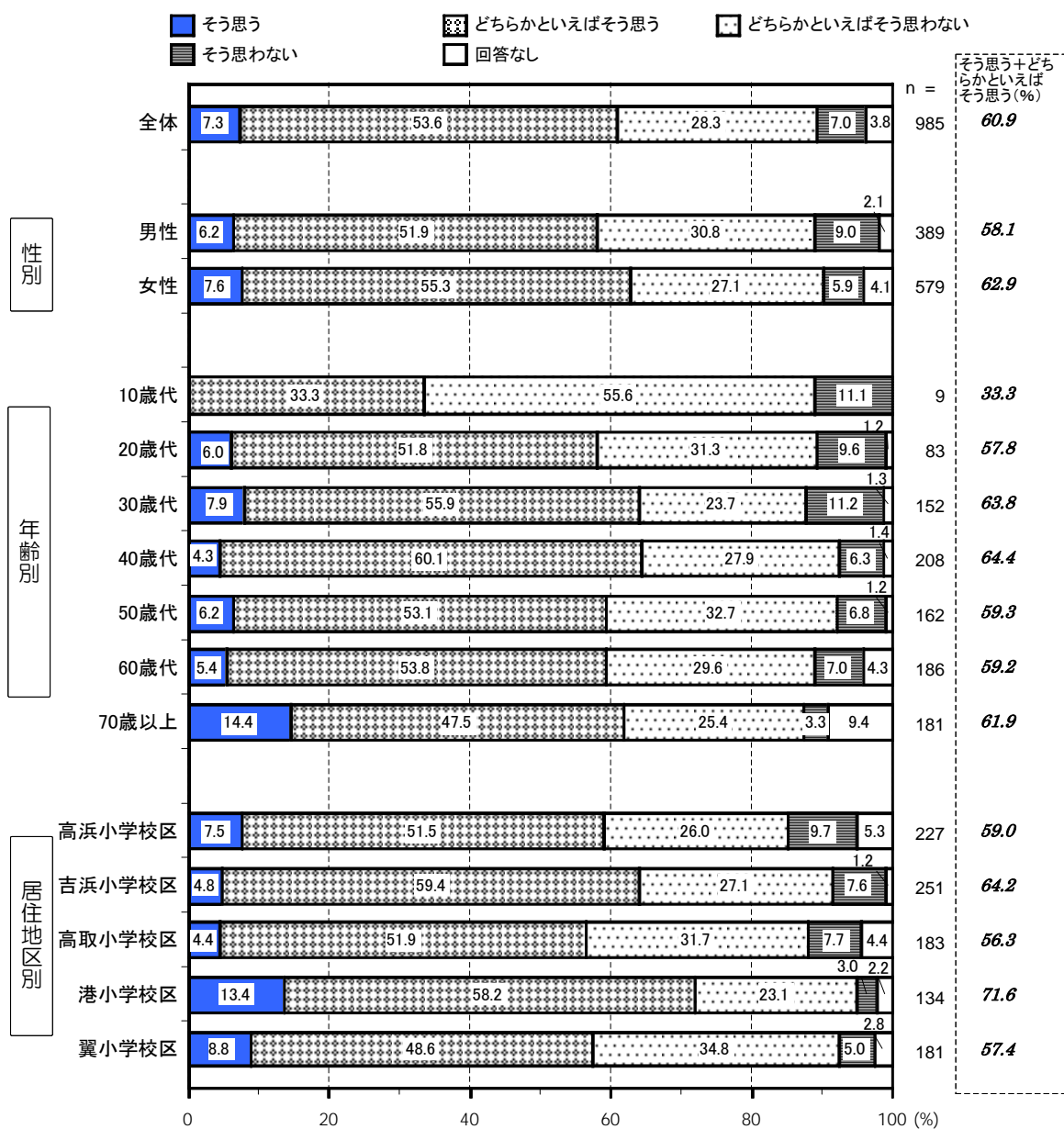


6) 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えているまちだと思う。 (設問 26)

「人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が7.3%、「どちらかといえばそう思う」が53.6%であり、合わせて60.9%となっています。

年齢別では、「そう思う」の割合が、70歳以上(14.4%)で全体よりやや高くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(71.6%)で全体より10.7ポイント高くなっています。



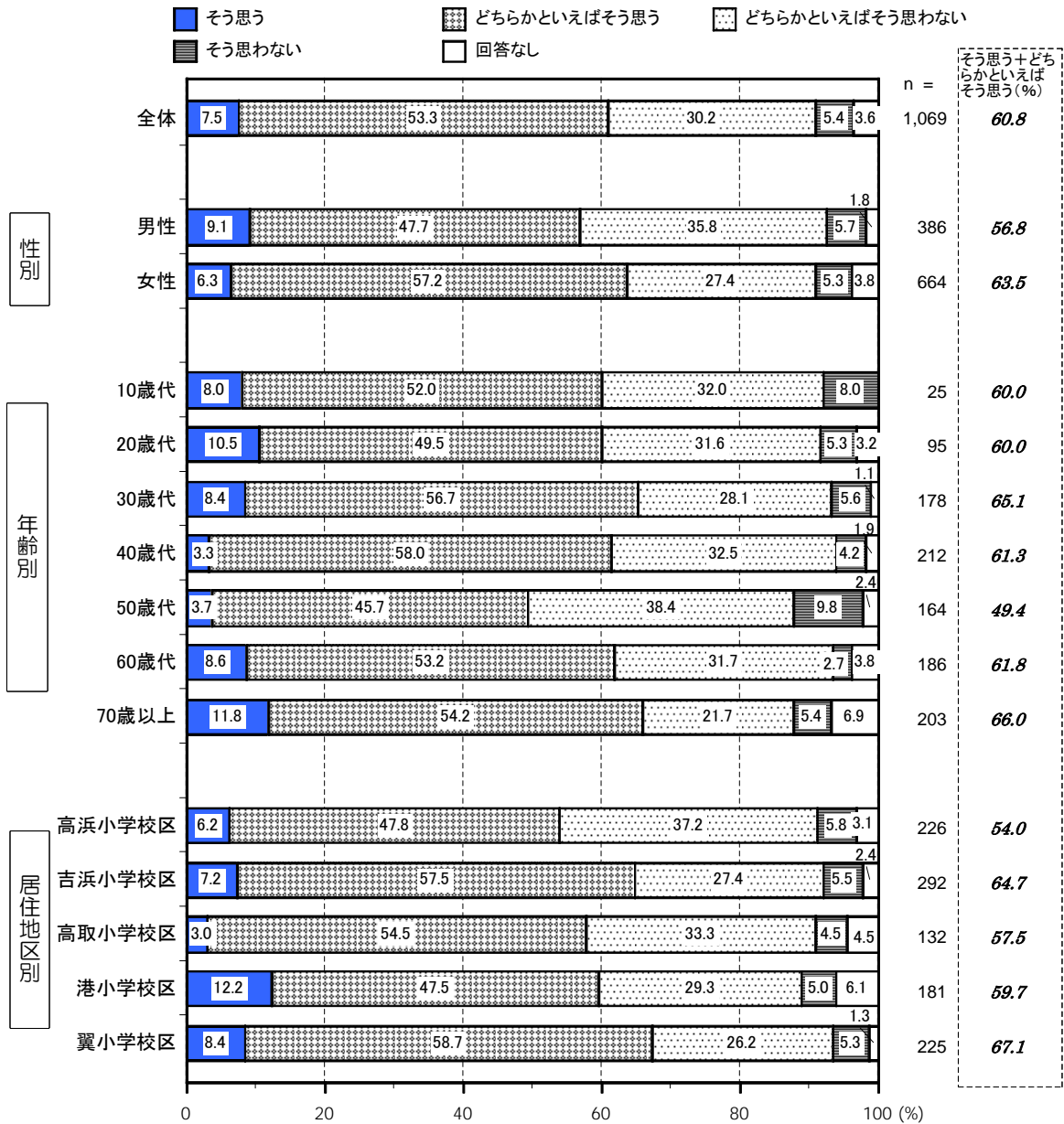
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、50歳代(49.4%⇒59.3%)で前回調査に比べて9.9ポイント増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区(67.1%⇒57.4%)で前回調査に比べて9.7ポイント減少している一方で、港小学校区(59.7%⇒71.6%)では11.9ポイント増加しています。また、高浜小学校区(54.0%⇒59.0%)でもやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

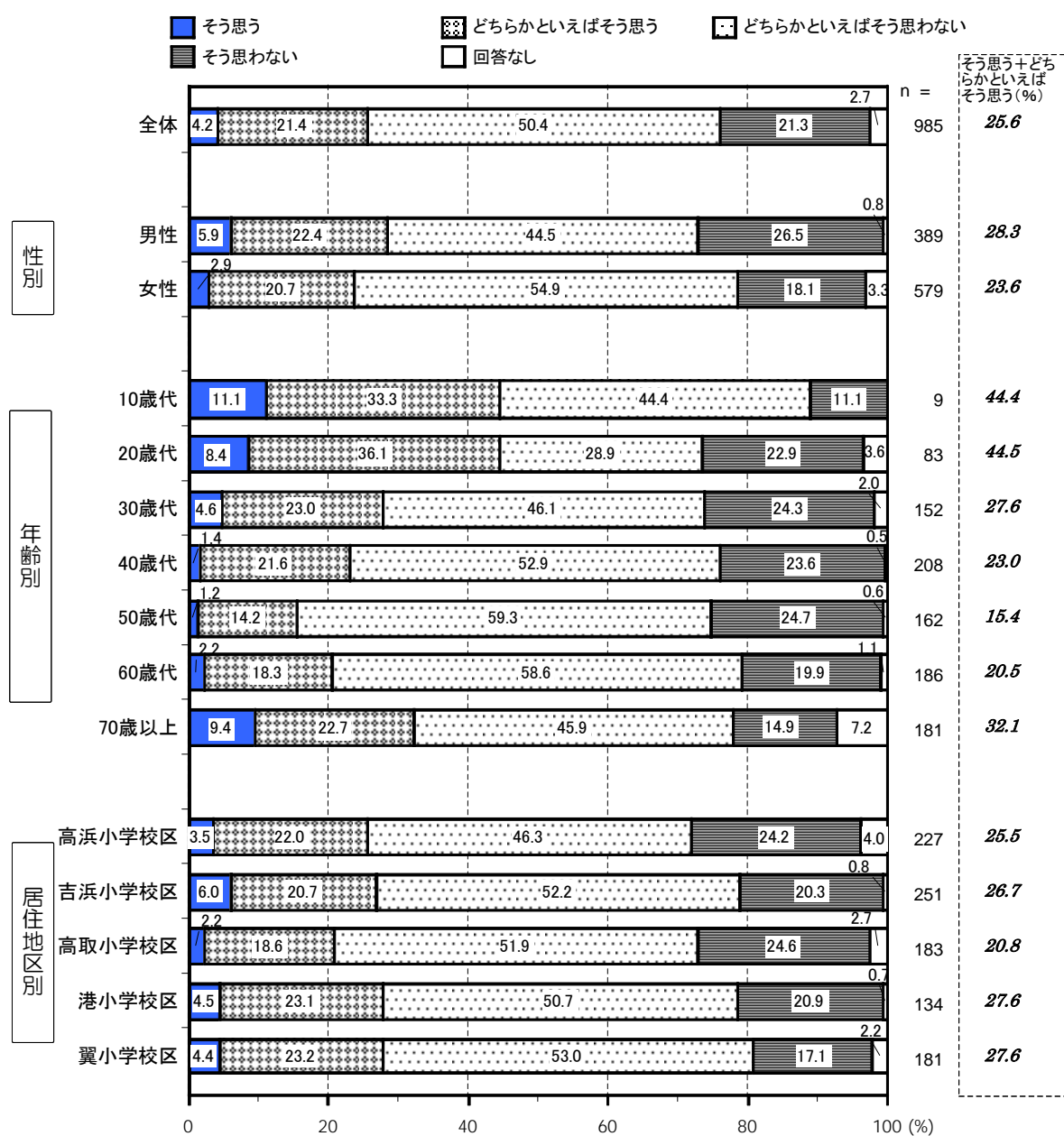


7) まちの成長を支えるエンジンとして、産業が元気なまちだと思う。(設問 27)

「まちの成長を支えるエンジンとして、産業が元気なまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が4.2%、「どちらかといえばそう思う」が21.4%であり、合わせて25.6%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(44.5%)と10歳代(44.4%)で全体よりそれぞれ、18.9ポイント、18.8ポイント高くなっています。また、70歳以上(32.1%)でもやや高くなっています。加えて、70歳以上では、「そう思う」の割合(9.4%)についても全体よりやや高くなっています。

その一方で、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、50歳代(15.4%)や60歳代(20.5%)では全体よりそれぞれ、10.2ポイント、5.1ポイント低くなっています。



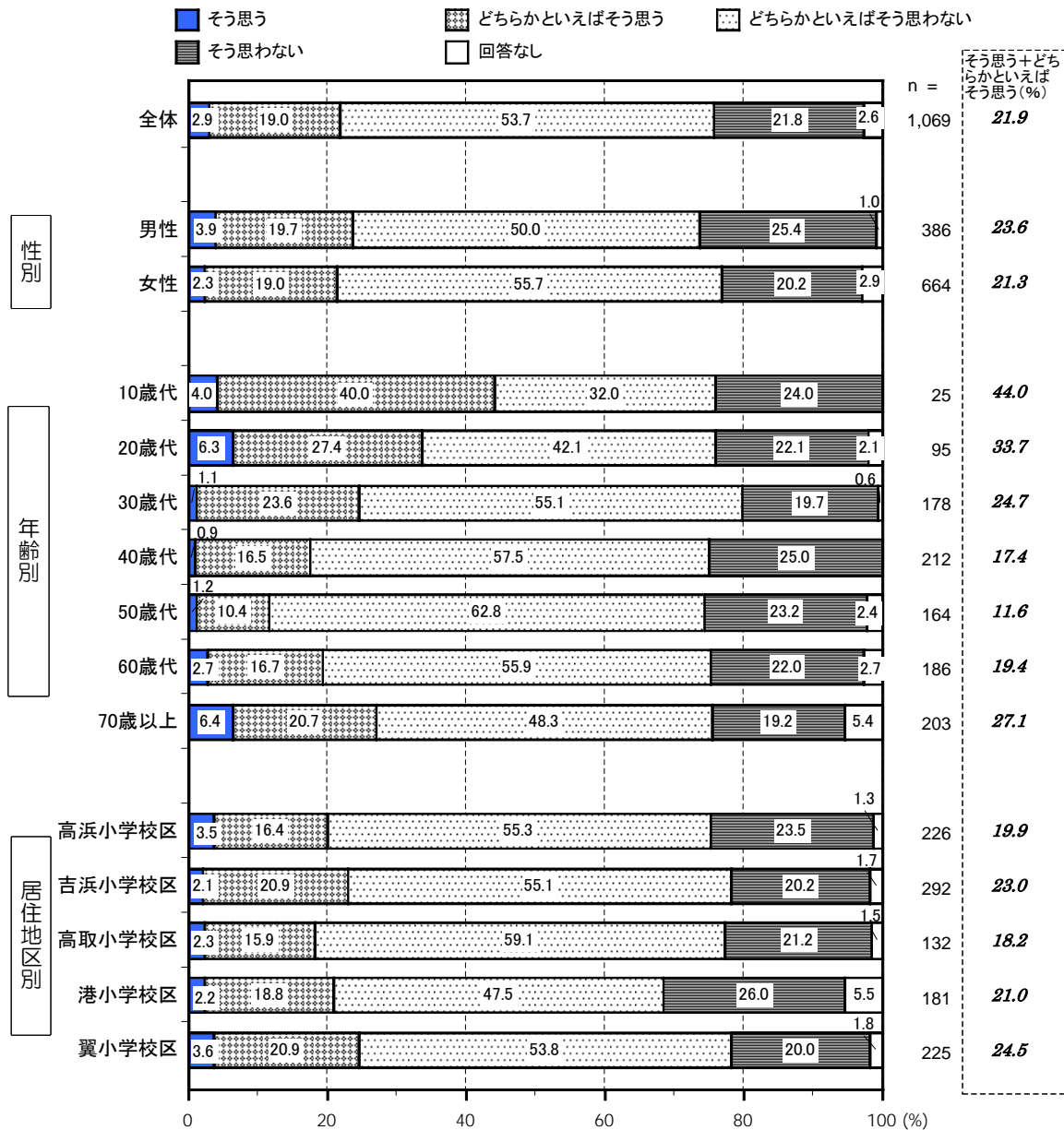
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(33.7%⇒44.5%)で前回調査に比べて10.8ポイント増加しています。また、40歳代(17.4%⇒23.0%)と70歳以上(27.1%⇒32.1%)でもやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(21.0%⇒27.6%)と高浜小学校区(19.9%⇒25.5%)でやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

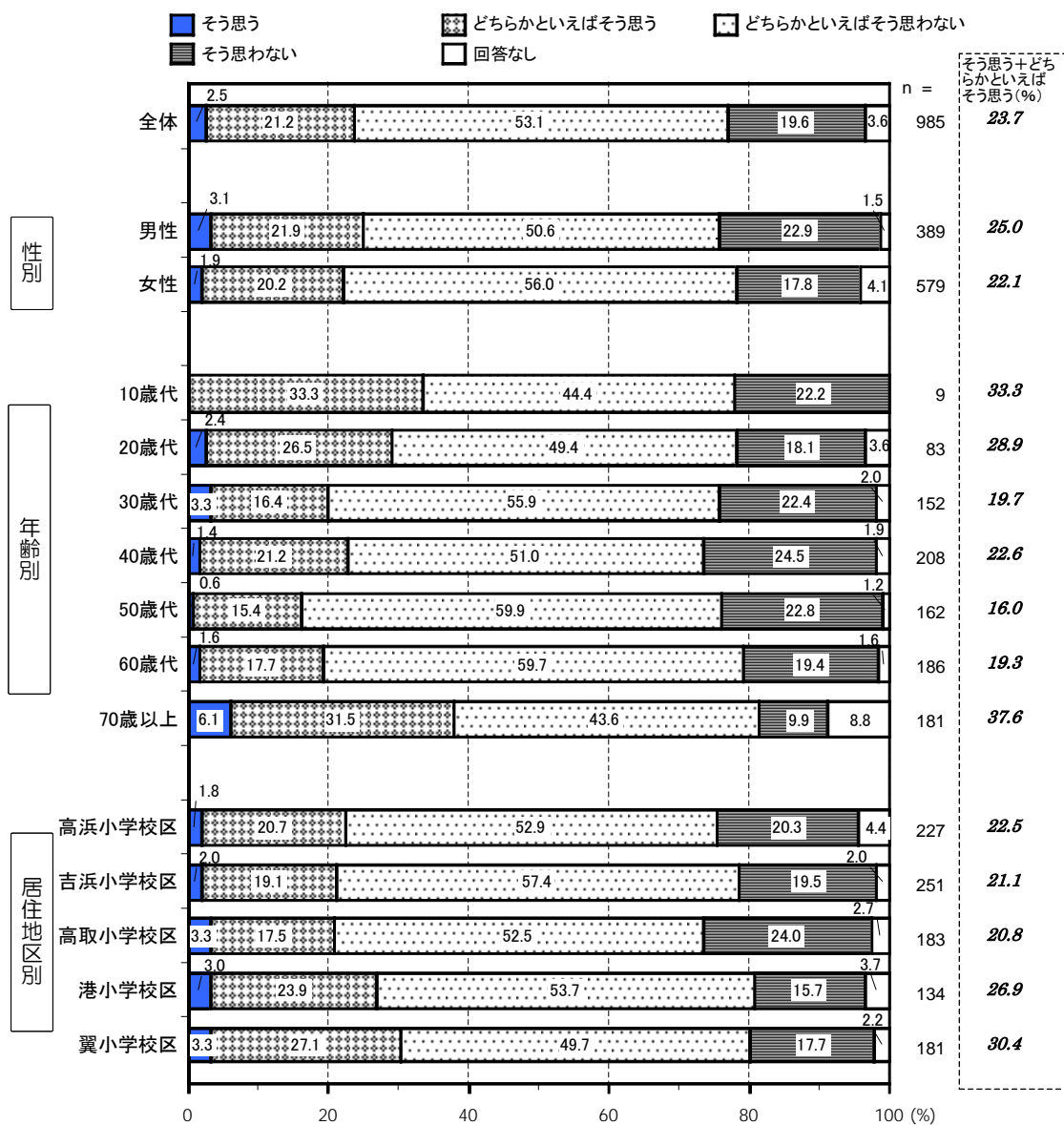


8) 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育んでいるまちだと思う。(設問 28)

「地域に根ざした新たなビジネスの芽を育んでいるまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が2.5%、「どちらかといえばそう思う」が21.2%であり、合わせて23.7%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、70歳以上(37.6%)と10歳代(33.3%)で全体に比べそれぞれ、13.9ポイント、9.6ポイント高くなっています。また、20歳代(28.9%)でもやや高くなっています。その一方で、50歳代(16.0%)でやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区(30.4%)でやや高くなっています。



【前回調査との比較】

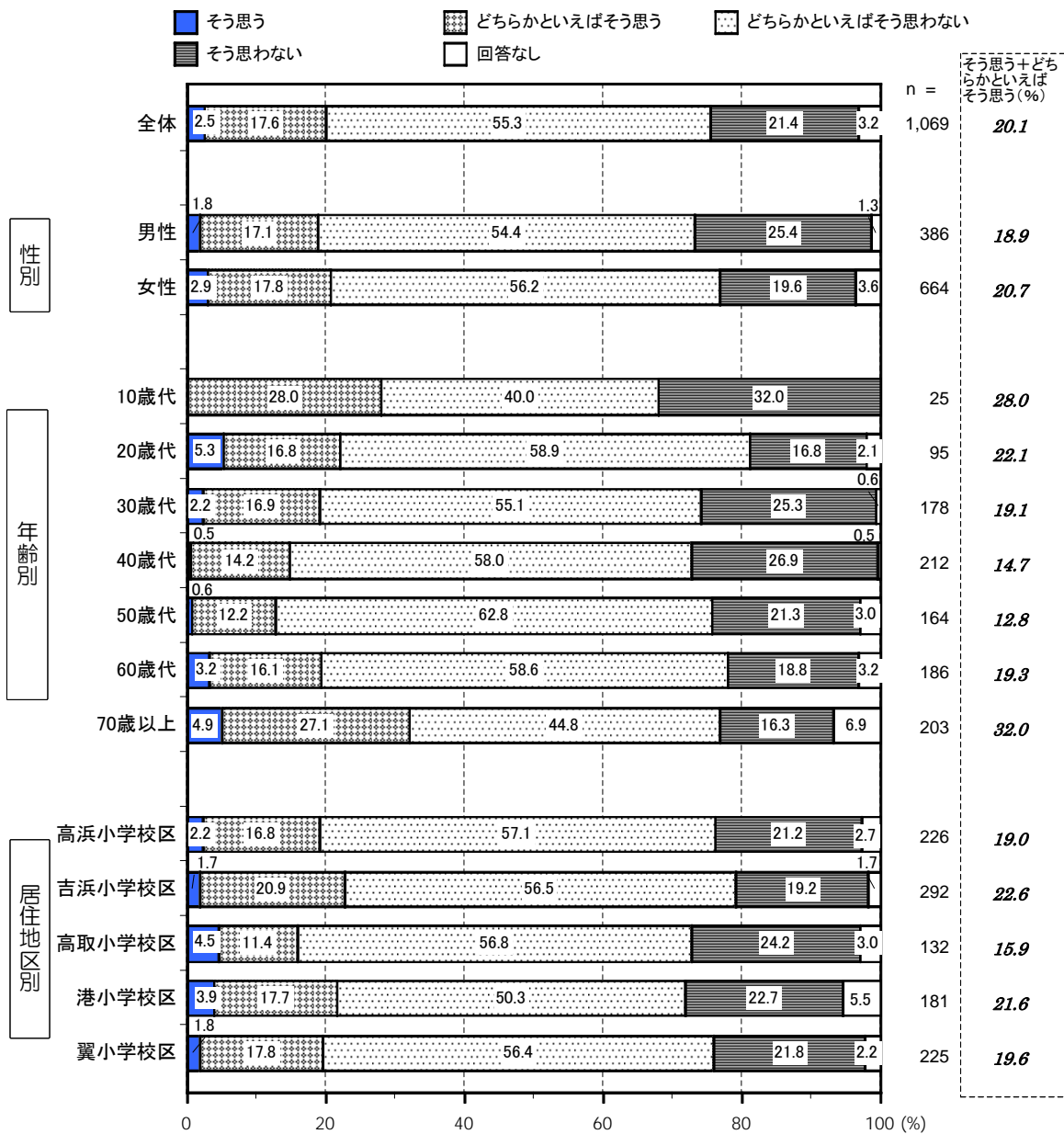
前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（18.9%⇒25.0%）で前回調査に比べてやや増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、40歳代（14.7%⇒22.6%）と20歳代（22.1%⇒28.9%）、70歳以上（32.0%⇒37.6%）で前回調査に比べてやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区（19.6%⇒30.4%）で前回調査に比べて10.8ポイント増加し、港小学校区（21.6%⇒26.9%）でもやや増加しています。

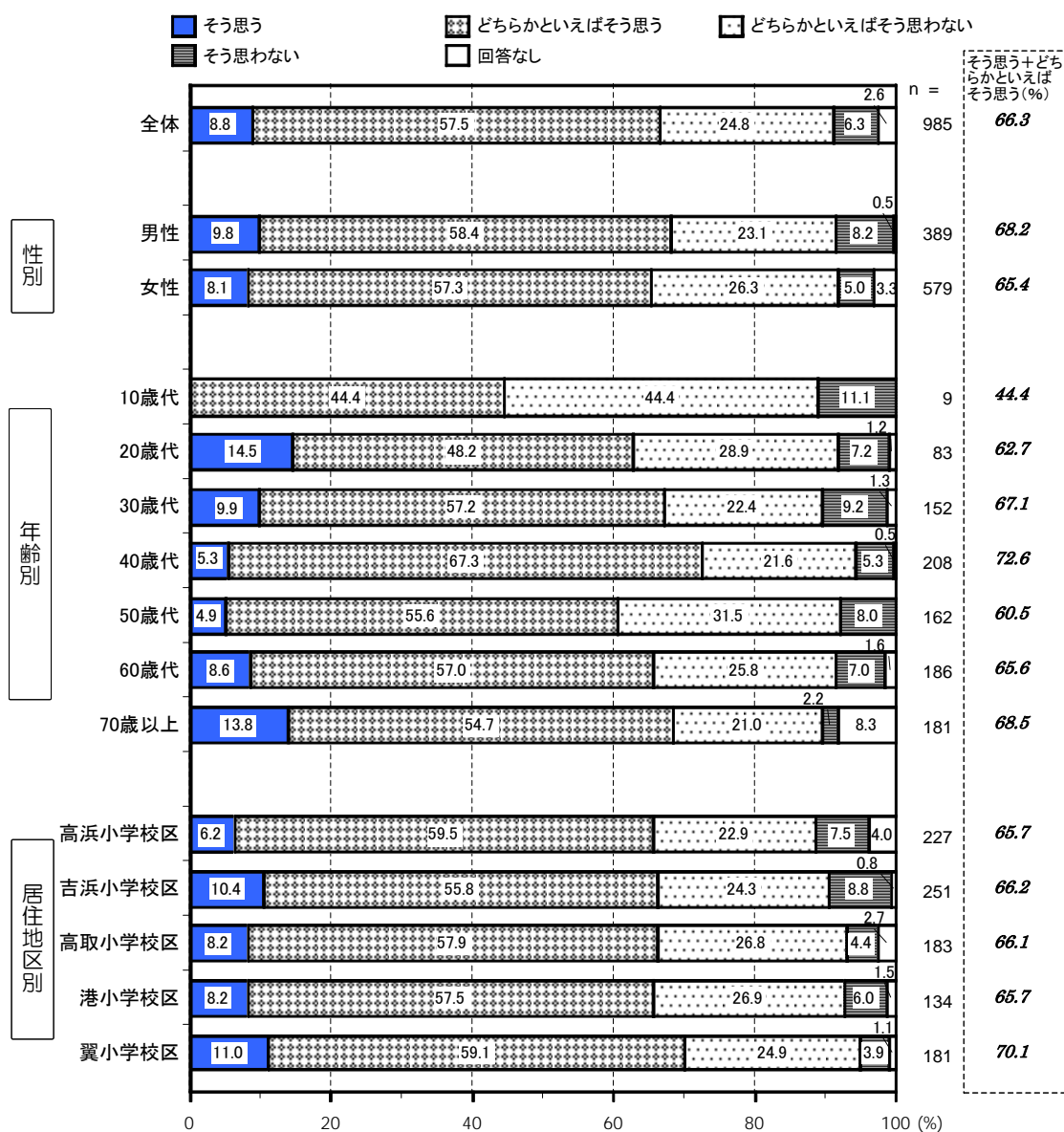
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



9) みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う。(設問 29)

「みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.8%、「どちらかといえばそう思う」が57.5%であり、合わせて66.3%となっています。

年齢別では、「そう思う」と回答した割合は、20歳代(14.5%)と70歳以上(13.8%)で全体よりやや高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてみると、40歳代(72.6%)で全体よりやや高くなっていますが、50歳代(60.5%)ではやや低くなっています。



【前回調査との比較】

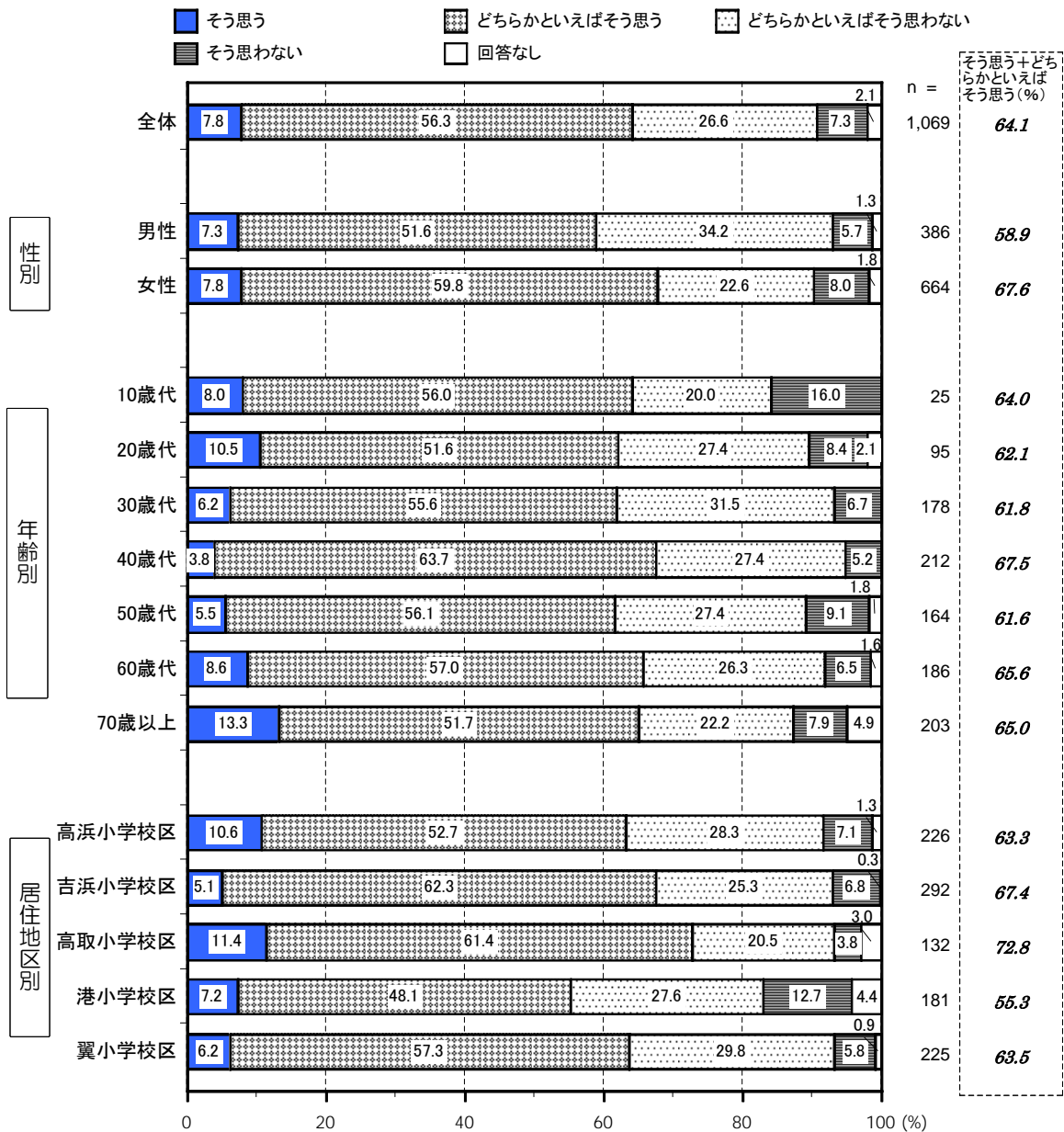
前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（58.9%⇒68.2%）で前回調査に比べて9.3ポイント増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、30歳代（61.8%⇒67.1%）と40歳代（67.5%⇒72.6%）で前回調査に比べてやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、高取小学校区（72.8%⇒66.1%）で前回調査に比べてやや減少していますが、港小学校区（55.3%⇒65.7%）では10.4ポイント増加しています。また、翼小学校区（63.5%⇒70.1%）でもやや増加しています。

《参考：前回調査の結果(H25年度)》



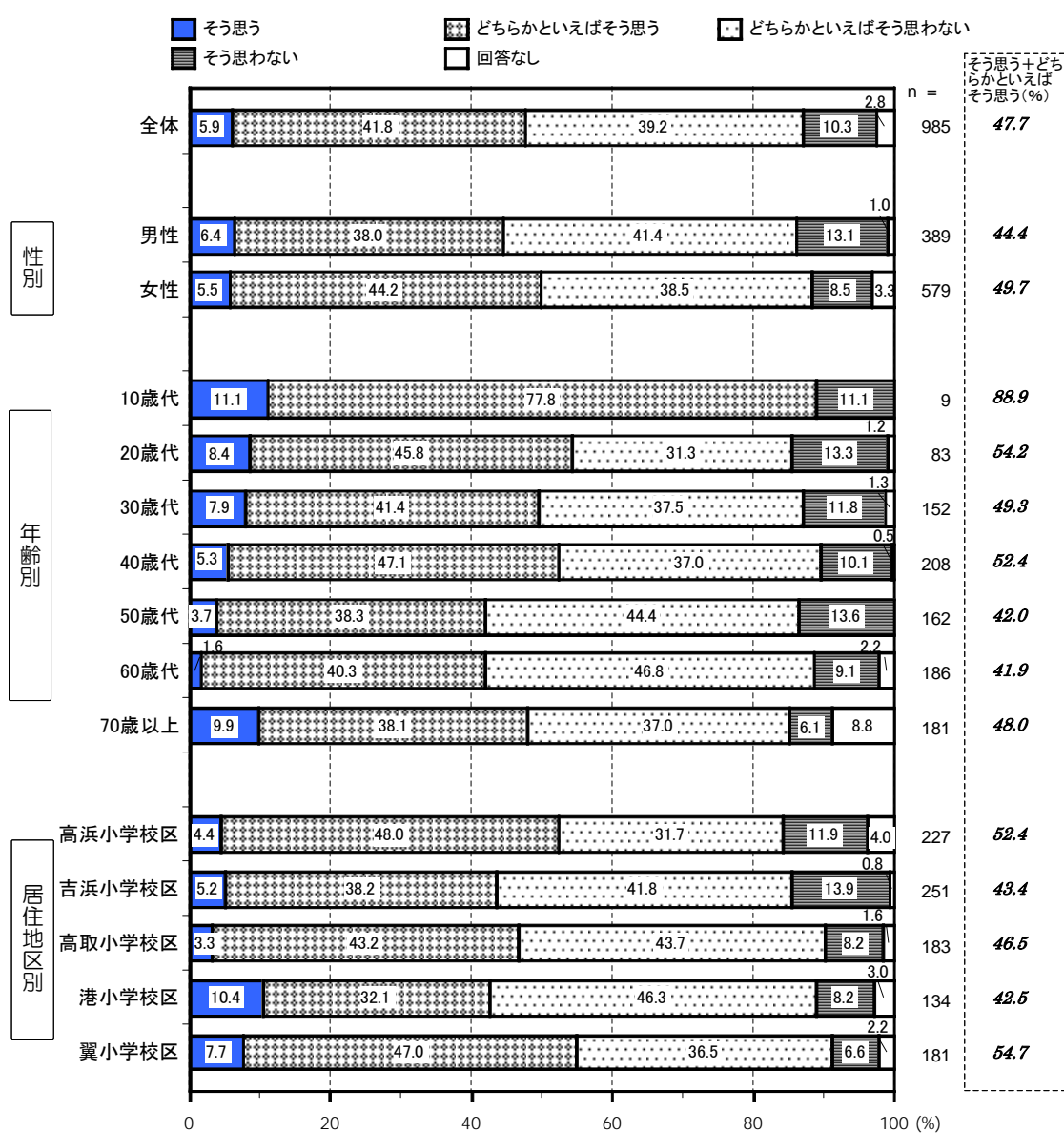
10) 調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う。

(設問 30)

「調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が5.9%、「どちらかといえばそう思う」が41.8%であり、合わせて47.7%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、20歳代(54.2%)で全体よりやや高くなっていますが、50歳代(42.0%)と60歳代(41.9%)ではやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、翼小学校区(54.7%)で全体より高く、港小学校区(42.5%)でやや低くなっています。



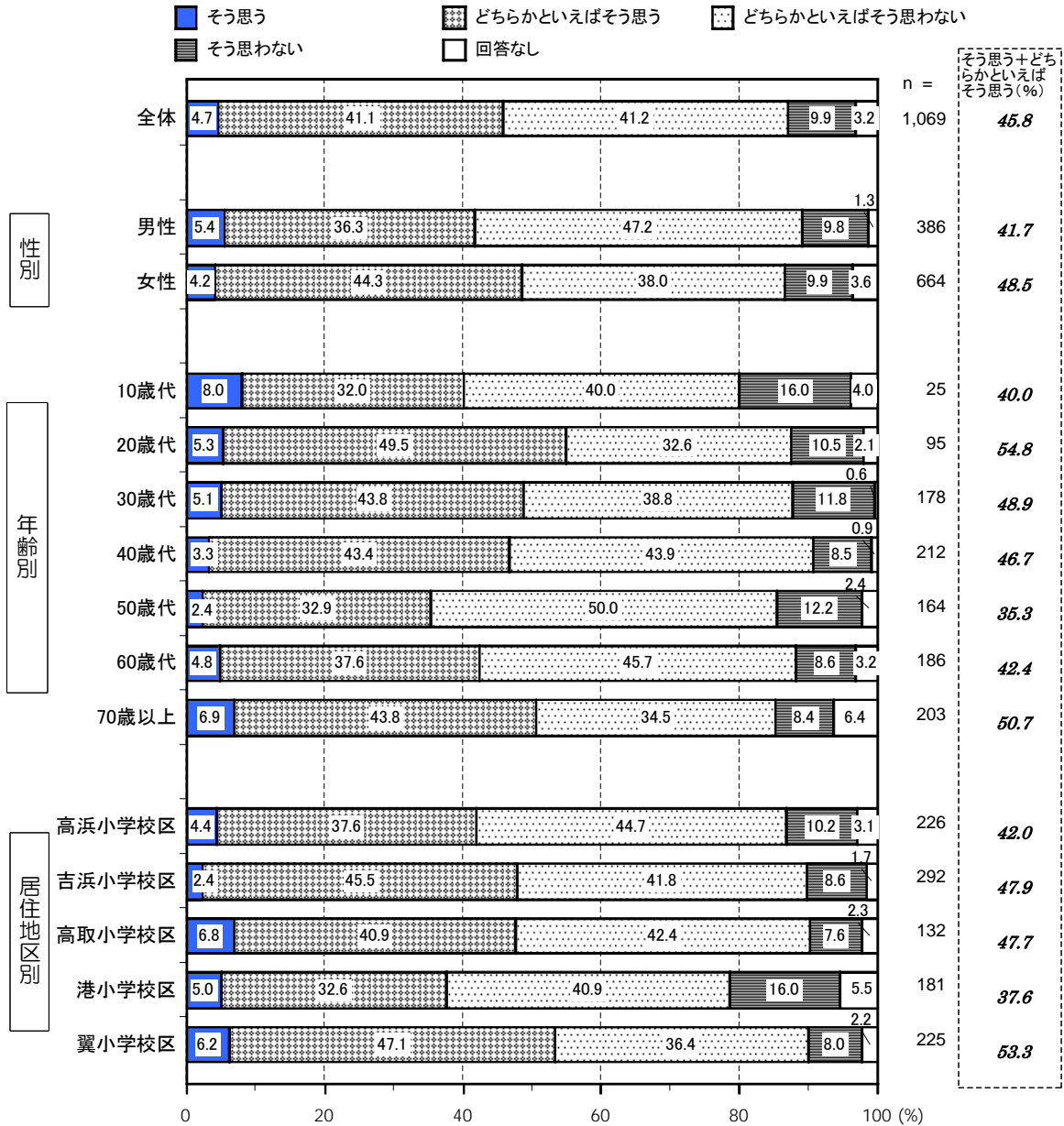
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、50歳代（35.3%⇒42.0%）と40歳代（46.7%⇒52.4%）で前回調査と比べてやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、高浜小学校区（42.0%⇒52.4%）で前回調査に比べ10.4ポイント増加しています。

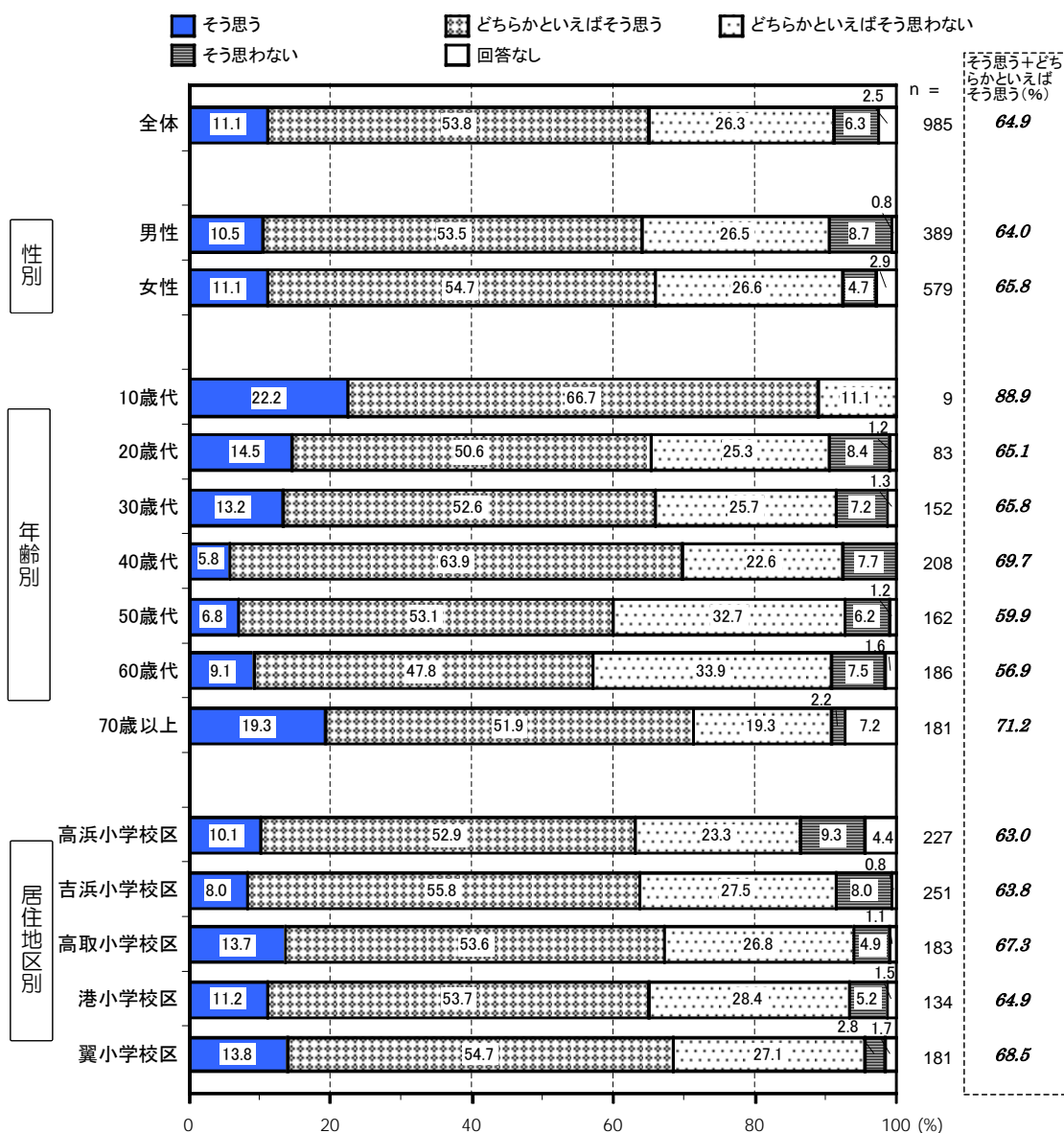
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



11) 公園・緑地や水辺など、自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う。(設問 31)

「公園・緑地や水辺など自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が 11.1%、「どちらかといえばそう思う」が 53.8%であり、合わせて 64.9%となっています。

年齢別では、「そう思う」と回答した割合は、70歳以上(19.3%)で全体よりやや高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてみると、70歳以上(71.2%)で全体よりやや高くなっていますが、60歳代(56.9%)と50歳代(59.9%)では全体よりやや低くなっています。



【前回調査との比較】

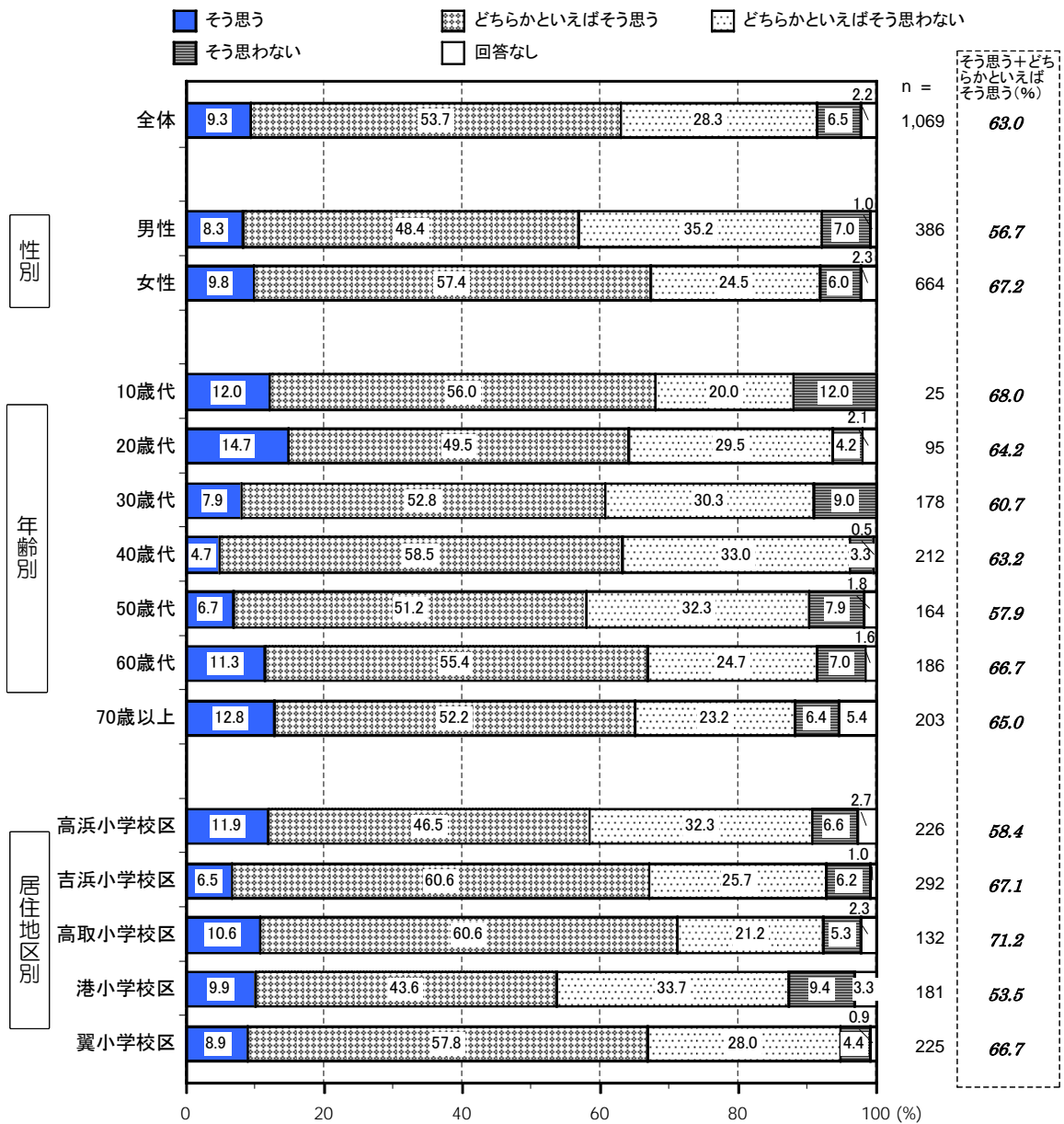
前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（56.7%⇒64.0%）で前回調査よりもやや増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、60歳代（66.7%⇒56.9%）で前回調査に比べて9.8ポイント減少していますが、40歳代（63.2%⇒69.7%）や30歳代（60.7%⇒65.8%）、70歳以上（65.0%⇒71.2%）でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区（53.5%⇒64.9%）で前回調査に比べて11.4ポイント増加しています。

《参考：前回調査の結果（H25年度）》



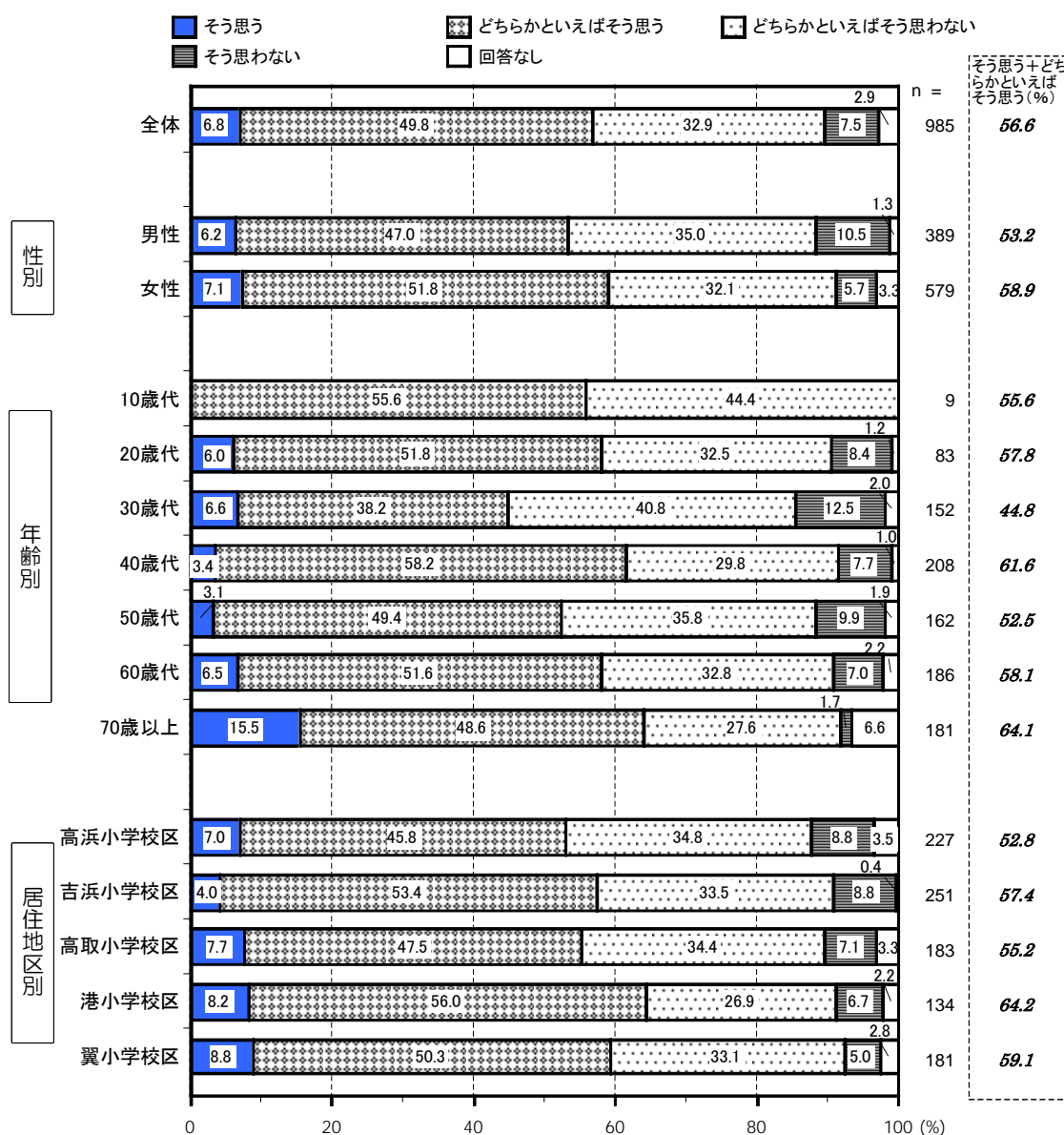
12) 安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う。

(設問 32)

「安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が6.8%、「どちらかといえばそう思う」が49.8%であり、合わせて56.6%となっています。

年齢別では、「そう思う」と回答した割合は、70歳以上(15.5%)で全体よりやや高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてみると、70歳以上(64.1%)と40歳代(61.6%)で全体より高くなっている一方で、30歳代(44.8%)で全体より11.8ポイント低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(64.2%)で全体よりやや高くなっています。



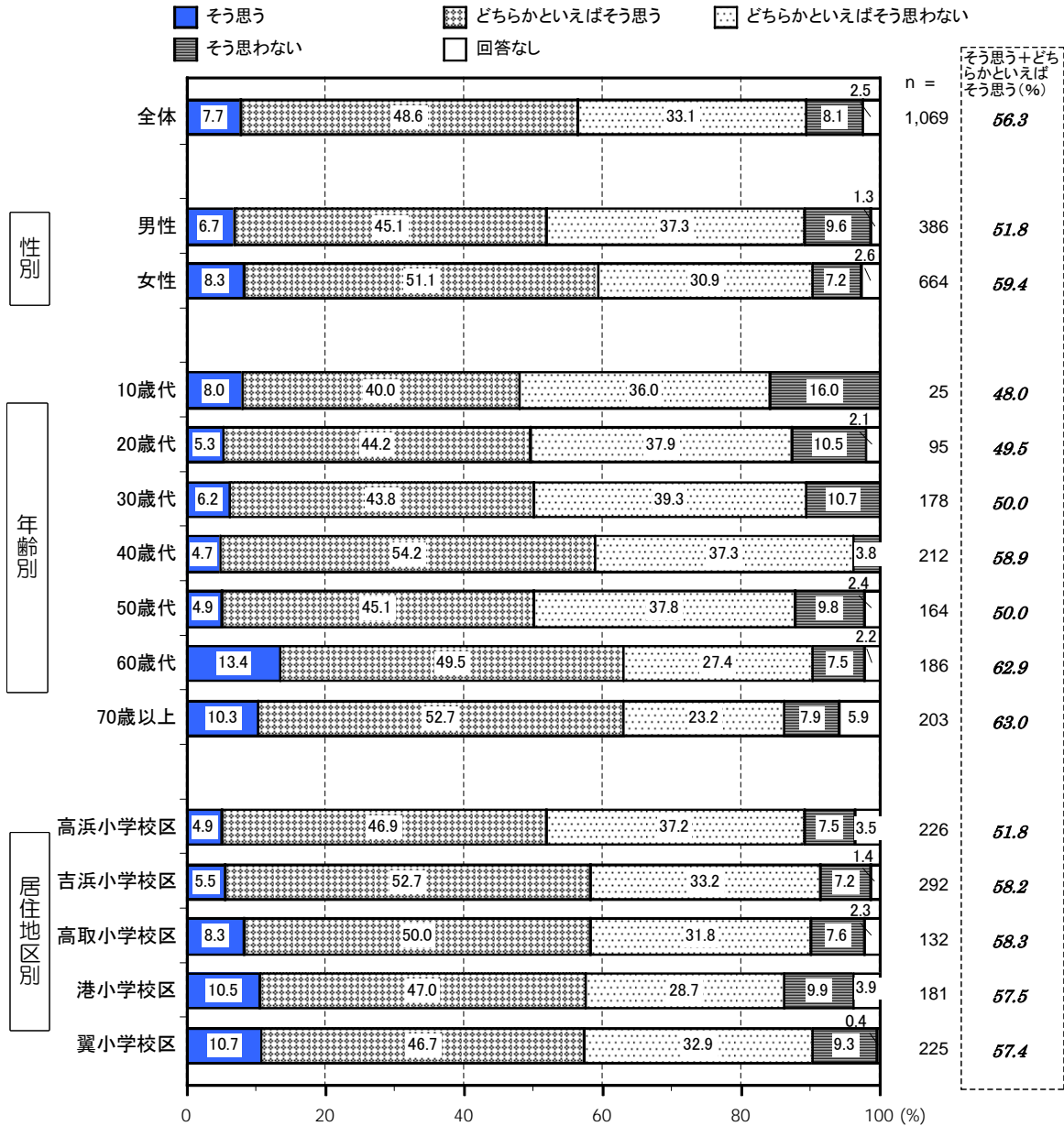
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、30歳代(50.0%⇒44.8%)で前回調査に比べてやや減少していますが、20歳代(49.5%⇒57.8%)でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(57.5%⇒64.2%)でやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

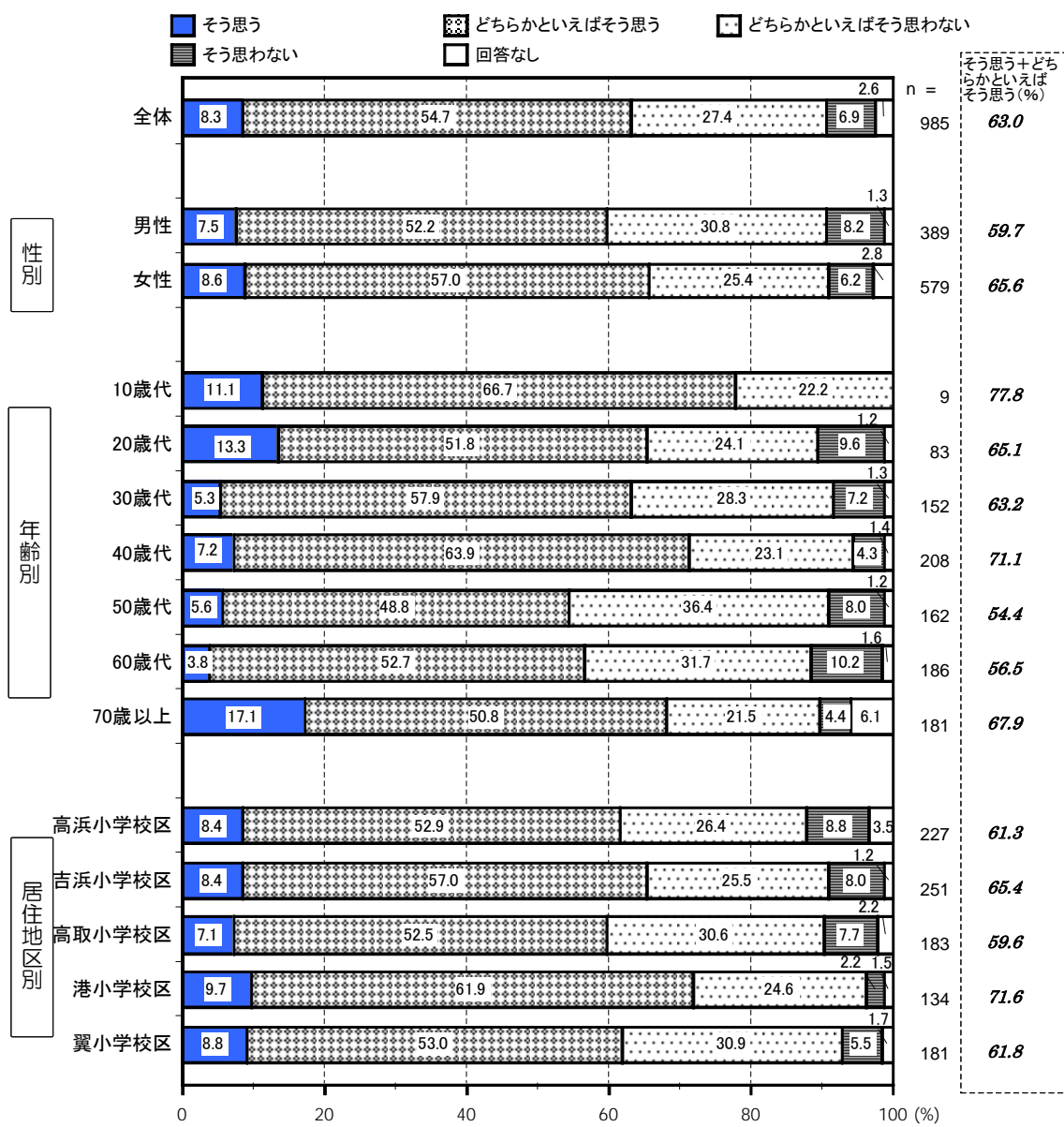


13) 一人ひとりを認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思う。(設問 33)

「一人ひとりを認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.3%、「どちらかといえばそう思う」が54.7%であり、合わせて63.0%となっています。

年齢別では、「そう思う」と回答した割合は、70歳以上(17.1%)で全体よりやや高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてみると、40歳代(71.1%)で全体よりやや高くなっていますが、50歳代(54.4%)と60歳代(56.5%)でやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(71.6%)で全体よりやや高くなっています。



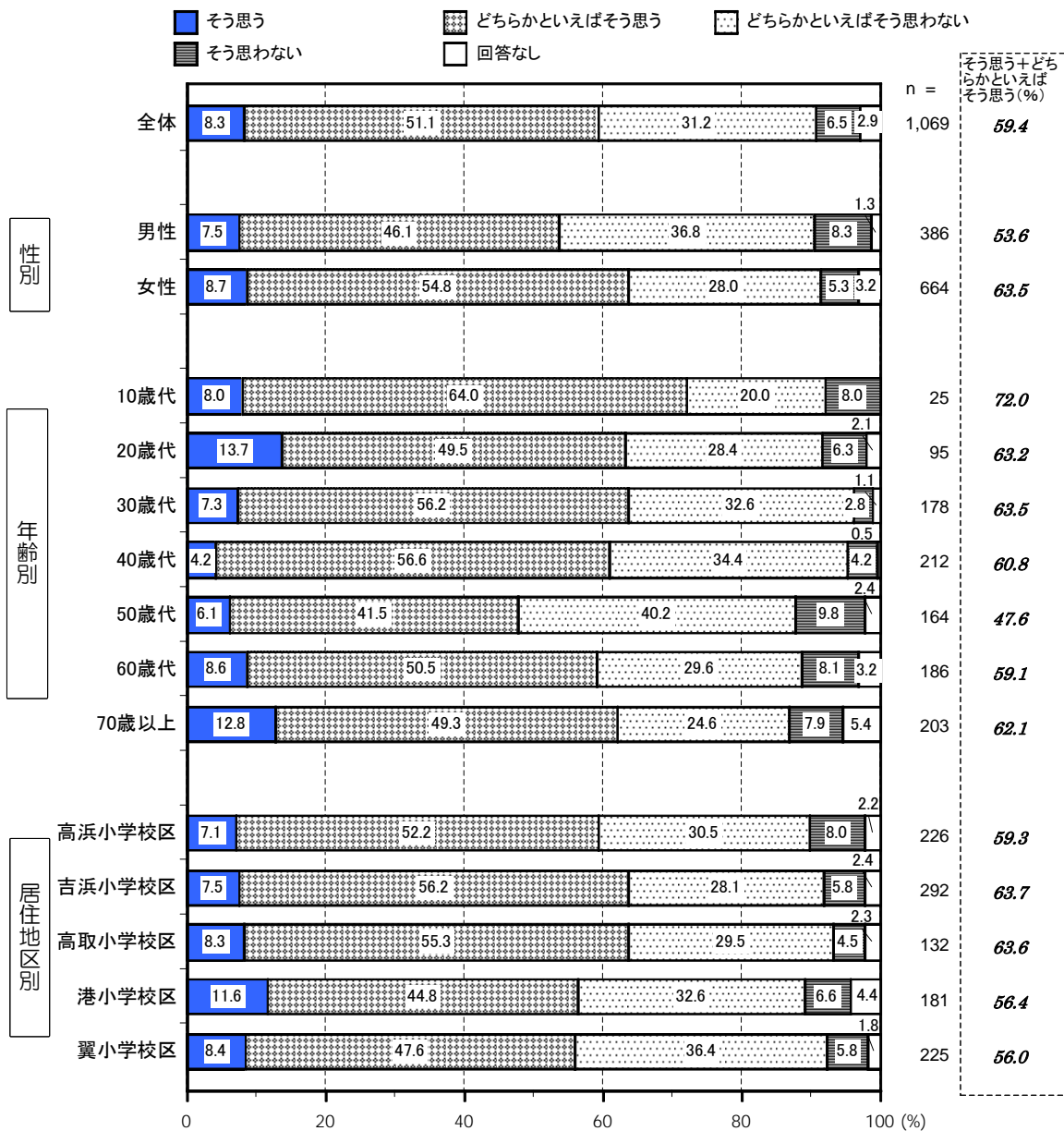
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、40歳代(60.8%⇒71.1%)で前回調査に比べて10.3ポイント増加しています。また、50歳代(47.6%⇒54.4%)と70歳以上(62.1%⇒67.9%)でも前回調査に比べてやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(56.4%⇒71.6%)で前回調査に比べて15.2ポイント増加しています。また、翼小学校区(56.0%⇒61.8%)でもやや増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》

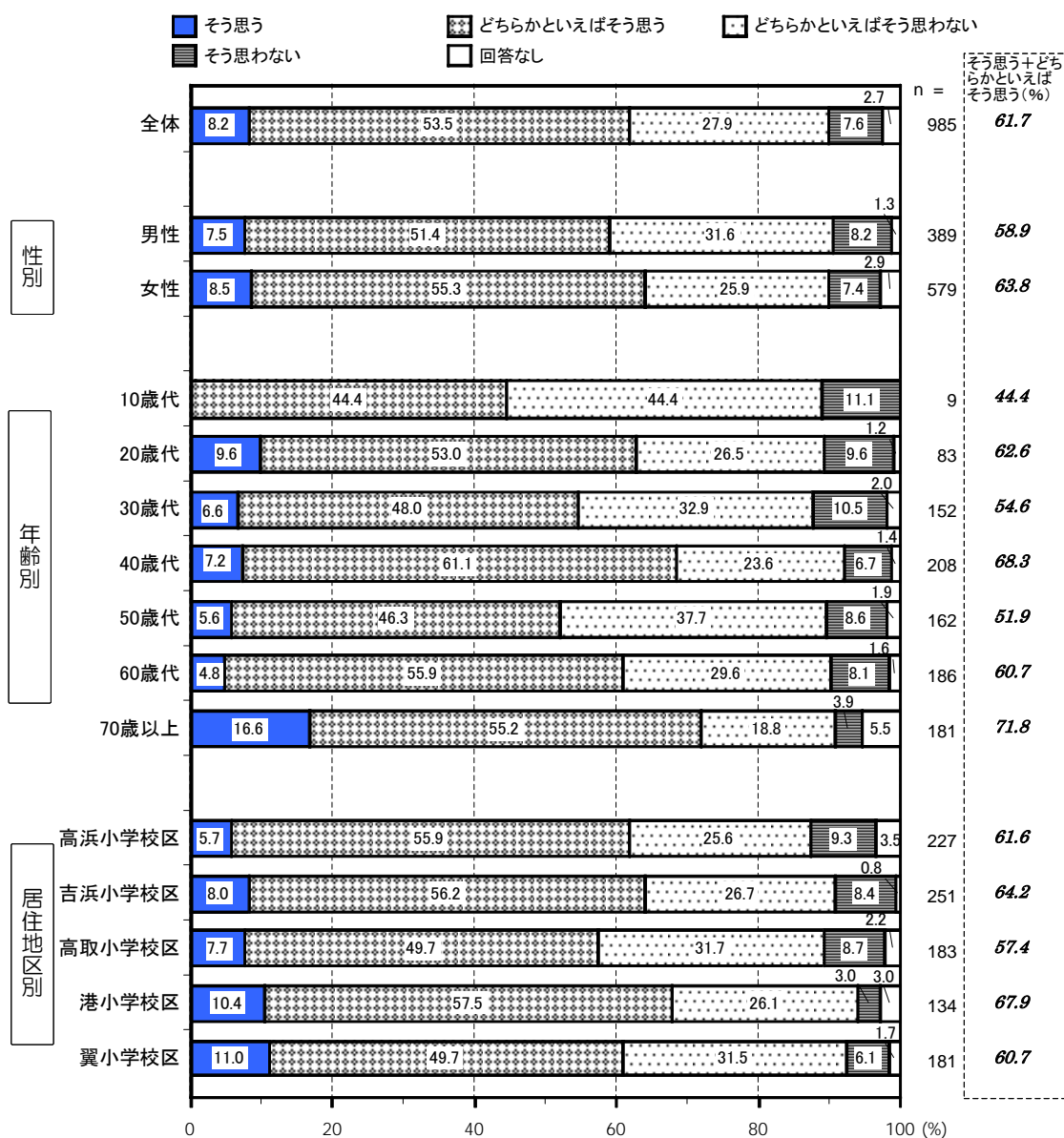


14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思う。(設問 34)

「一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.2%、「どちらかといえばそう思う」が53.5%であり、合わせて61.7%となっています。

年齢別では、「そう思う」と回答した割合は、70歳以上(16.6%)で全体よりやや高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についてみると、70歳以上(71.8%)で全体より10.1ポイント高くなっています。また、40歳代(68.3%)でも全体よりやや高くなっています。その一方で、50歳代(51.9%)では、全体より9.8ポイント低くなっています。また、30歳代(54.6%)でもやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区(67.9%)でやや高くなっています。



【前回調査との比較】

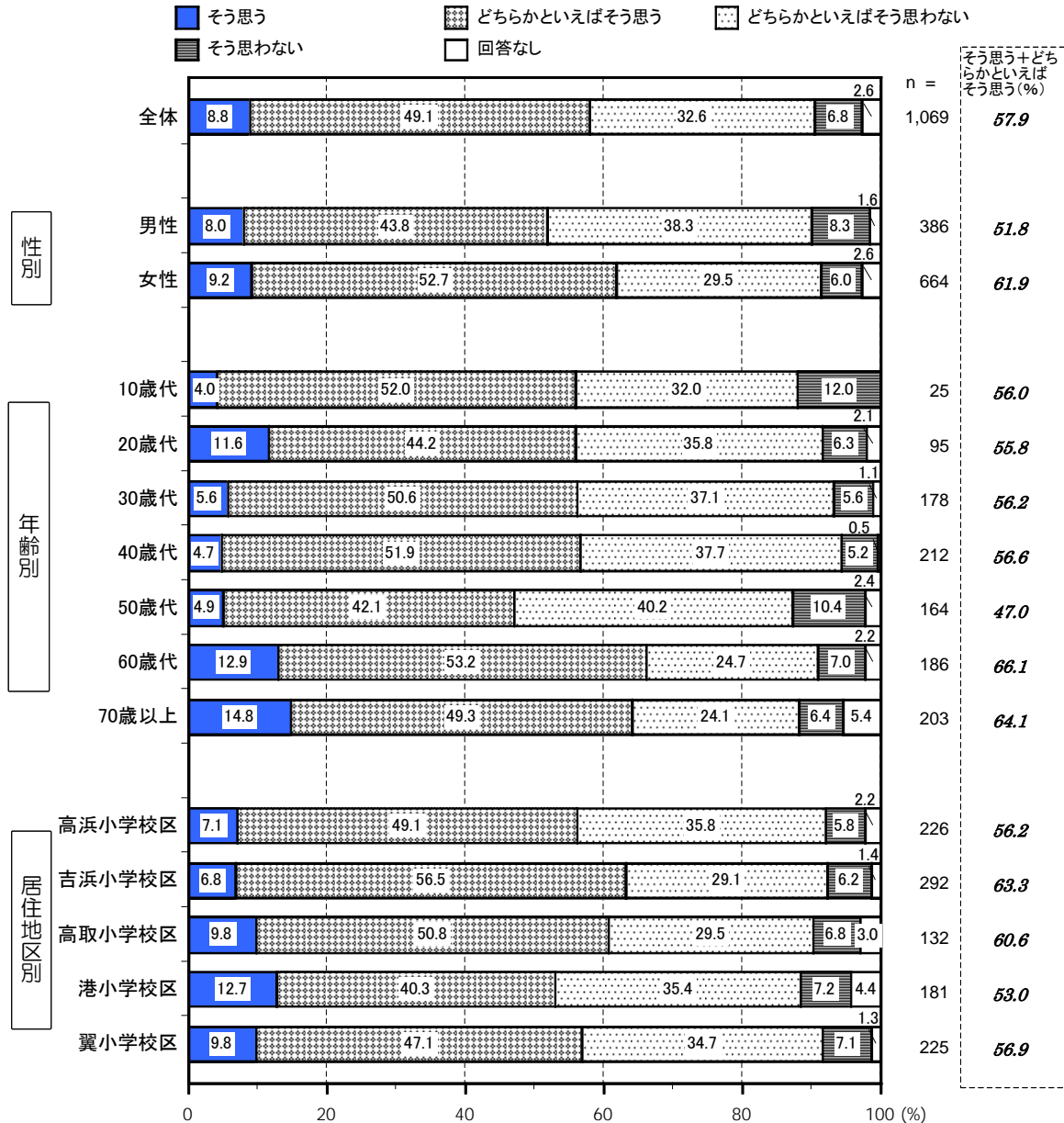
前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、男性（51.8%⇒58.9%）で前回調査に比べてやや増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、60歳代（66.1%⇒60.7%）で前回調査に比べてやや減少している一方で、40歳代（56.6%⇒68.3%）で前回調査に比べて11.7ポイント増加しています。また、70歳代（64.1%⇒71.8%）と20歳代（55.8%⇒62.6%）でも前回調査に比べやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、港小学校区（53.0%⇒67.9%）で前回調査に比べて14.9ポイント増加しています。また、高浜小学校（56.2%⇒61.6%）でもやや増加しています。

《参考：前回調査の結果（H25年度）》

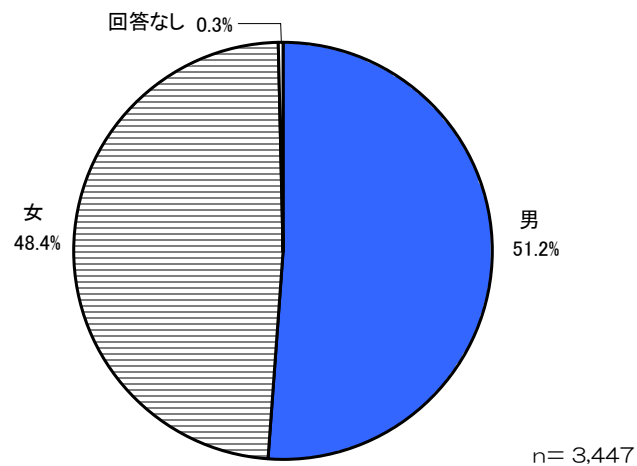


3 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

(1) 回答者の属性

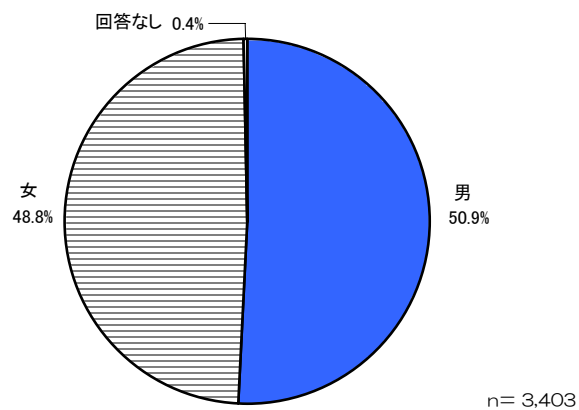
1) 性別

「男性」が 51.2%、「女性」が 48.4%
となっています。



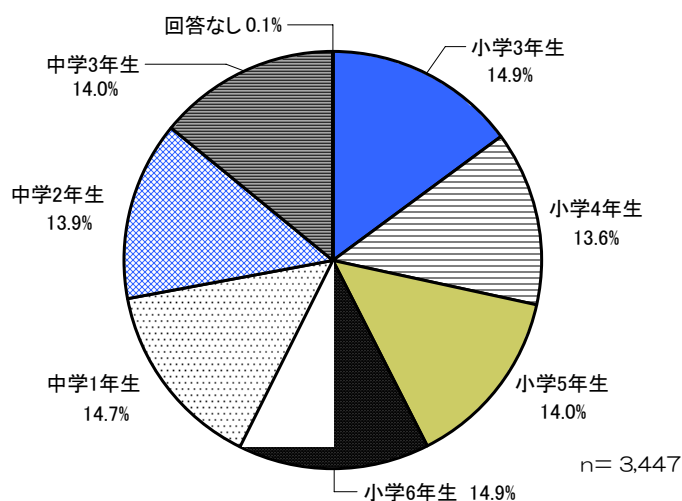
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

「男性」が 50.9%、「女性」が 48.8%
となっています。



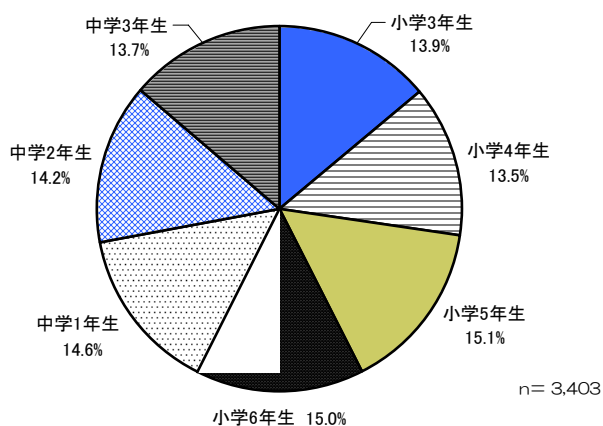
2) 学年

「小学3年生」から「中学3年生」まで、いずれの学年も13～15%程度となっています。



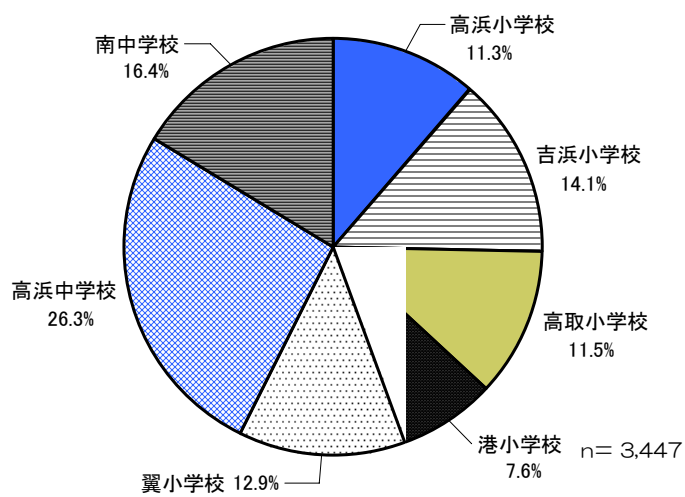
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

「小学3年生」から「中学3年生」まで、いずれの学年も13～15%程度となっています。



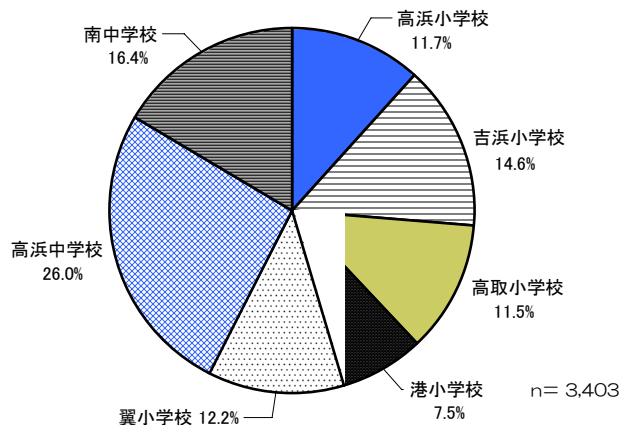
3) 小学校・中学校

「高浜中学校」(26.3%)が最も多く、「南中学校」(16.4%)、「吉浜小学校」(14.1%)の順となっています。



《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》

「高浜中学校」(26.0%)が最も多く、「南中学校」(16.4%)、「吉浜小学校」(14.6%)の順となっています。

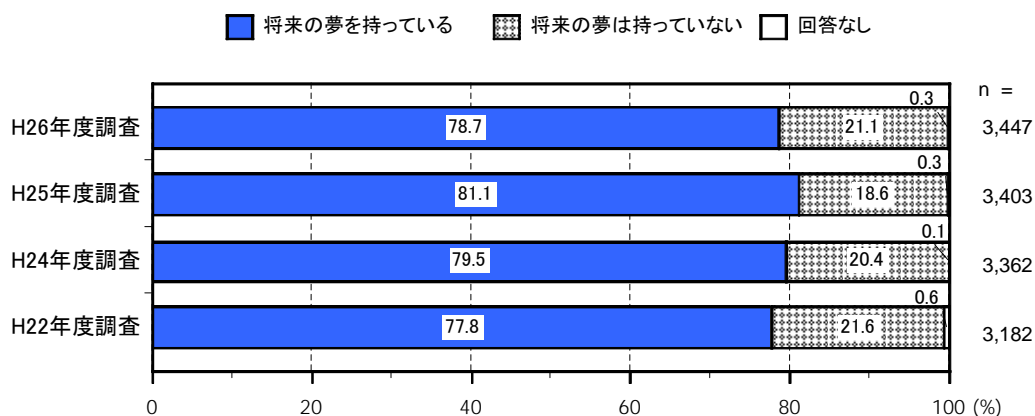
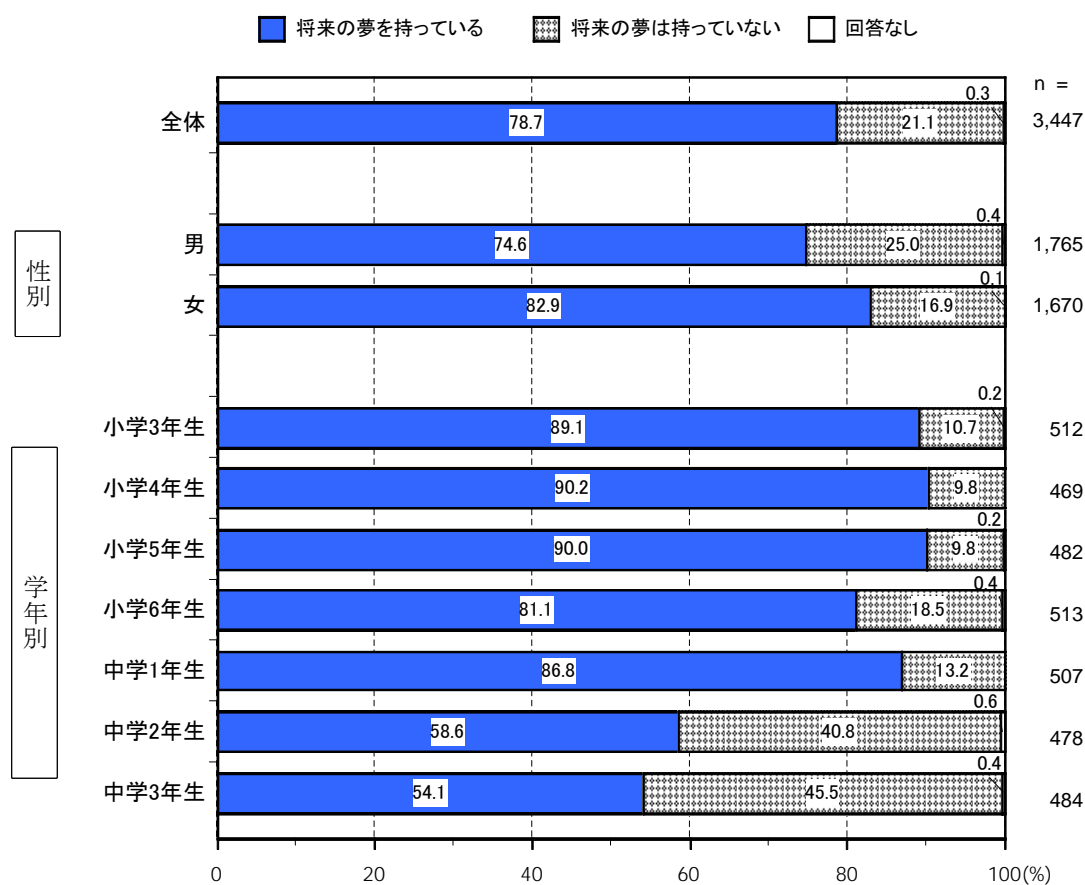


(2) 児童・生徒の意識

1) あなたは将来の夢を持っていますか？

「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合は、78.7%となっています。

学年別では、小学4年生(90.2%)が最も高く、最も低い中学3年生(54.1%)までの間、どちらかといえば学年が進むほど「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合が低くなっています。

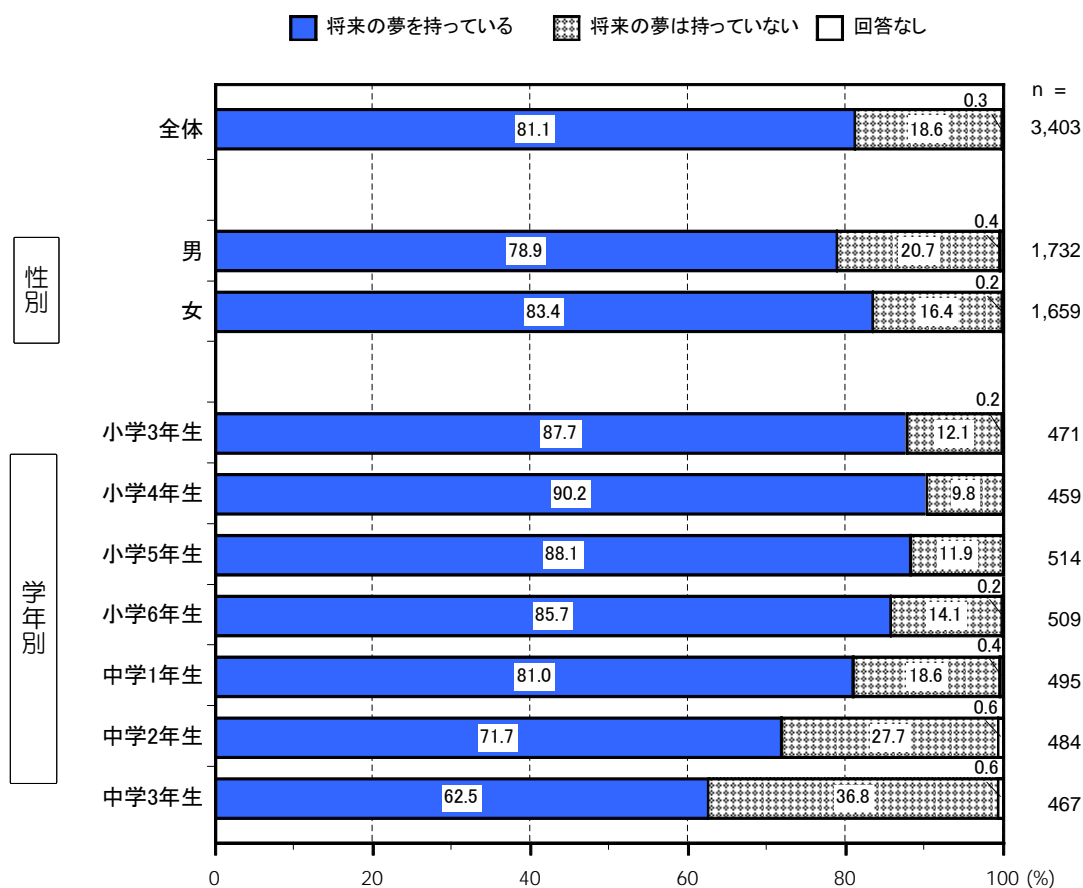


【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体ではほとんど変化はみられません。

学年別では、中学1年生（81.0%⇒86.8%）で前回調査に比べて「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合がやや増加していますが、中学2年生（71.7%⇒58.6%）と中学3年生（62.5%⇒54.1%）では前回に比べてそれぞれ、13.1ポイント、8.4ポイント減少しています。

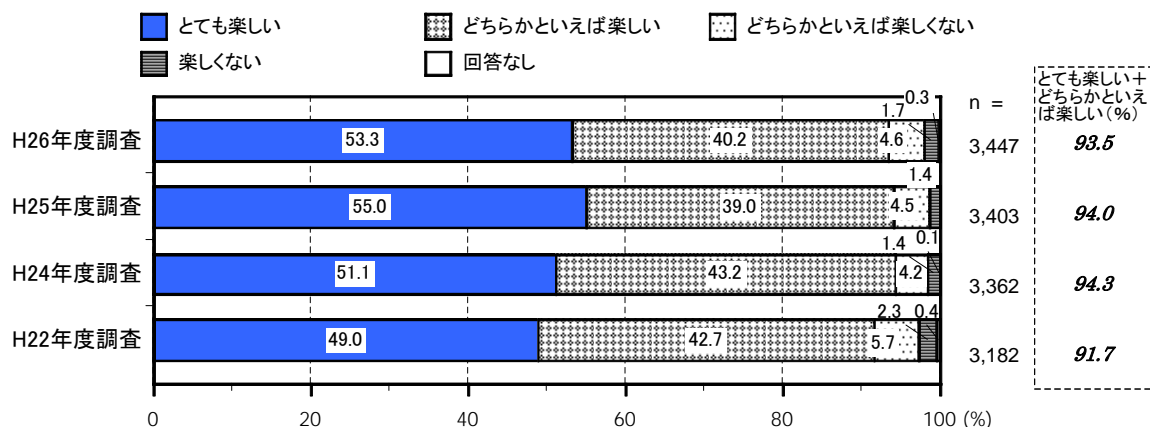
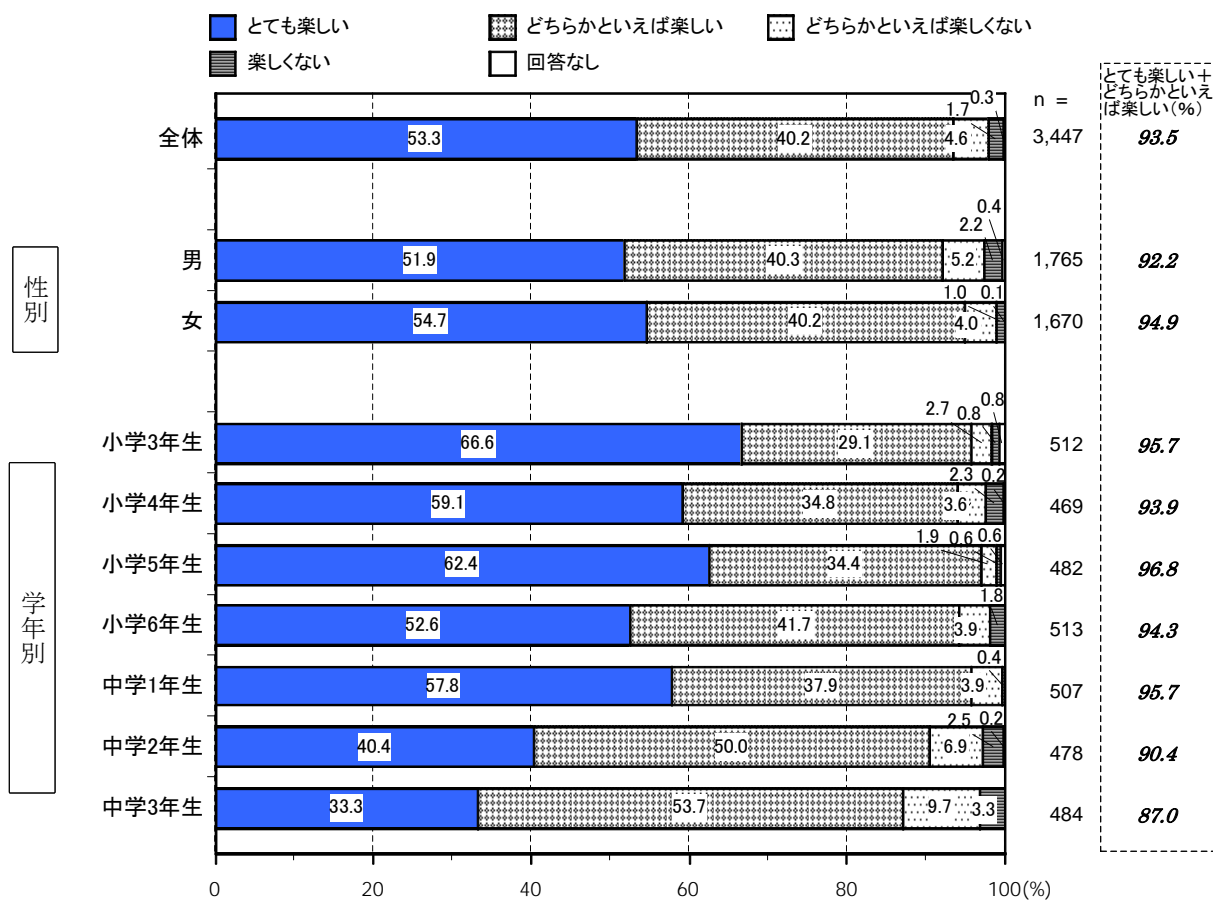
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



2) あなたは毎日がとても楽しいと感じていますか？

「毎日が楽しいと感じている」児童・生徒の割合は、「とても楽しい」が53.3%、「どちらかといえば楽しい」が40.2%であり、合わせて93.5%となっています。

学年別では、「とても楽しい」という回答の割合は、小学3年生(66.6%)で最も高く、全体を13.3ポイント上回っています。また、小学5年生(62.4%)と小学4年生(59.1%)で全体よりやや高くなっています。一方、中学3年生(33.3%)と中学2年生(40.4%)でそれぞれ、全体に比べて20.0ポイント、12.9ポイント低くなっています。

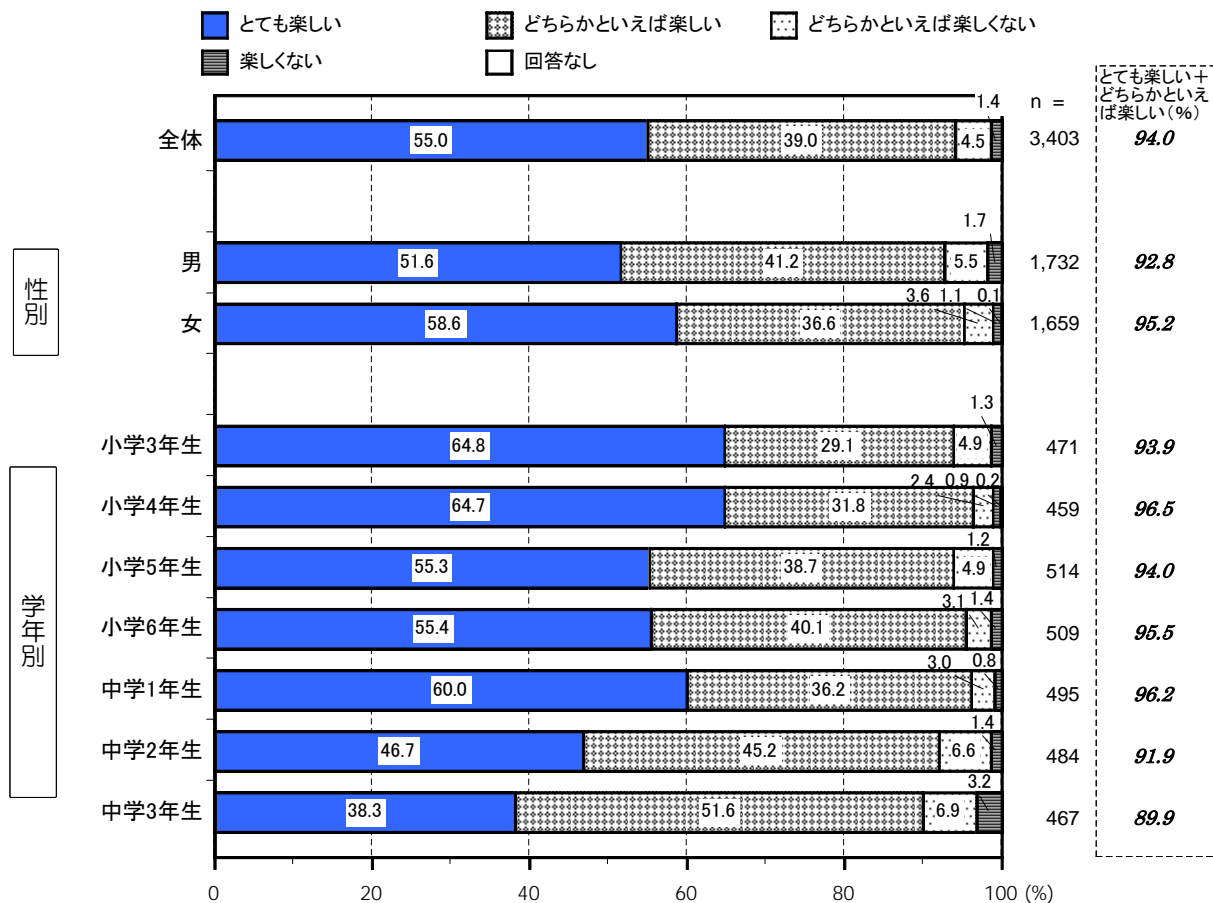


【前回調査との比較】

「とても楽しい」と「どちらかといえば楽しい」の合計で前回調査結果と比較すると、全体並びに性別、学年別でほとんど変化はみられません。

「とても楽しい」の回答割合について、学年別では、小学5年生（55.3%⇒62.4%）で前回調査に比べてやや増加していますが、小学4年生（64.7%⇒59.1%）や中学2年生（46.7%⇒40.4%）と中学3年生（38.3%⇒33.3%）で前回調査に比べてやや減少しています。

《参考：前回調査の結果（H25年度）》



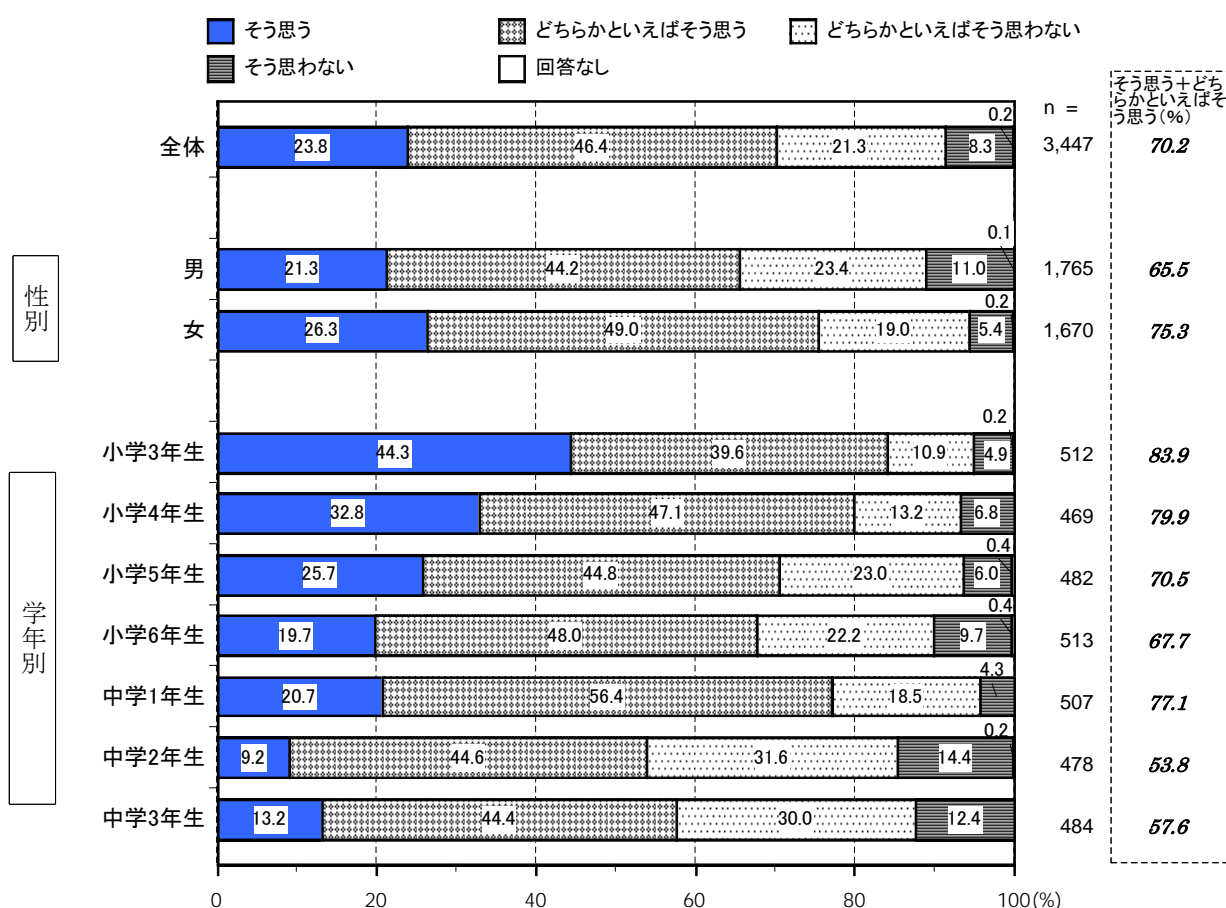
3) あなたは学校や自分の家などで、学習に積極的に取り組んでいると思いますか？

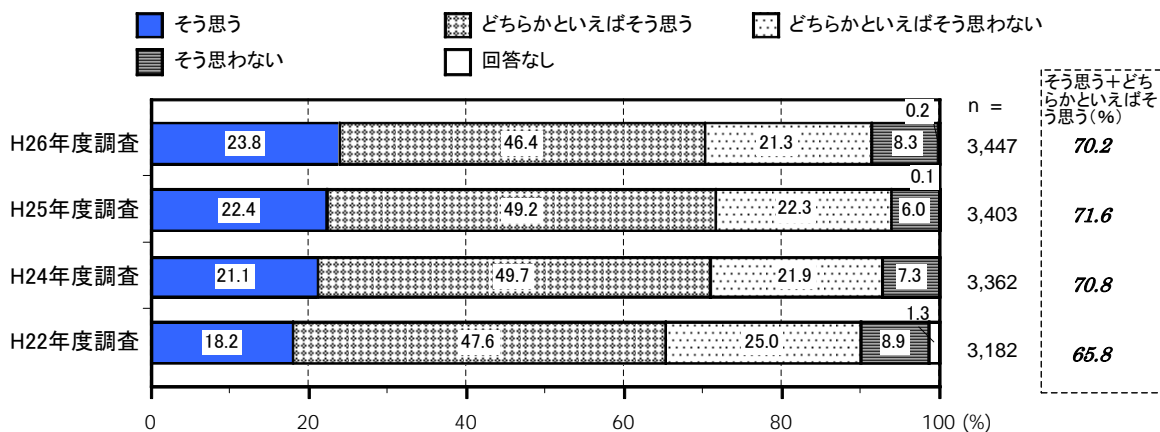
「学校や自分の家などで学習に積極的に取り組んでいる」児童・生徒の割合は、「そう思う」が23.8%、「どちらかといえばそう思う」が46.4%であり、合わせて70.2%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、全体に比べて、女性（75.3%）でやや高くなっています。

学年別では、「そう思う」の回答割合は、小学3年生（44.3%）と小学4年生（32.8%）でそれぞれ全体より20.5ポイント、9.0ポイント高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、小学3年生（83.9%）と小学4年生（79.9%）で、それぞれ全体より13.7ポイント、9.7ポイント高くなっています。

一方、中学2年生（9.2%）と中学3年生（13.2%）では、「そう思う」の回答割合は、全体よりもそれぞれ14.6ポイント、10.6ポイント低くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合についても、中学2年生（53.8%）と中学3年生（57.6%）では、それぞれ、16.4ポイント、12.6ポイント低くなっています。





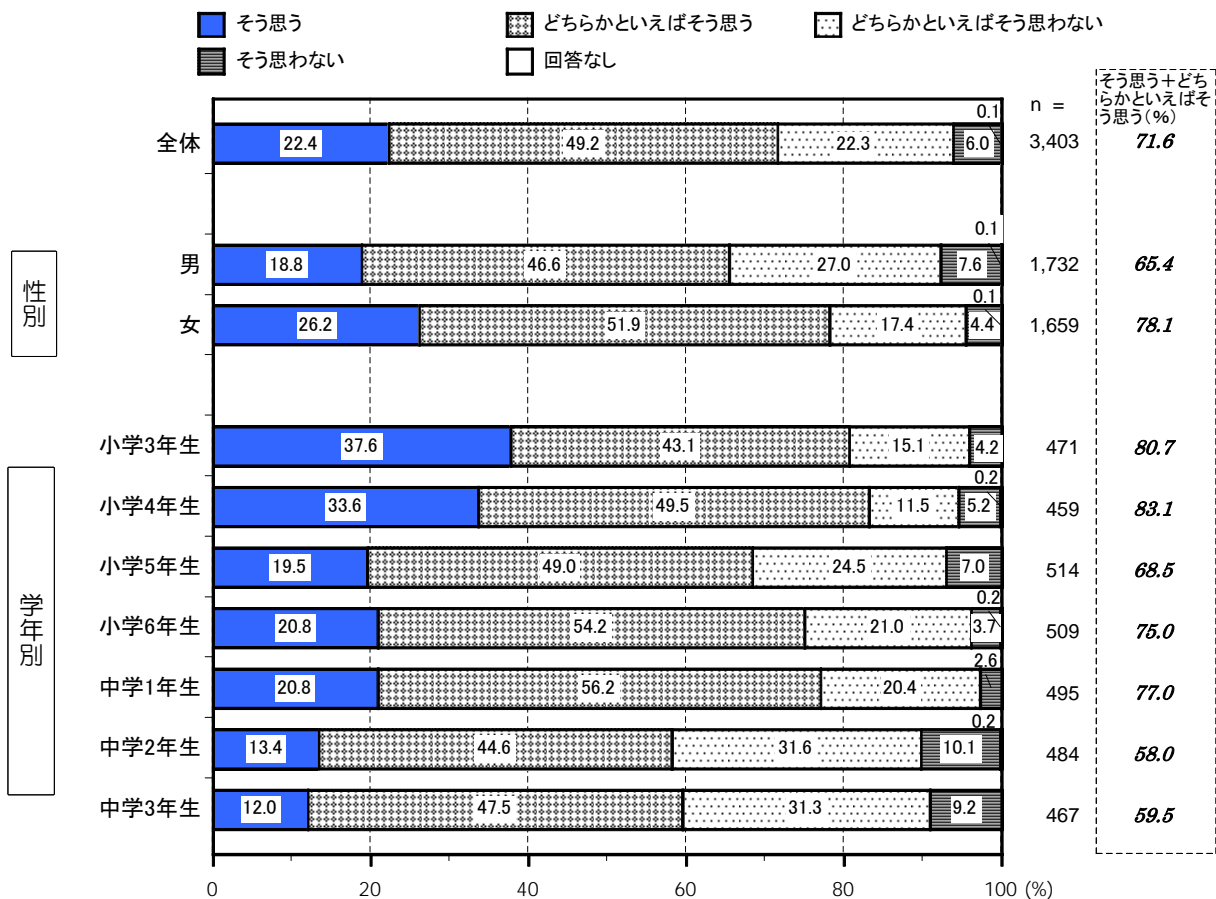
【前回調査との比較】

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合で前回調査結果と比較すると、全体と性別では、ほとんど変化はみられません。

学年別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計の割合は、小学6年生 (75.0%⇒67.7%) で前回調査と比べてやや減少しています。

「そう思う」の回答割合については、小学3年生 (37.6%⇒44.3%) と小学5年生 (19.5%⇒25.7%) で前回調査に比べてやや増加しています。

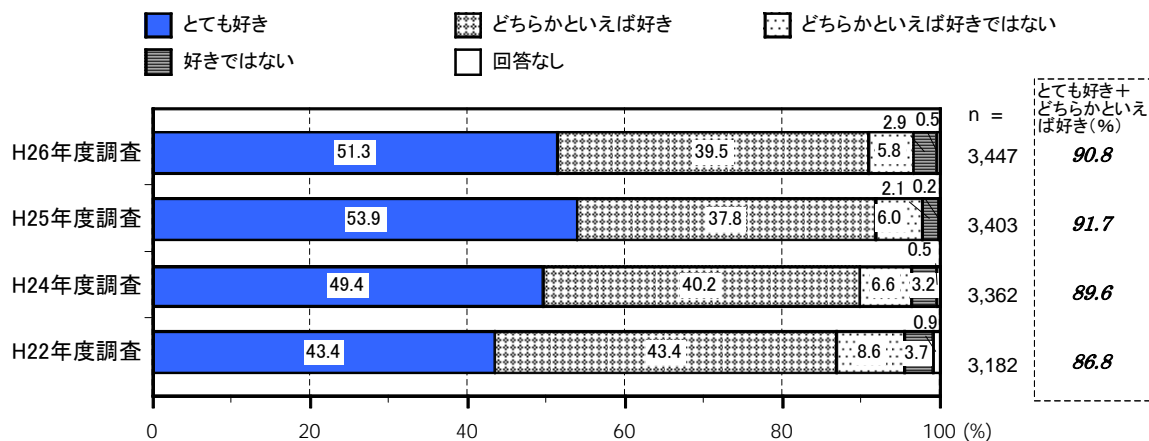
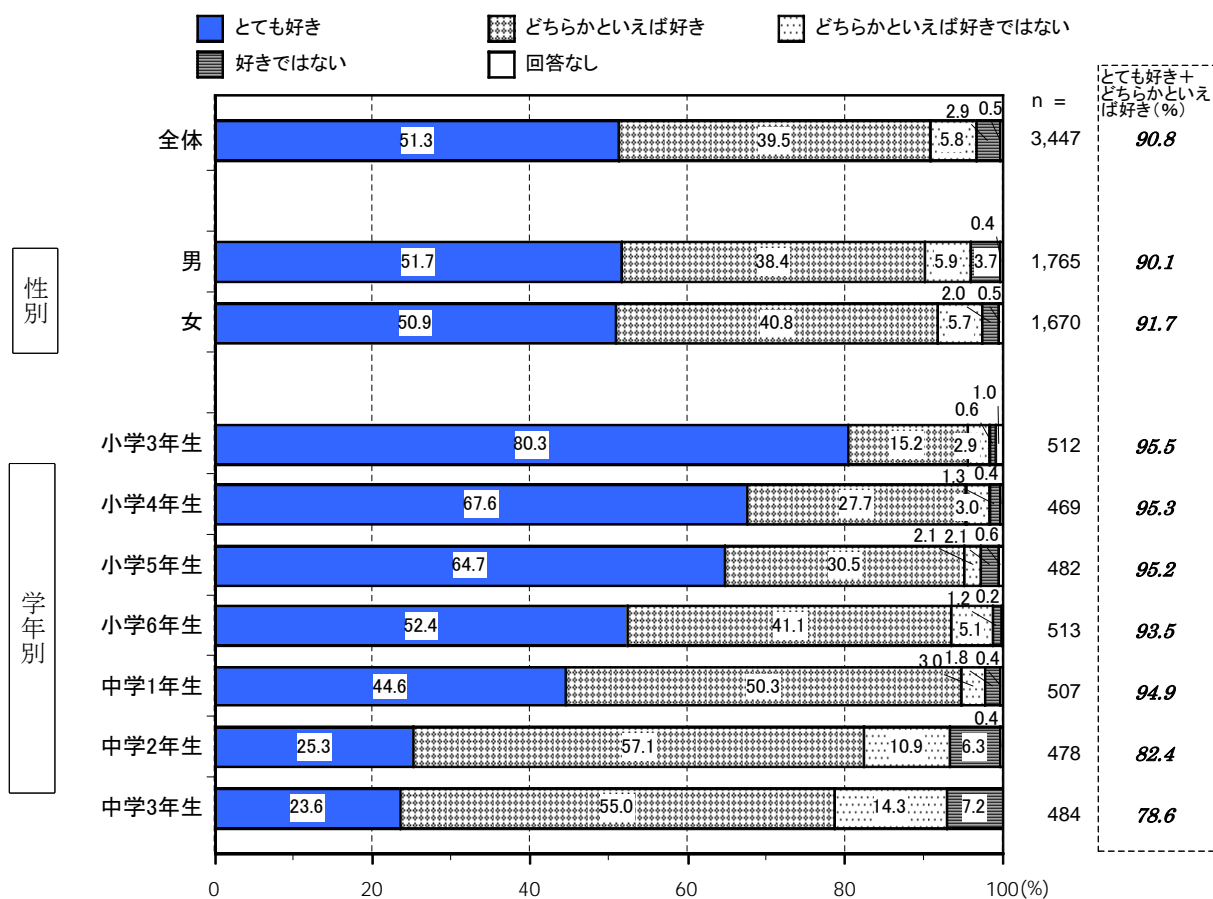
《参考: 前回調査の結果 (H25 年度)》



4) あなたは、高浜市というまちが好きですか。

「高浜市というまちが好き」と答えた児童・生徒の割合は、「とても好き」が51.3%、「どちらかといえば好き」が39.5%であり、合わせて90.8%となっています。

学年別では、「とても好き」という割合及び「とても好き」と「どちらかといえば好き」の合計の割合は共に、小学3年生（80.3%、95.5%）から中学3年生（23.6%、78.6%）までの間、学年が進むほど低くなる傾向がみられます。

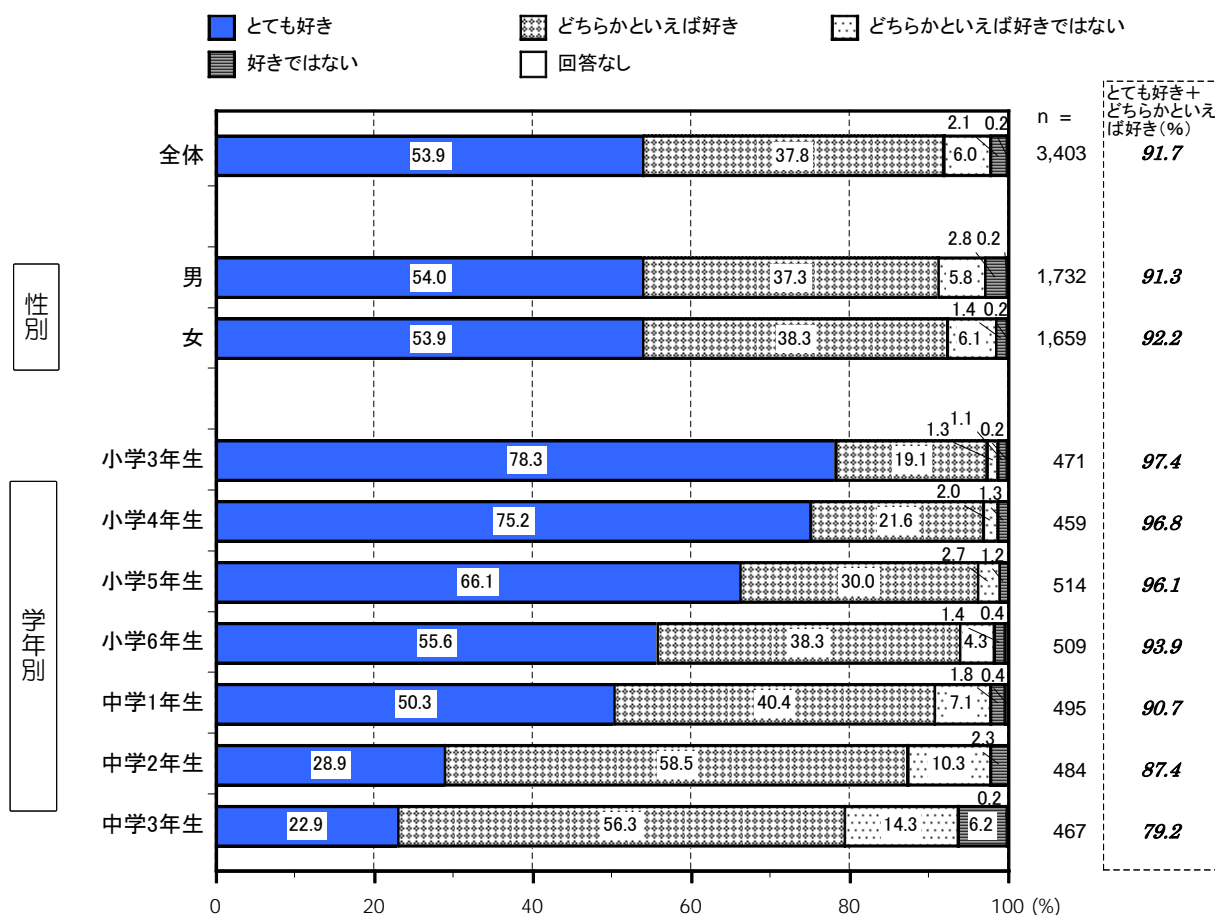


【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体及び性別では、ほとんど変化はみられません。

学年別では、「とても好き」と「どちらかといえば好き」の合計の割合は、中学2年生(87.4%⇒82.4%)でやや減少しています。また、「とても好き」という割合については、小学4年生(75.2%⇒67.6%)でやや減少しています。

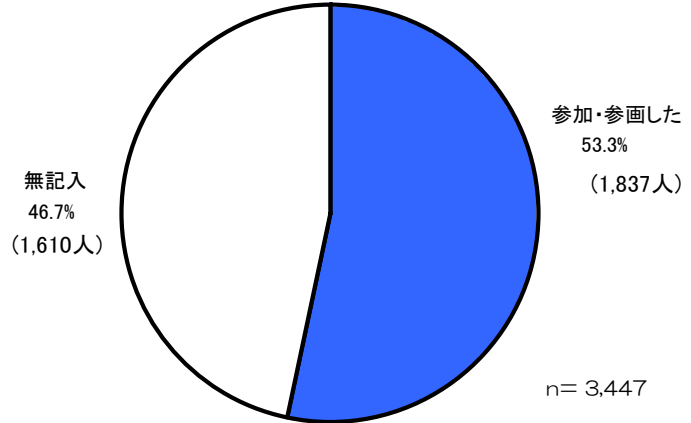
《参考: 前回調査の結果(H25年度)》



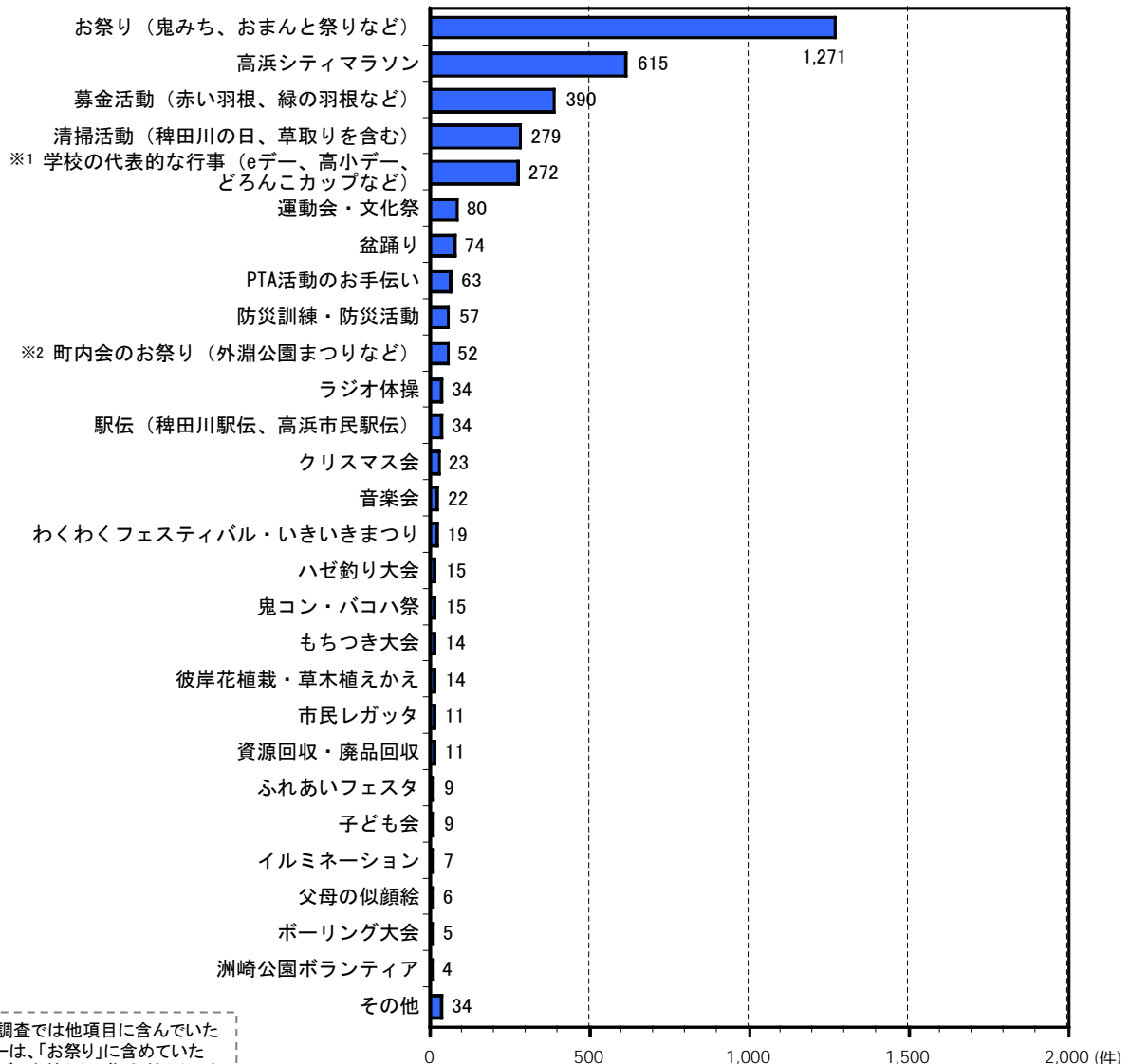
(3) 地域行事やボランティア活動の参加・参画状況

1) 過去1年間に「参加・参画」した地域行事、ボランティア活動【複数回答】

「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は53.3%のようになります。



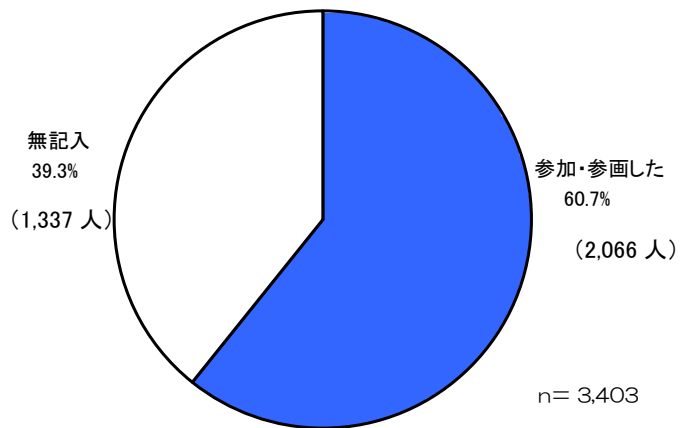
活動の内容は、「お祭り」や「高浜シティマラソン」、「募金活動」、「清掃活動」が多くなっています。



※1 前回調査では他項目に含んでいた
 ・eデーは、「お祭り」に含めていた
 ・高小デーとどろんこ祭り・どろんこカ
 ップはそれぞれ単独項目として扱っ
 ていた
 ※2 前回調査では「お祭り」に含めていた

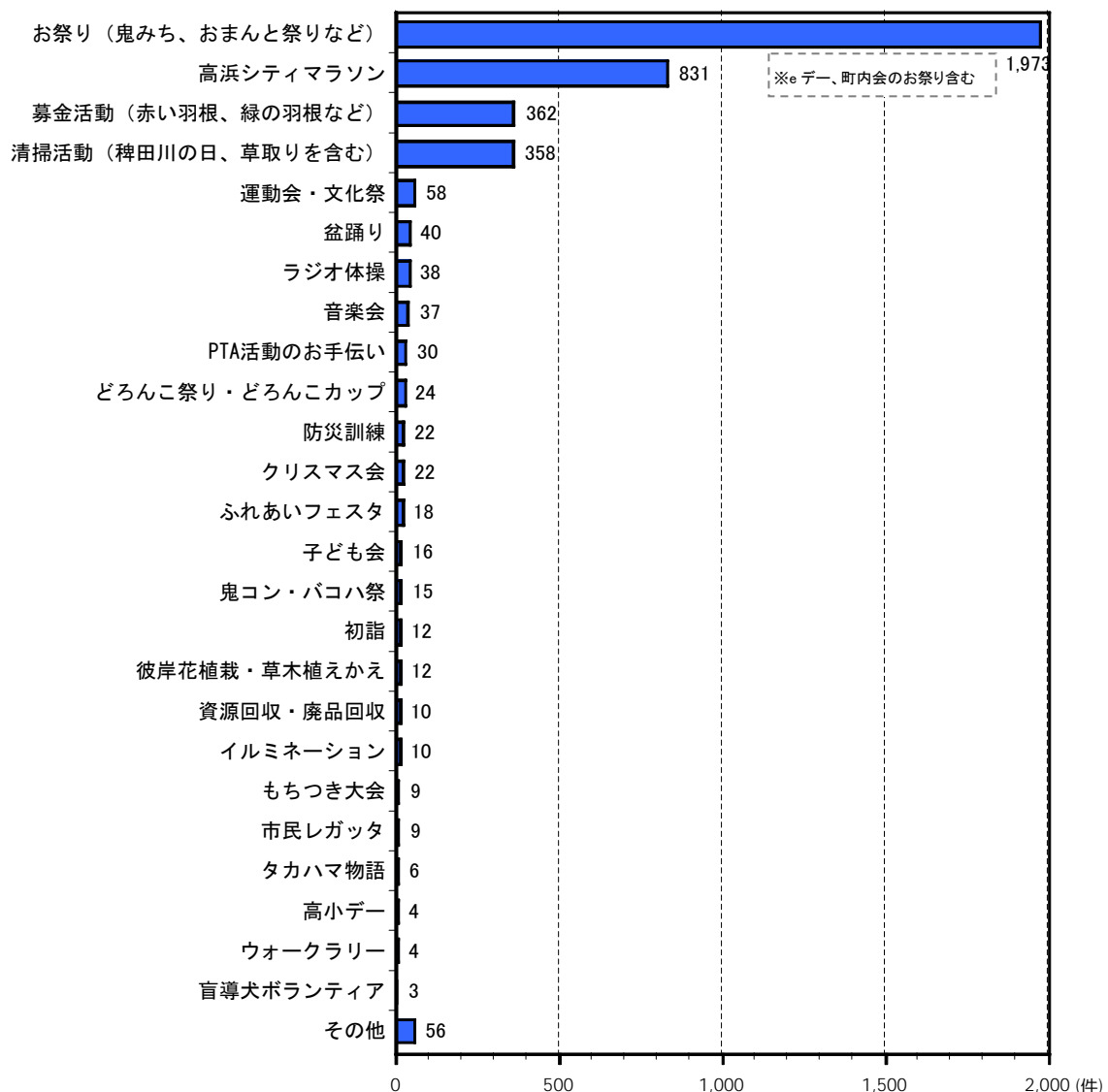
【前回調査との比較】

「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した児童・生徒の割合は前回調査結果に比べて7.4ポイント減少しています。



「お祭り」(1,973件⇒1,271件)や「清掃活動」(358件⇒279件)「高浜シティマラソン」(831件⇒615件)など参加件数が減少した行事・活動もありますが、「募金活動」(362件⇒390件)や「運動会・文化祭」(58件⇒80件)、「盆踊り」(40件⇒74件)のように件数が伸びた行事・活動もあります。

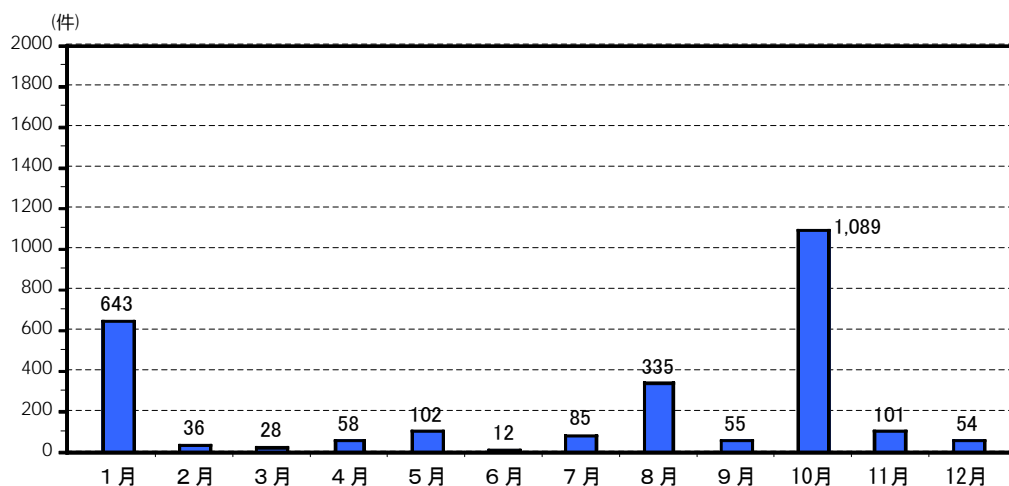
《参考: 前回調査の結果(H25年度)》



2) 地域行事、ボランティア活動の活動時期

地域行事、ボランティア活動の活動時期は、「10月」(1,089件)、「1月」(643件)、が多くなっています。

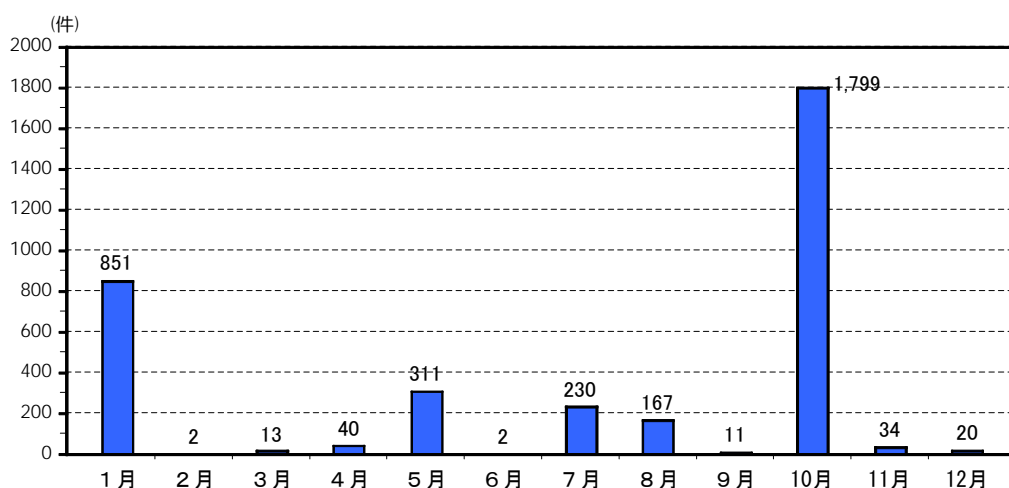
なお、「10月」は、おまんこ祭り、鬼みちまつり、大山公民館祭、赤い羽根募金、資源回収など、「1月」は、高浜シティマラソン、もちつき大会などの活動がそれぞれ行われています。



【前回調査との比較】

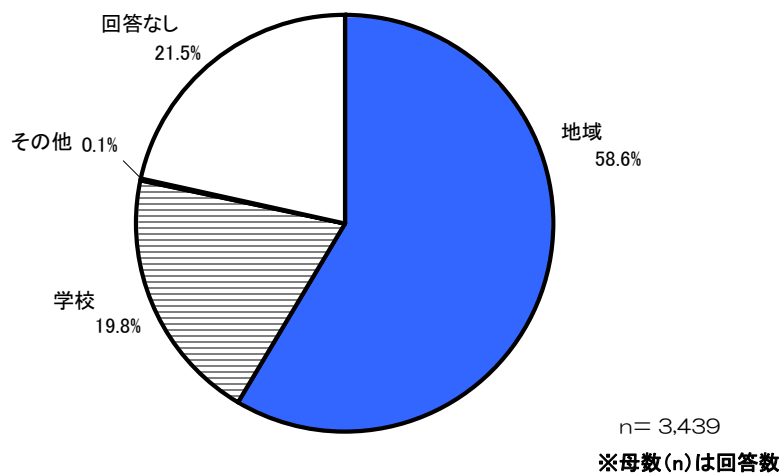
1番件数の高い「10月」(1,799件⇒1,089件)や2番目に件数が多い「1月」(851件⇒643件)、「5月」(311件⇒102件)、「7月」(230件⇒85件)で件数が減っています。一方、「8月」(167件⇒335件)をはじめとした残りの月では、件数が伸びており、前回調査と比べて分散傾向にあります。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》



3) 地域行事、ボランティア活動の活動場所

地域行事、ボランティア活動の活動場所は、「地域」が 58.6%、「学校」19.8%の順になっています。

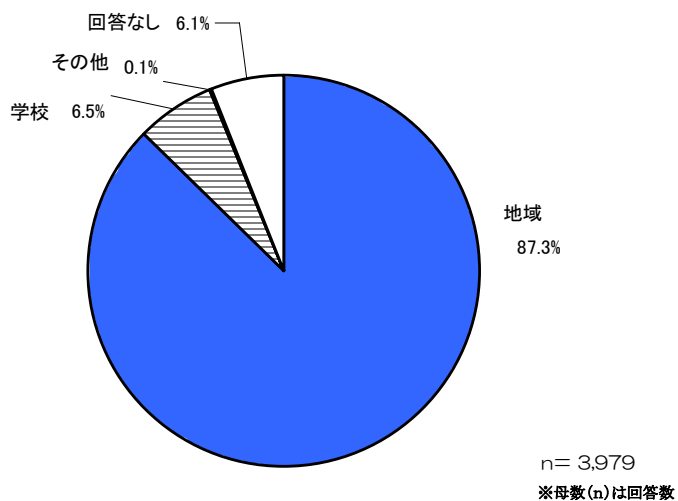


※母数 (n) は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

【前回調査との比較】

地域行事、ボランティア活動の活動場所は、「地域」(87.3%⇒58.6%)の割合が大幅に減少した反面、「学校」(6.5%⇒19.8%)と「回答なし」(6.1%⇒21.5%)が増加しています。

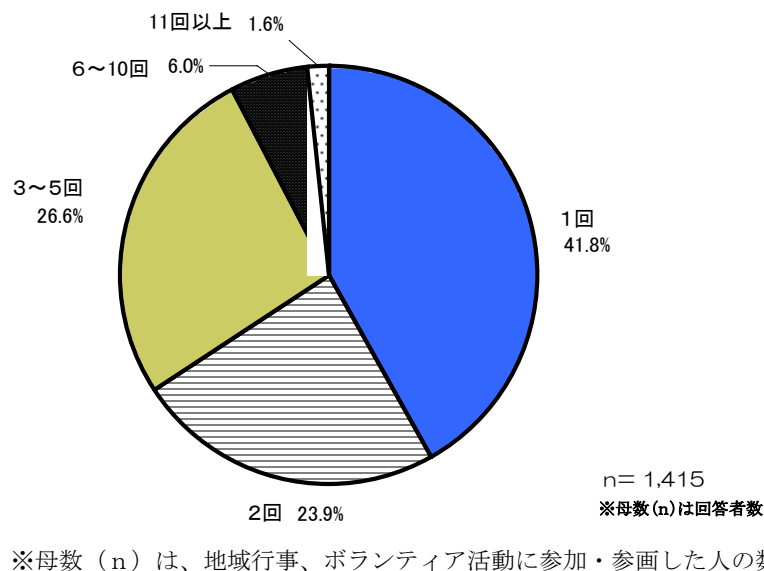
《参考: 前回調査の結果(H25年度)》



※母数 (n) は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

4) 地域行事、ボランティア活動の活動回数

過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した人の年間の活動回数をみると、「1回」が41.8%、「2回」が23.9%、「3～5回」が26.6%で、平均は2.5回となっています。

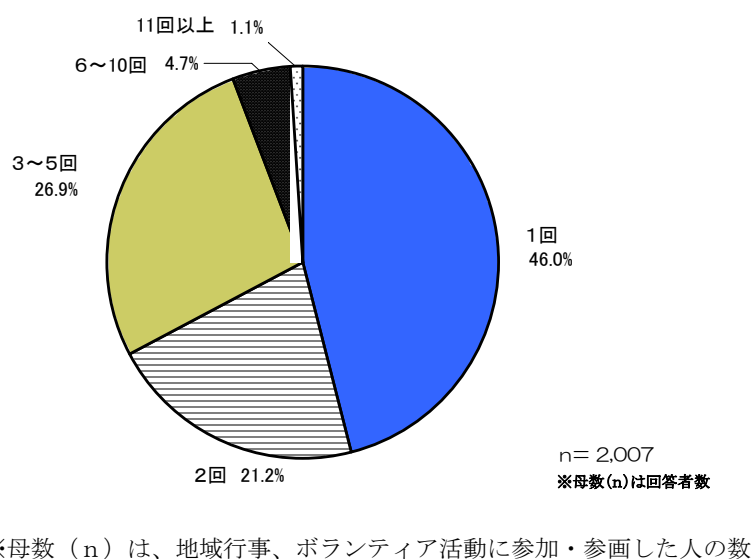


【前回調査との比較】

過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した人の年間の活動回数については、あまり大きな変化はみられません。

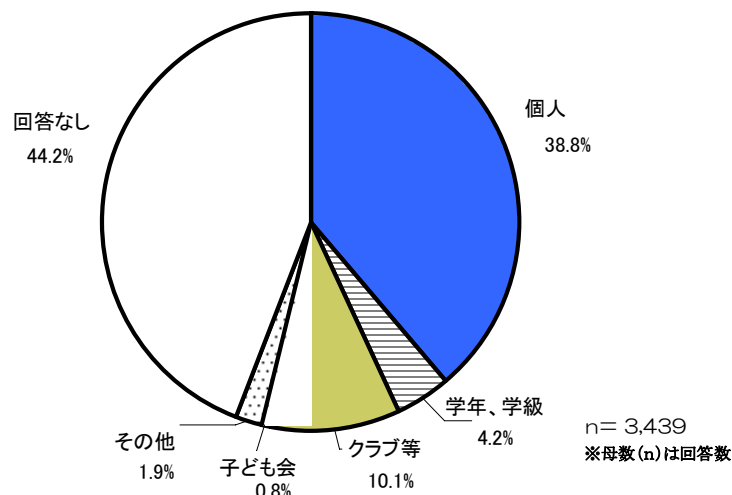
平均回数は2.4回から2.5回に増加しています。

《参考: 前回調査の結果(H25年度)》



5) 地域行事、ボランティア活動の活動団体

地域行事、ボランティア活動の活動団体は、「個人」が38.8%で最も多くなっています。なお、「回答なし」が44.2%占めています。

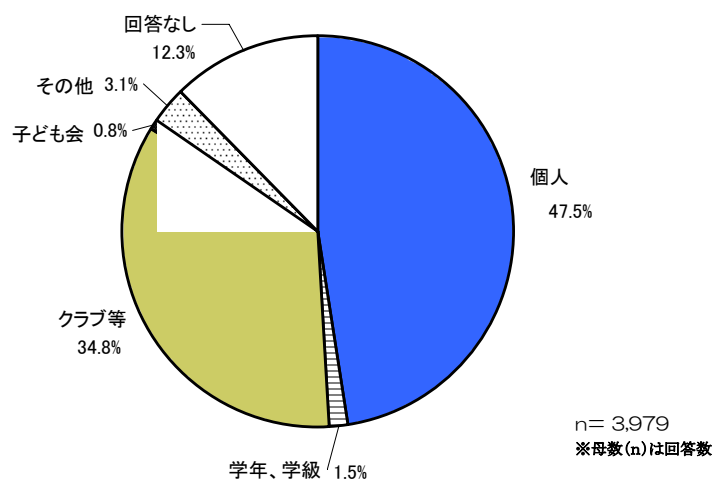


※母数 (n) は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

【前回調査との比較】

地域行事、ボランティア活動の活動団体については、「回答なし」(12.3%⇒44.2%)が大幅に増加したため、比較することが難しい結果になっています。

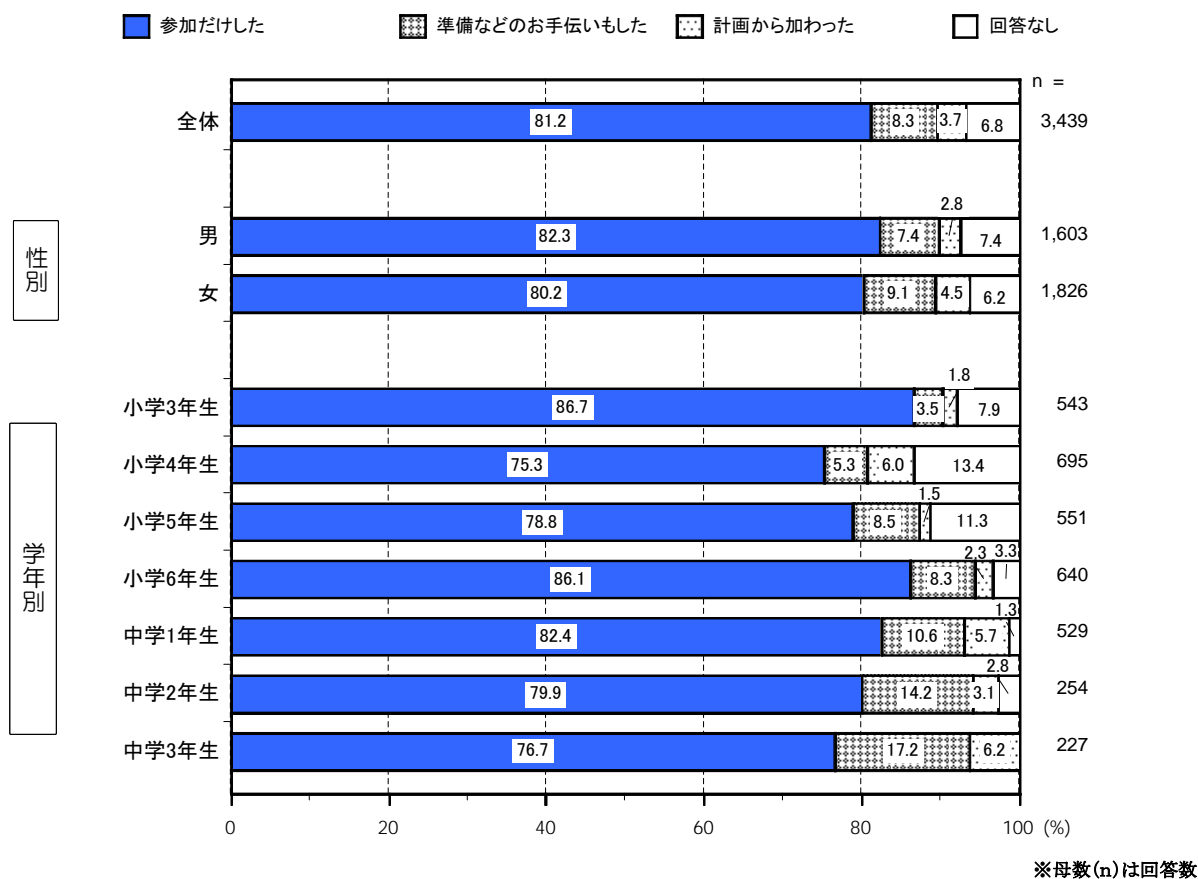
《参考: 前回調査の結果(H25年度)》



※母数 (n) は、地域行事、ボランティア活動の回答数の合計

6) 地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況【複数回答】

地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況は、「参加だけした」81.2%、「準備などの手伝いもした」8.3%、「計画から加わった」3.7%となっています。



地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況 (内訳)	参加・参画件数に占める割合	参加・参画件数	参加・参画人数	児童・生徒数 (3,447人) に占める参加・参画人数の割合
参加だけした (参加)	81.2%	2,792 件	1,436 人	41.7%
準備などのお手伝いもした (参加)	8.3%	287 件	216 人	6.3%
計画から加わった (参画)	3.7%	127 件	104 人	3.0%
回答なし	※1 6.8%	233 件	※2 81 人	2.3%
合計	100%	3,439 件	1,837 人	53.3%

※1 行事・活動名は記入されているものの、「参加だけした」「準備などのお手伝いもした」「計画から加わった」のいずれの欄にも回答 (○印) の記入がなかったもの

※2 行事・活動名は具体的に記入されていないが、「参加だけした」「準備などのお手伝いもした」「計画から加わった」のいずれの欄にも回答 (○印) の記入があったもの

《参考》(64 ページより再掲)

「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は53.3%にのびます。

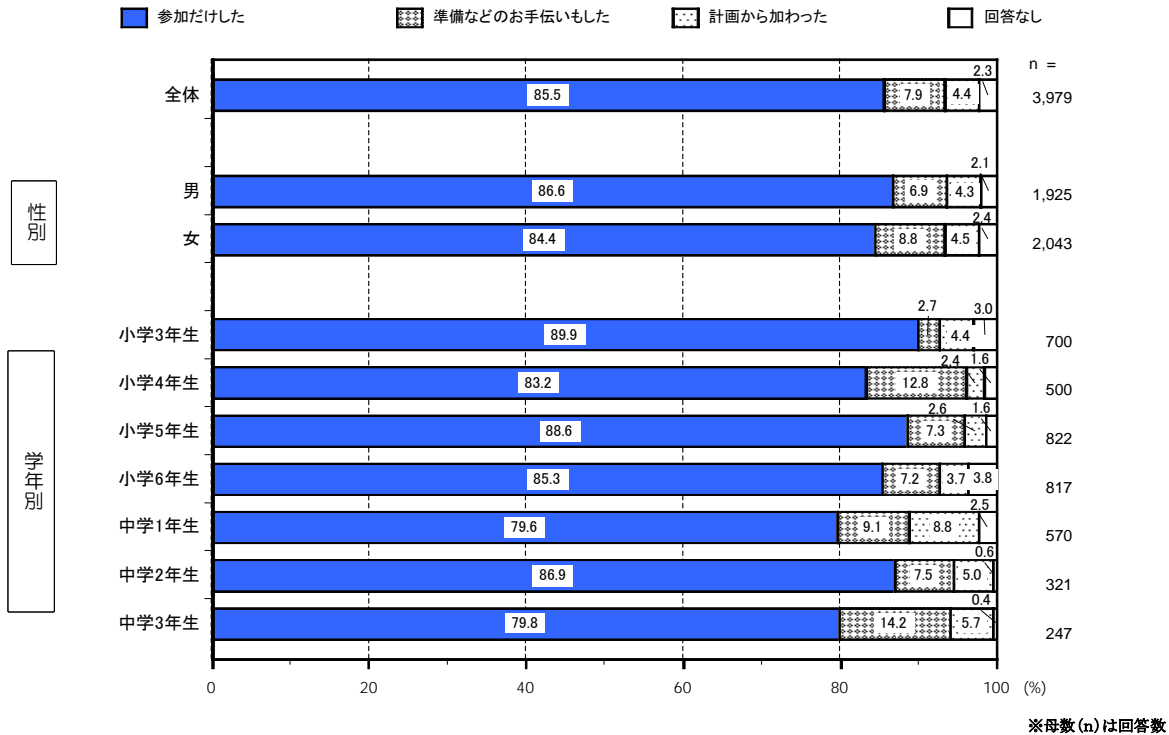


【前回調査との比較】

「参加しただけ」という回答割合は、小学5年生（88.6%⇒78.8%）と小学4年生（83.2%⇒75.3%）、中学2年生（86.9%⇒79.9%）で前回調査に比べてやや減少しています。

なお、小学5年生と小学4年生で「参加しただけ」の回答割合が前回調査に比べてやや減少したのは、「回答なし」の割合が、小学4年生（1.6%⇒13.4%）と小学5年生（1.6%⇒11.3%）で大幅に増加したことが影響した結果であると捉えることができます。

《参考：前回調査の結果(H25年度)》



地域行事、ボランティア活動の参加・参画状況 (内訳)	参加・参画件数に占める割合	参加・参画件数	参加・参画人数	児童・生徒数(3,403人)に占める参加・参画人数の割合
参加しただけした (参加)	85.5%	3,402 件	1,714 人	50.4%
準備などのお手伝いもした (参加)	7.9%	313 件	224 人	6.6%
計画から加わった (参画)	4.4%	174 件	108 人	3.2%
回答なし	※3 2.3%	90 件	※4 20 人	0.5%
合計	100.1%	3,979 件	2,066 人	60.7%

※3 行事・活動名は記入されているものの、「参加しただけした」「準備などのお手伝いもした」「計画から加わった」のいずれの欄にも回答(○印)の記入がなかったもの

※4 行事・活動名は具体的に記入されていないが、「参加しただけした」「準備などのお手伝いもした」「計画から加わった」のいずれの欄にも回答(○印)の記入があったもの

【前回調査との比較】

《参考：前回調査の結果(H25年度)》(65ページより再掲)

「過去1年間に地域行事、ボランティア活動に参加もしくは参画した」児童・生徒の割合は前回調査結果に比べて7.4ポイント減少しています。

